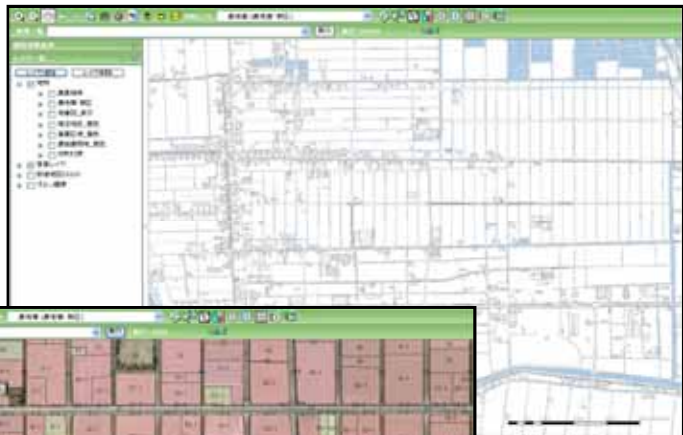


水土里情報システム 操作マニュアル



水土里ネット愛知
計画部調査課

Ver.1.00 平成23年4月1日

目 次

1. 水土里情報システムについて.....	5
2. 認 証.....	7
2.1. アクセス方法.....	7
2.2. ログイン.....	7
2.3. 地域選択.....	8
3. ツールバー.....	11
3.1. 地図操作ツールバー.....	11
3.2. 地図表示ウィンドウ.....	13
4. 地図の取り込み.....	15
4.1. レイヤ追加.....	15
4.2. レイヤ削除.....	17
4.3. レイヤ順序変更.....	19
4.4. レイヤー一覧パネル.....	21
5. 計 測.....	23
5.1. 計測パネルの表示.....	23
5.2. XY 座標取得ツール.....	24
5.3. 距離計測ツール.....	25
5.4. 面積計測ツール.....	26
5.5. 高度な計測.....	28
6. 属性表示.....	31
6.1. 属性参照(単一レコード).....	31
6.2. 属性参照(複数レコード).....	34
7. 塗り分け.....	35
7.1. 塗り分け画面の表示.....	35
7.2. 画面説明.....	36
7.3. 操作手順.....	40
7.4. 色分設定.....	41
7.5. 色選択.....	42

8. ラベル表示	47
8.1. ラベル設定画面の表示	47
8.2. ラベル表示・非表示の設定	47
8.3. 画面説明	48
8.4. フィールド・スタイル選択	51
8.5. ラベル文字設定	53
8.6. 縮尺設定	54
8.7. 重複ラベルの表示・非表示	56
8.8. ラベル設定の実行	56
9. レイヤ状態の保存	57
9.1. レイヤ状態管理画面表示	57
9.2. 作業状態の新規保存	58
9.3. 作業状態の上書き保存	59
9.4. 作業状態の復元	60
9.5. 作業状態の削除	61
10. 検 索	63
10.1. 属性検索	63
10.2. 空間検索	71
10.3. テーブル検索	72
11. 印 刷	73
11.1. 簡易印刷	73
11.2. 詳細印刷	74
12. 作業用データ	85
12.1. 作業用データ新規作成	85
12.2. 作業用データ管理	88
13. 図形編集	91
13.1. 地図データ編集画面の表示	91
13.2. 図形編集	91
13.3. 編集の保存	108
13.4. 編集の終了	109

14. 属性編集	111
14.1. 属性編集画面の表示	111
14.2. 画面説明(属性編集画面)	112
14.3. 属性詳細編集画面の表示	112
14.4. 画面説明(属性詳細編集画面)	113
14.5. 属性値の入力編集	114
14.6. 属性詳細編集(複数)画面の表示	115
14.7. 画面説明(属性詳細編集(複数)画面)	116
14.8. 個人テーブルの選択	119
14.9. 他のレイヤからの属性の取得	120
14.10. 管理番号付与について	121
14.11. 属性詳細入力編集画面を閉じる	124
14.12. 属性値の削除	124
14.13. 属性編集画面を閉じる	124
15. エクスポート	125
16. インポート	131
17. 関連ファイル	135
17.1. 関連ファイルのアップロード	135
17.2. 関連ファイルの参照	140
17.3. 関連ファイルの検索	142
17.4. 関連ファイルの編集	147
18. 担い手農地集積	153
18.1. 担い手農地集積画面の表示	153
18.2. 新規作成	154
18.3. 担い手農地集積検索	156
18.4. 地図表示	157
18.5. エクスポート	158
18.6. インポート	159
18.7. コピー	161
18.8. 削除	163
18.9. 担い手農地集積画面を閉じる	164

19. 戸別所得補償制度帳票出力	165
19.1. 戸別所得補償制度帳票出力ウィザード画面の表示.....	165
19.2. テーブル検索画面からの帳票出力	167
19.3. 帳票出力ファイルの格納形式.....	169
20. そ の 他	171
20.1. 集 計.....	171
20.2. バッチ処理要求管理.....	176
21. ログアウト	179
水土里情報システムに関するお問合せ	181

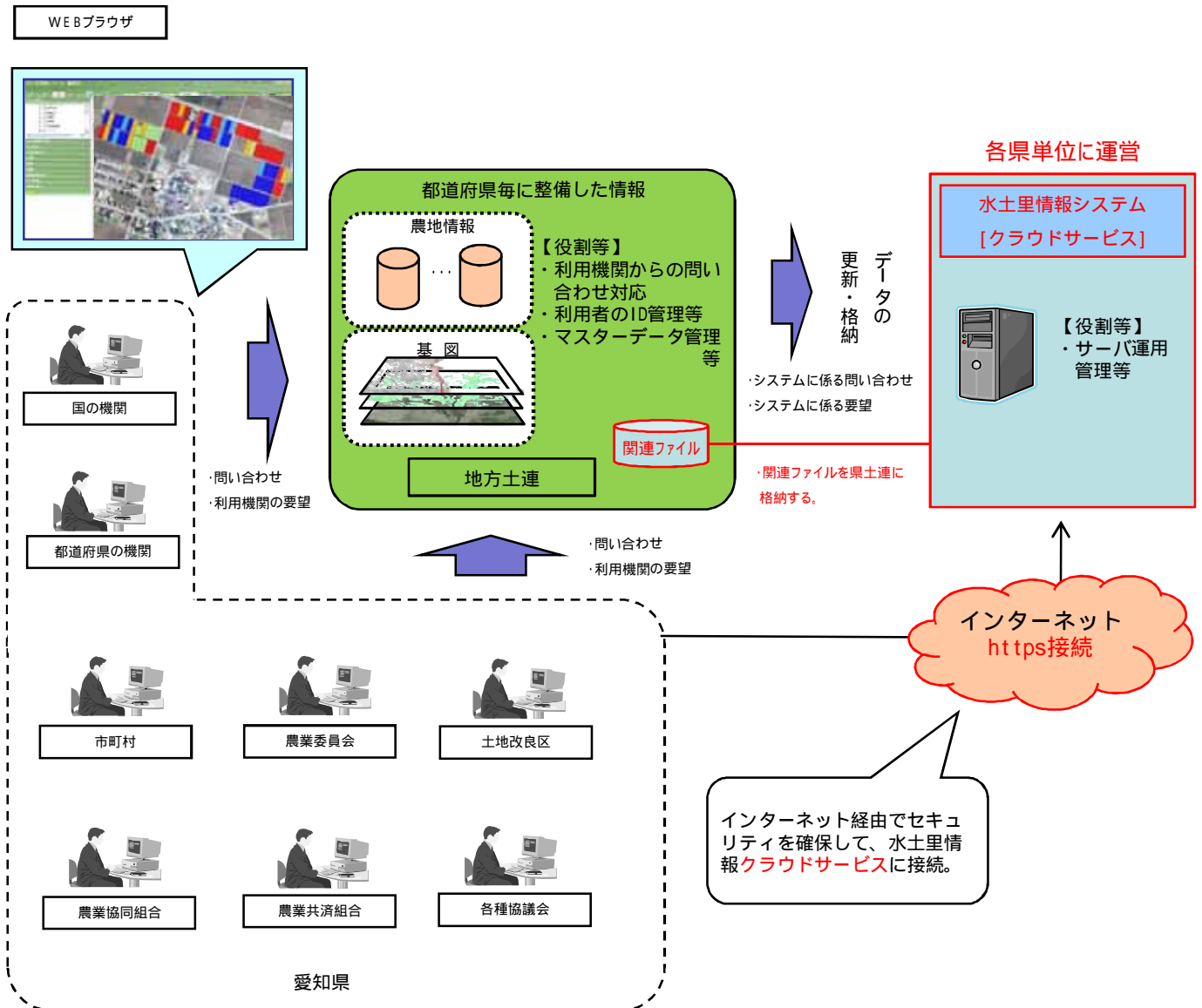
1. 水土里情報システムについて

【 水土里情報システムの利用方法 】

水土里情報システムは、各利用機関の事務所等から、インターネットを経由して利用することになります。

あらかじめ登録されたユーザーIDとパスワードを用いて利用しますので、情報セキュリティはしっかり確保されています。

- 水土里情報システムの利用 -



水土里情報システムの動作等が保証される機器、設備の仕様

動作環境

- ・ パソコンのCPU
1GHz 32ビット(x86)または64ビット(x64)のプロセッサ
- ・ メモリ容量
2GB以上のシステムメモリ
- ・ オペレーティングシステム
Windows 7 Ultimate, Professional Edition
Windows Vista Ultimate, Enterprise, Business Edition
Windows XP Professional Edition
(上記において最新のサービスパックが適用されている事)
- ・ インターネットブラウザ
Internet Explorer 7.0, 8.0
上記において最新のサービスパックが適用されている事)
- ・ ディスプレイ解像度
1024 x 768以上

通信回線

- ・ インターネット接続
2Mbps以上

2. 認 証

2.1. アクセス方法

利用端末上でブラウザを起動します。

アドレスバーに以下の URL を入力後、Enter キーを押下します。

URL : <https://login-l.cloud-midori.jp/midori/>

2.2. ログイン

ブラウザにURLを入力すると、以下の利用者ログイン画面が表示されます。



「利用者 ID」を入力します。

「パスワード」を入力します。

「ログイン」ボタン押下します。

利用者 ID 或いはパスワードが未入力の場合は入力を促す「*」マークが右側に表示されます。



存在しない利用者 ID を入力した場合は、「利用者が登録されていません」というメッセージが表示されます。

2.3. 地域選択

水土里情報システム(愛知県)

地域選択

利用者ID: S230000020010001

所属団体: 愛知県

都道府県: 愛知県 選択

市町村: 愛知県瀬戸市 参照 ③

OK キャンセル

- ① 利用者 ID が表示されます。
- ② 団体名を選択します。
- ③ 参照ボタンを押下し、地域選択画面にて市町村を選択します。
- ④ 都道府県が表示されます。
- ⑤ 選択した市町村が表示されます。
- ⑥ OK ボタン押下すると Web GIS アプリケーション画面に遷移します。

2.3.1. 市町村選択

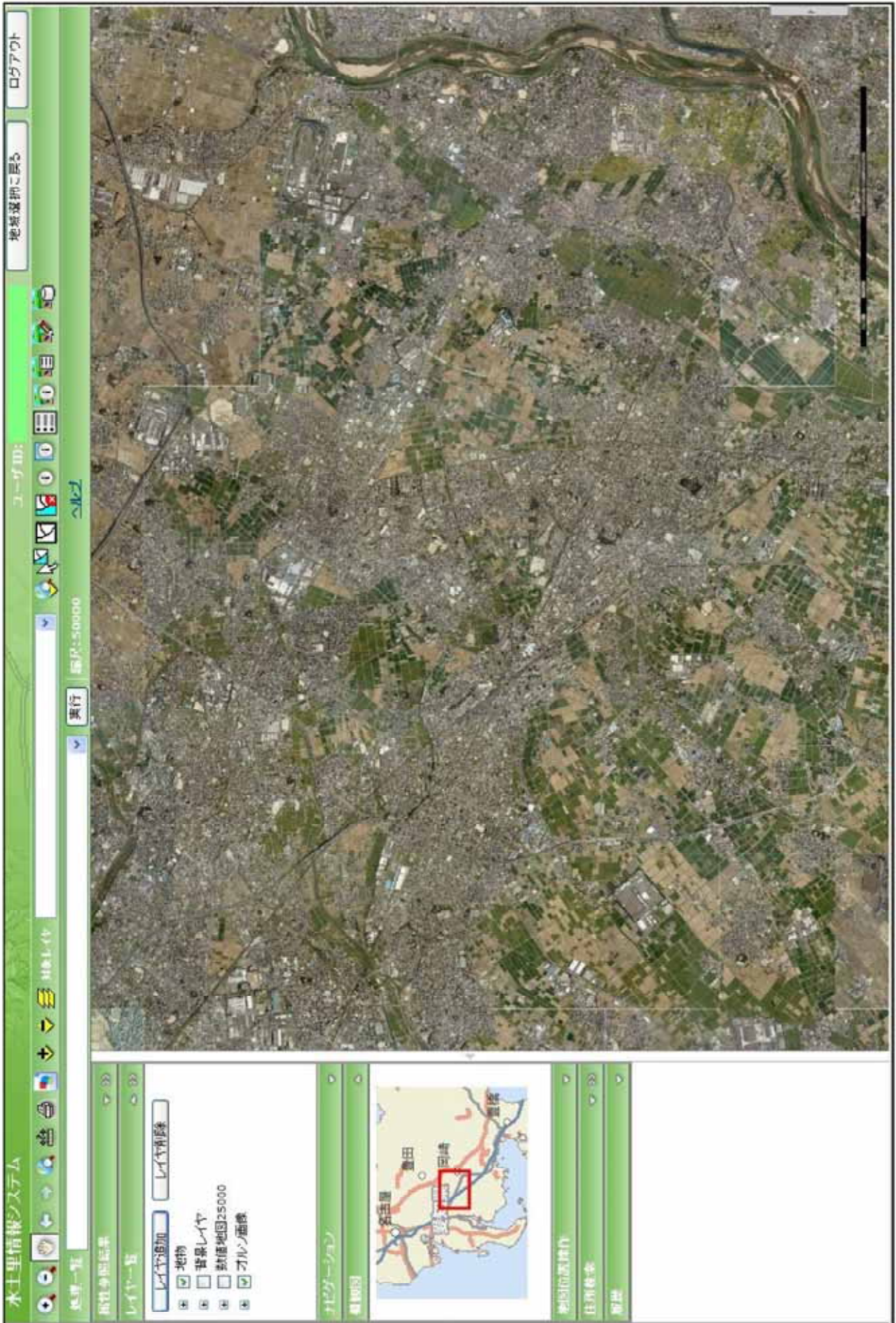


参照する市町村に対して選択チェックを付け OK ボタンを押下し地域選択画面へ戻ります。
※利用者が利用可能な市町村を選択することができます。



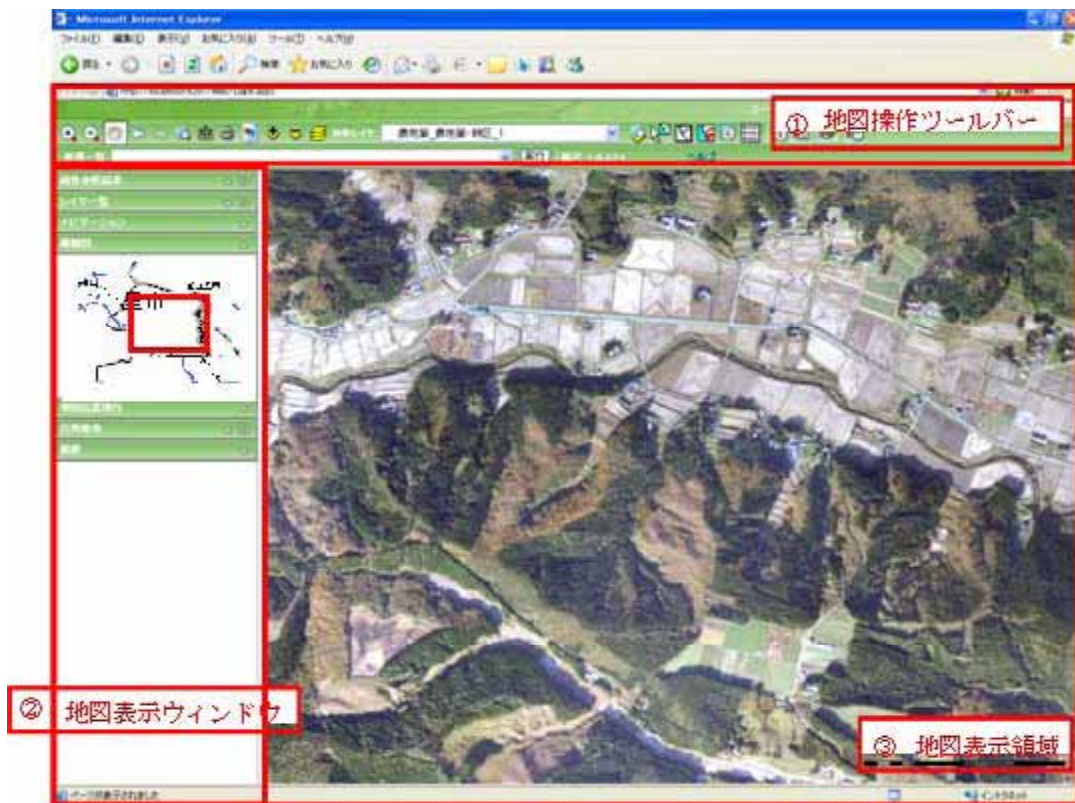
Web GIS アプリケーションに遷移可能となった場合に OK ボタン押下すると GIS 画面に遷移します。

画面表示



3. ツールバー

GIS機能の基本画面と各種ボタン配置は以下の通りです。



3.1. 地図操作ツールバー



1 ユーザ ID

2 地域選択に戻るボタン

3 ログアウトボタン

ログインユーザ情報を表示します。

地域選択画面に移動します。

ログアウトします。

ユーザーID: S230000020010001

地域選択に戻る

ログアウト



- | | | |
|----|-----------------------|-------------------------|
| 4 | 拡大ツールボタン | 地図の表示範囲を拡大します。 |
| 5 | 縮小ツールボタン | 地図の表示範囲を縮小します。 |
| 6 | 移動ツールボタン | 地図の表示範囲を移動します。 |
| 7 | 戻るボタンボタン | 地図を前の表示範囲に戻します。 |
| 8 | 進むボタンボタン | 地図を次の表示範囲に進めます。 |
| 9 | 全体表示ボタン | 地図の全体範囲を表示します。 |
| 10 | 計測ツールボタン | 地図の座標・距離・面積を計測します。 |
| 11 | 印刷ボタン | 地図を印刷レイアウトとして出力します。 |
| 12 | 簡易印刷ボタン | 地図を画像として出力します。 |
| 13 | レイヤ追加ボタン | レイヤを追加することができます。 |
| 14 | レイヤ削除ボタン | レイヤを削除することができます。 |
| 15 | レイヤ管理ボタン | グループレイヤ、レイヤの表示順序を変更します。 |
| 16 | 対象レイヤ選択
ドロップダウンリスト | 処理対象のレイヤを選択します。 |

- | | | |
|----|-----------------|----------------------------------|
| 17 | 指定レイヤの全体表示ボタン | 指定レイヤの全地物が表示されるように地図の表示範囲を変更します。 |
| 18 | 地物選択ボタン | 地物を選択することができます。 |
| 19 | 地物選択クリアボタン | 地物の選択状態を解除します。 |
| 20 | 全レイヤ地物選択クリアボタン | 表示中の全レイヤの地物の選択状態を解除します。 |
| 21 | 属性参照ボタン (単一と複数) | 地物の属性を参照することができます。 |
| 22 | 属性検索ボタン | 属性を検索することができます。 |
| 23 | 関連ファイル参照ボタン | 関連ファイルを参照することができます。 |
| 24 | 関連ファイル検索ボタン | 関連ファイルを検索することができます。 |
| 25 | 関連ファイル編集ボタン | 関連ファイルを編集することができます。 |
| 26 | 関連ファイル登録ボタン | 関連ファイルを登録することができます。 |



- | | | |
|----|----------------|--------------------|
| 27 | 処理一覧ドロップダウンリスト | 実行する処理を選択します。 |
| 28 | 処理実行ボタン | 処理一覧で選択した処理を実行します。 |
| 29 | 縮尺 | 表示縮尺を表示します。 |
| 30 | ヘルプ | ヘルプ画面を表示します。 |

3.2. 地図表示ウィンドウ



- 1 属性参照結果パネル
- 2 レイヤー一覧パネル
- 3 ナビゲーションパネル
- 4 概観図パネル
- 5 地図位置操作パネル
- 6 住所検索パネル
- 7 履歴パネル

属性参照(1件)の結果を表示します。

地図の種類や凡例が表示されます。

地図の移動、拡大縮小を行います。

地図の表示範囲の周辺概略図表示と移動ができます。

固定縮尺および、任意縮尺・座標で地図の表示を変更することができます。

該当する住所へ地図を移動することができます。

指定年月日で履歴データを表示することができます。

拡大



① 地図操作ツールバー上の「拡大ツールボタン」をクリックします。



② マップ上をマウスで矩形選択すると、選択した範囲へ拡大表示されます。

マップ上をマウスでクリックすると、定率拡大表示されます。
テンキーの「+」キー及びマウスホイールを奥に回転させることでも定率拡大されます。

縮小



① 地図操作ツールバー上の「縮小ツールボタン」をクリックします。



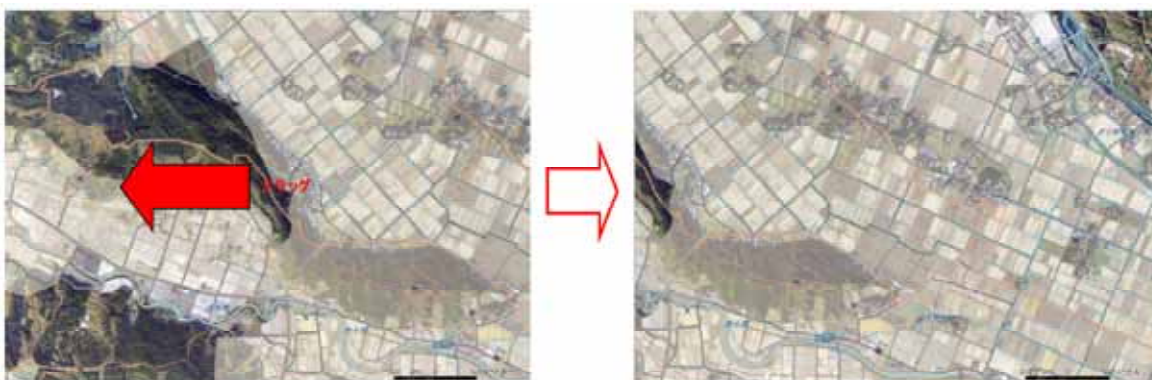
② マップ上をマウスで矩形選択すると、表示されているマップと描画した矩形の比に応じ、マップが縮小表示されます。

マップ上をマウスでクリックすると、定率縮小表示されます。
テンキーの「-」キー及びマウスホイールを手前に回転させることでも定率縮小されます。

移動



① 地図操作ツールバー上の「移動ツールボタン」をクリックします。



② マップ上でマウスをドラッグすると、マップの表示範囲が移動します。

※キーボードの矢印キーでも地図移動を行うことができます。

4. 地図の取り込み

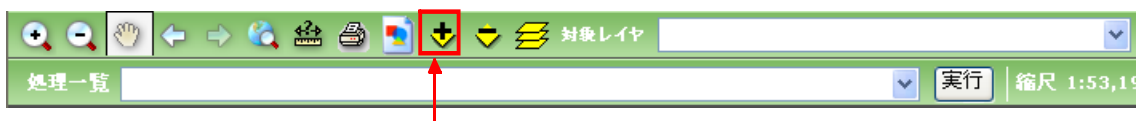


【レイヤ管理】

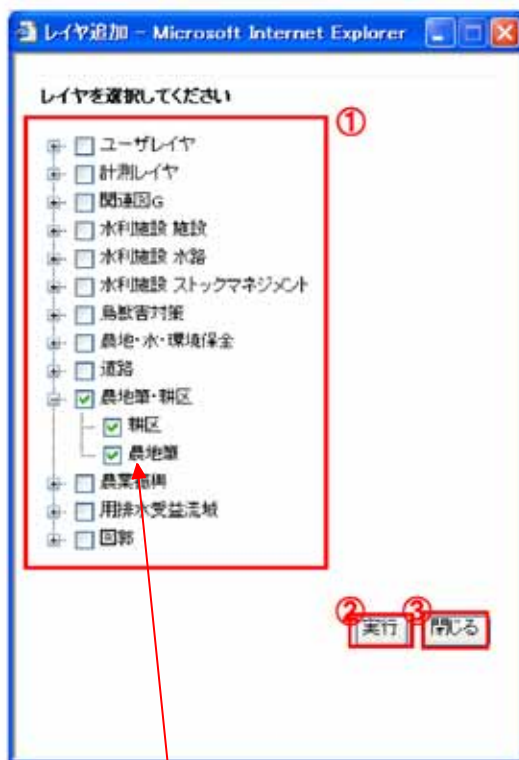
レイヤ管理は、地図操作ツールバーの「レイヤ追加ボタン」「レイヤ削除ボタン」「順序変更ボタン」、地図表示ウィンドウの「レイヤ管理パネル」から行います。

4.1. レイヤ追加(レイヤ追加ボタン)

地図にレイヤを追加することができます。地図にレイヤを追加することでレイヤの表示が可能になる他、レイヤに対する操作が行えるようになります。

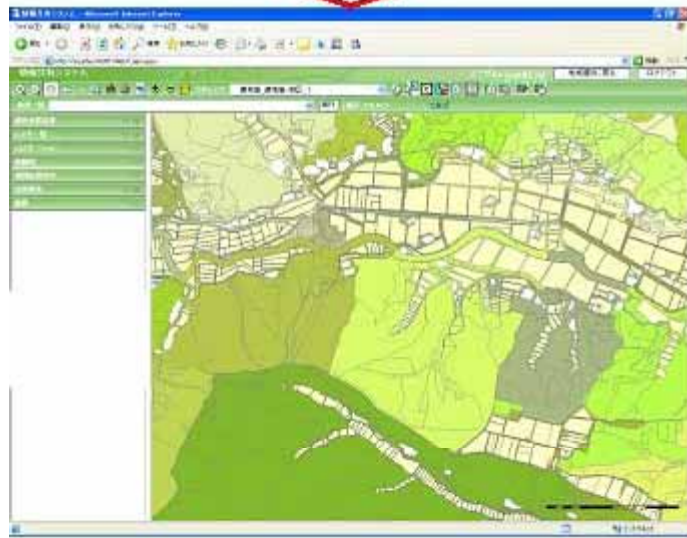
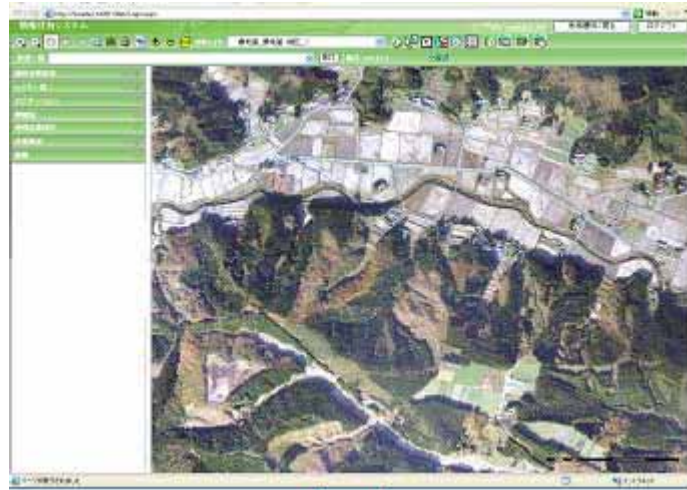


- ① 地図操作ツールバー上の「レイヤ追加ボタン」をクリックします。



- 1 レイヤチェックボックス
追加可能なグループレイヤおよびレイヤ名が表示されます。
- 2 実行ボタン
チェックされたレイヤグループをマップに追加します。
- 3 閉じるボタン
レイヤ追加画面を閉じます

レイヤ追加画面で追加したいレイヤグループにチェックを入れ(複数可)、「実行ボタン」をクリックします。



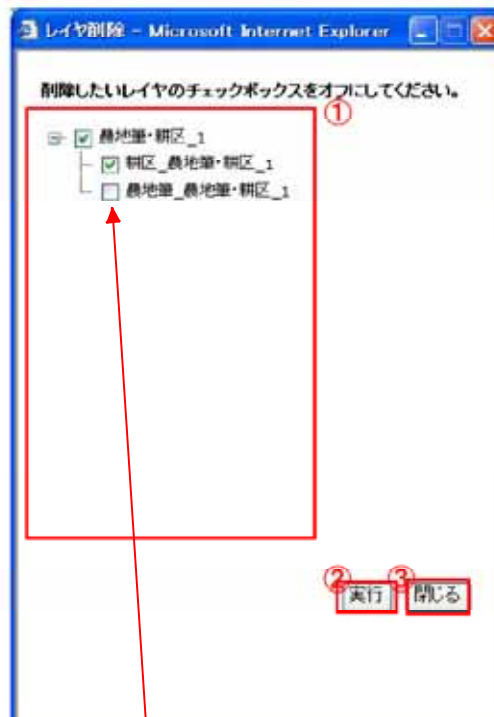
レイヤ追加画面が閉じられ、マップに選択されたレイヤグループが追加され、レイヤー一覧パネルが更新されます。

4.2. レイヤ削除(レイヤ削除ボタン)

地図に追加しているレイヤを削除することができます。



- ① 地図操作ツールバー上の「レイヤ削除ボタン」をクリックします。



(画面説明)

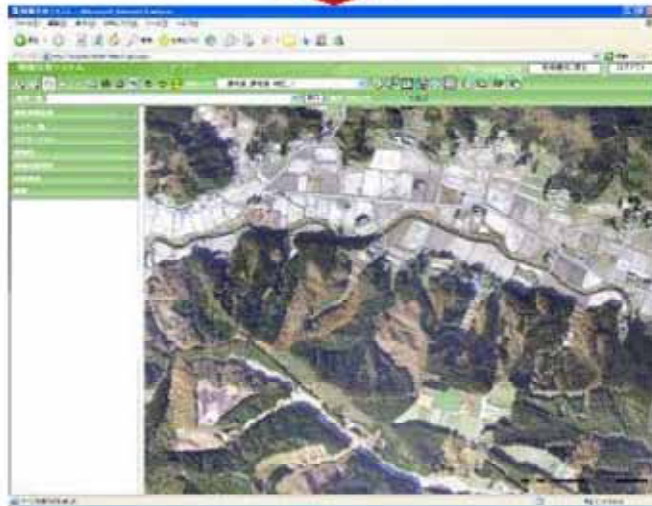
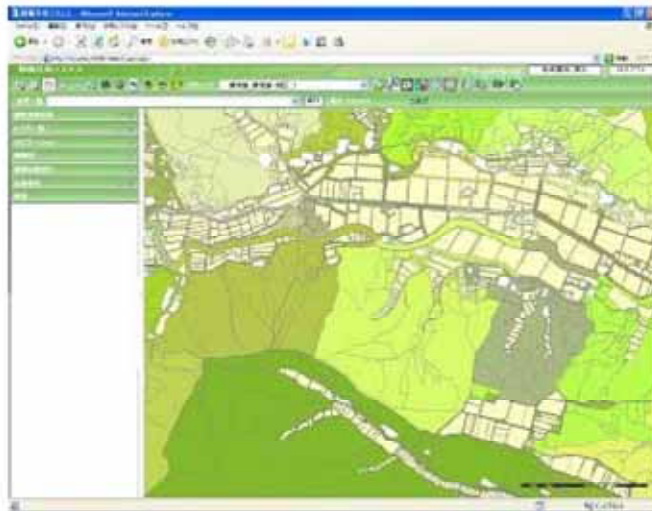
- 1 レイヤグループチェックボックス
- 2 実行ボタン
- 3 閉じるボタン

現在追加されているグループレイヤ・レイヤ名が表示されます。

チェックが外されたレイヤグループをマップから削除します。

レイヤ削除画面を閉じます

レイヤ削除画面で削除したいレイヤのチェックを外し(複数可)、「実行ボタン」をクリックします。

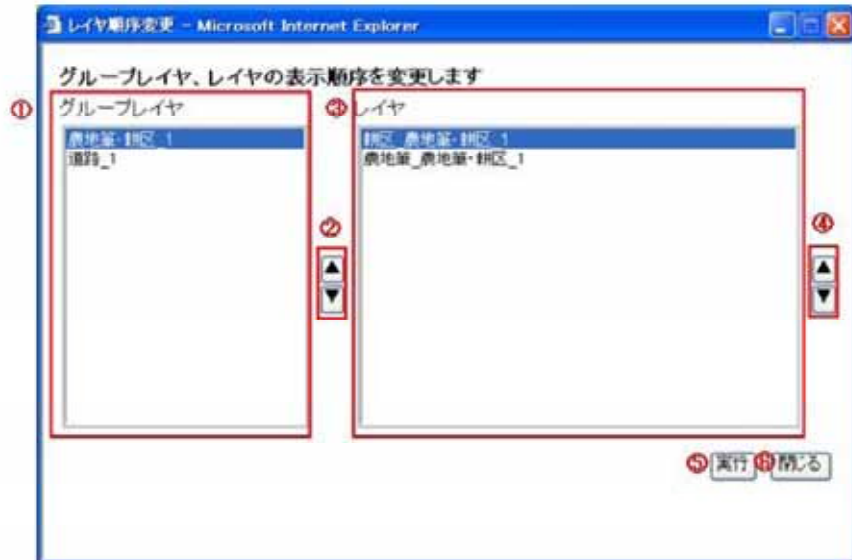


レイヤ削除画面が閉じられ、チェックを外したレイヤがマップから削除されます。

4.3. レイヤ順序変更(レイヤ順序変更ボタン)



- ① 地図操作ツールバー上の「レイヤ順序変更ボタン」をクリックします。

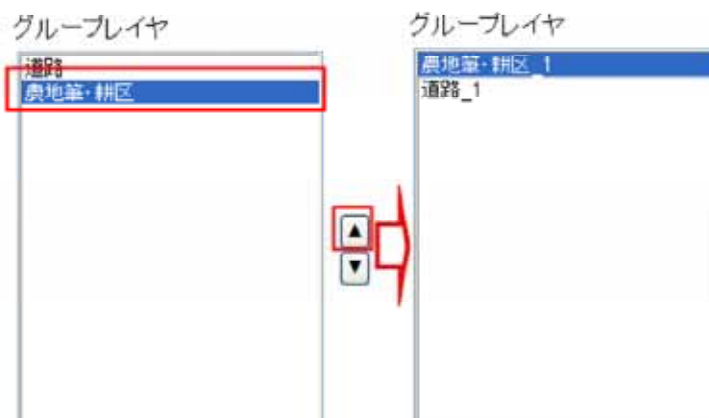


- ② ブラウザの別ウィンドウでレイヤ順序変更画面が表示されます。

(画面説明)

- | | | |
|---|----------------|-------------------------------------------------|
| 1 | グループレイヤ名表示パネル | 現在のマップに追加されているグループレイヤ名を表示します。 |
| 2 | グループレイヤ順序変更ボタン | グループレイヤの順序を変更します。①にレイヤが2つ以上表示されていない場合は、使用できません。 |
| 3 | レイヤ名表示パネル | 現在のマップに追加されているレイヤ名を表示します。 |
| 4 | レイヤ順序変更ボタン | レイヤの順序を変更します。③にレイヤが2つ以上表示されていない場合は、使用できません。 |
| 5 | 実行ボタン | レイヤ順序の変更を反映します。 |
| 6 | 閉じるボタン | レイヤ順序変更画面を終了します。 |

4.3.1. グループレイヤ順序変更



- ① レイヤ順序変更画面のグループレイヤ表示パネルで移動したいレイヤを選択し、上へ移動ボタン(▲)または下へ移動ボタン(▼)ボタンをクリックします。
- ② クリックしたボタンに応じてグループレイヤが移動します。
- ③ 実行ボタンをクリックすると、設定した順序がマップに反映されます。

4.3.2. レイヤ順序変更



- ① レイヤ順序変更画面のレイヤ表示パネルで移動したいレイヤを選択し、上へ移動ボタン(▲)または下へ移動ボタン(▼)ボタンをクリックします。
- ② クリックしたボタンに応じてレイヤが移動します。
- ③ 実行ボタンをクリックすると、設定した順序がマップに反映されます。

※グループをまたいでレイヤを移動することはできません。

4.4. レイヤー一覧パネル

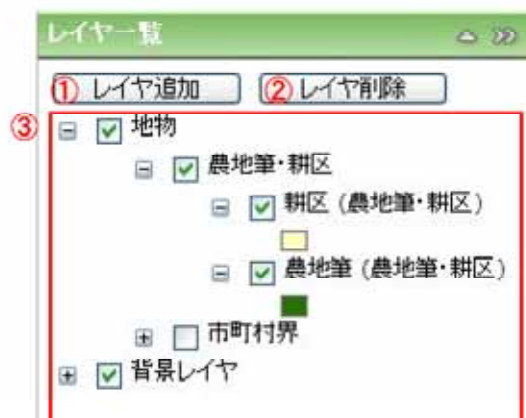
レイヤー一覧パネルからレイヤの表示、非表示、追加、削除、順序変更を行うことができます。

4.4.1. レイヤー一覧パネルの表示



①メイン画面の「レイヤー一覧」の▽をクリックすると、レイヤー一覧パネルが開きます。

4.4.2. 画面説明



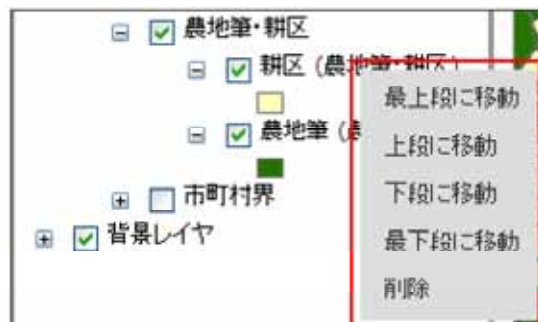
- | | |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 レイヤ追加ボタン | レイヤ追加画面を表示します。詳細については、「4.1. レイヤ追加」をご参照下さい。 |
| 2 レイヤ削除ボタン | レイヤ削除画面を表示します。詳細については、「4.2. レイヤ削除」をご参照下さい。 |
| 3 レイヤー一覧 | マップに追加されているレイヤの一覧が表示されます。
チェックをすると表示、チェックを外すと非表示となります。
また、レイヤ名を右クリックすることで、削除・順序変更が行えます。 |

4.4.3. レイヤの表示・非表示



- ① 各レイヤの左横にあるチェックボックスの ON/OFF を切り替えることで、レイヤの表示/非表示を切り替えることができます。

4.4.4. レイヤー一覧画面での削除・順序変更



- ① レイヤ名の上で右クリックすると、コンテキストメニューが表示されます。
- ② 「最上段に移動」「上段に移動」「下段に移動」「最下段に移動」のいずれかを選択すると、選択した位置にレイヤが移動し、マップが再描画されます。
- ③ 「削除」を選択するとレイヤが削除され、マップが再描画されます。

※グループをまたいでレイヤを移動することはできません。

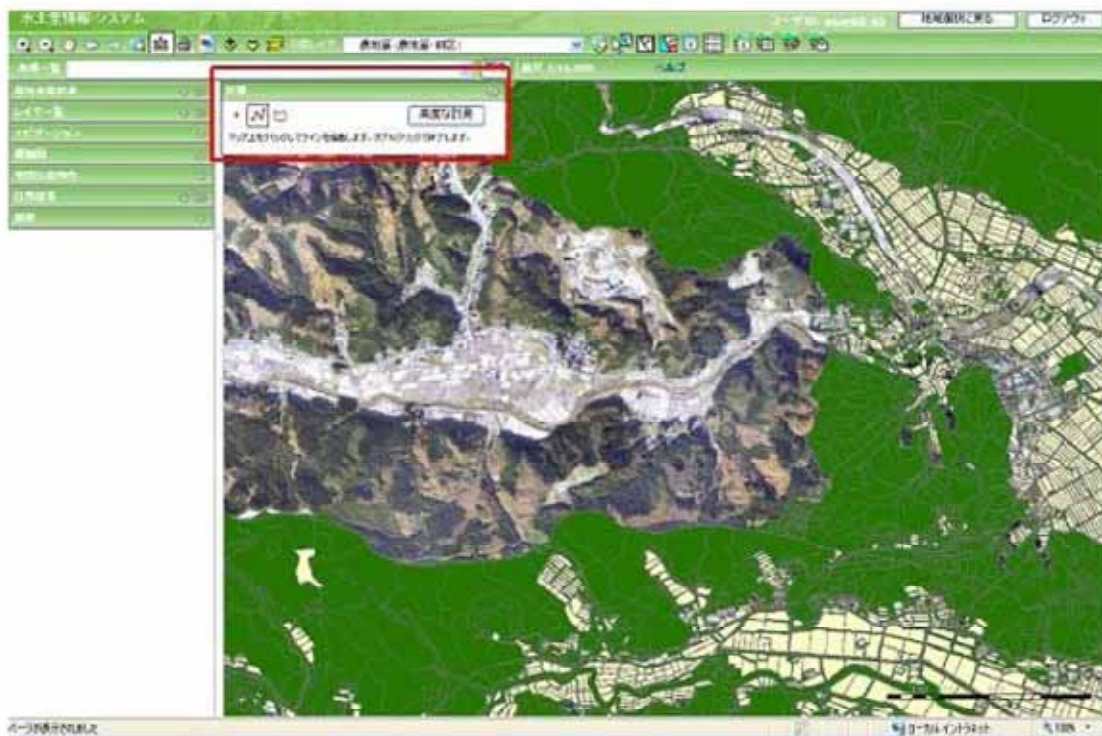
5.計測

マップ上の座標情報取得・距離計測・面積計測を行うことができます。

5.1. 計測パネルの表示



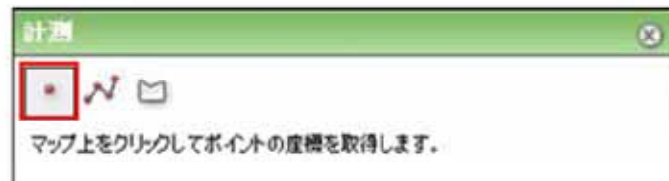
- ① 地図操作ツールバー上の「計測ツールボタン」をクリックします。



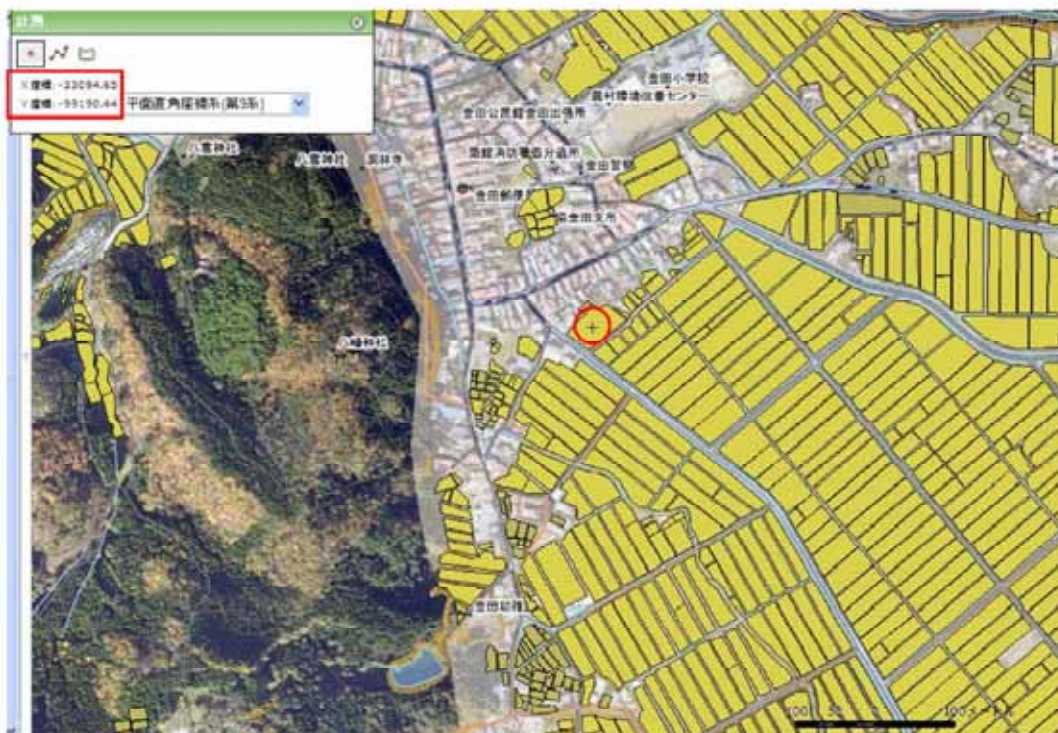
- ② 計測パネルが表示されます。

5.2. XY 座標取得ツール

マップ上の任意の場所の座標を取得することができます。



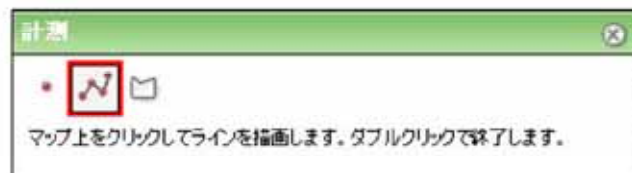
- ① 計測パネル上の「XY 座標取得ツールボタン」をクリックします。



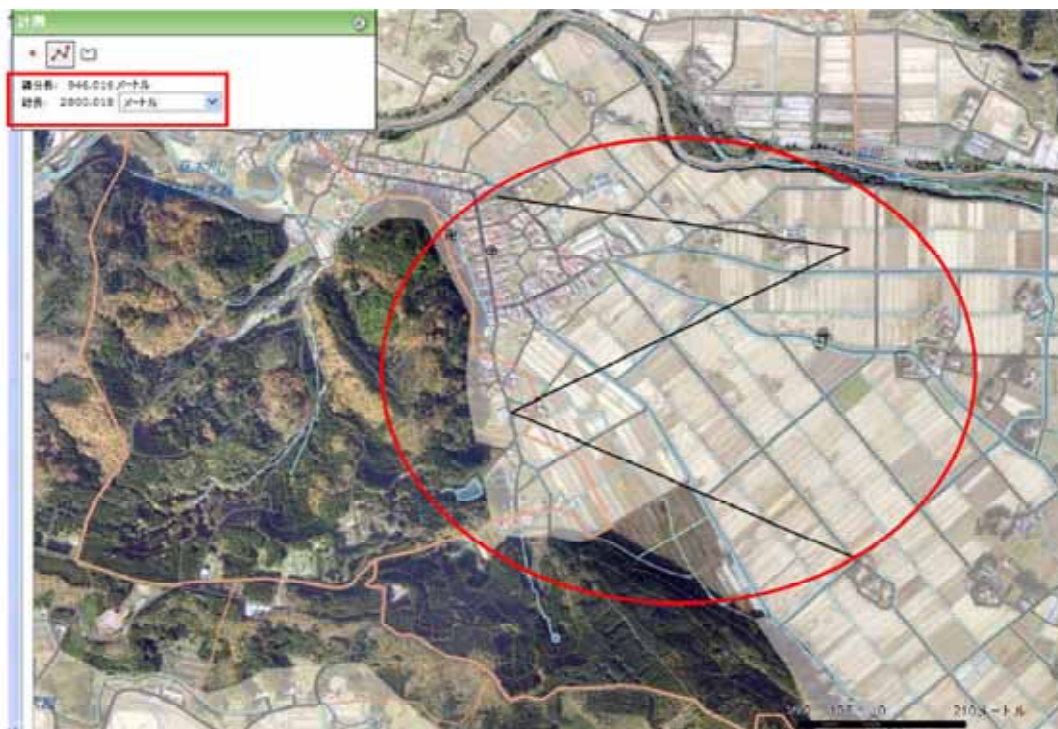
- ② マップ上を左クリックすると、クリック位置にマーカー(+)が表示され、計測パネルにクリック位置のマップ上での XY 座標が表示されます。

5.3. 距離計測ツール

画面上の任意の場所をクリックしていくことで、線分長・総長を計測します。

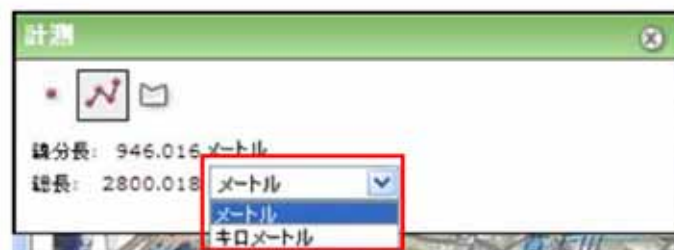


- ① 計測パネル上の「距離計測ツールボタン」をクリックします。



- ② 地図上を左クリックしてラインを描画すると、ラインの総長と、ラインの最後の線分の長さが表示されます。
※右クリックで1手順戻すことができます。
- ③ 地図上ダブルクリックでラインの描画を終了します。

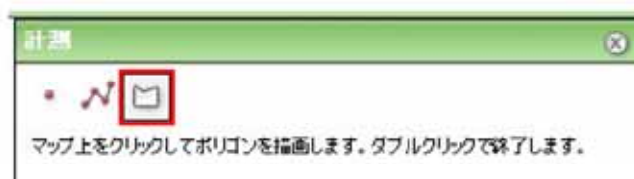
5.3.1. 単位の変更



- ① 長さ単位選択ドロップダウンリストから単位を変更すると、線分長・総長の値が選択単位に変換されます。

5.4. 面積計測ツール

画面上に任意のポリゴンを描画することで、面積と周長を計測します。

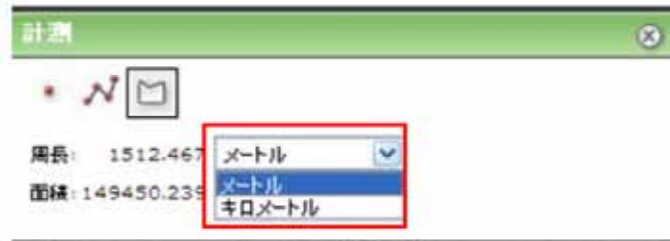


- ① 計測パネル上の「面積計測ツールボタン」をクリックします。

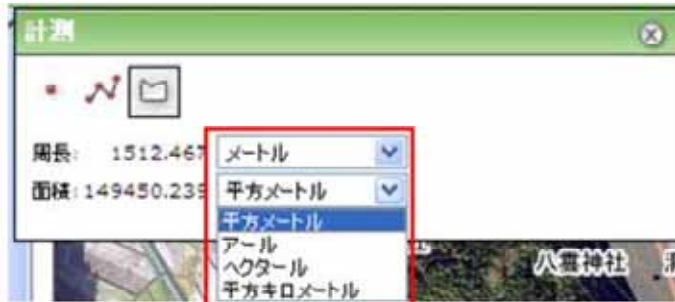


- ② 地図上を左クリックしてポリゴンを描画すると、ポリゴンの総長と、周囲の長さが表示されます。
※右クリックで1手順戻すことができます。
- ③ 地図上ダブルクリックでポリゴンの描画を終了します。

5.4.1. 単位の変更



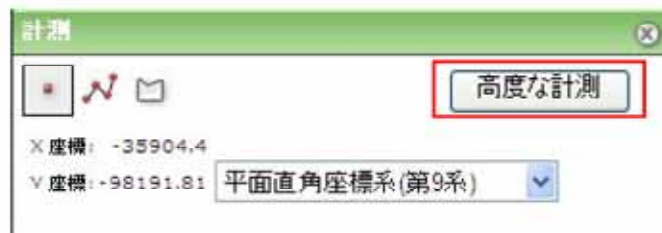
- ① 周長単位選択ドロップダウンリストから単位を変更すると、周長の値が選択単位に変換されます。



- ② 面積単位選択ドロップダウンリストから単位を変更すると、面積の値が選択単位に変換されます。

5.5. 高度な計測

地図上に図形を描画し、座標位置、距離、面積を計測し、データベースへ保存します。計測結果の団体内の共有、計測結果の印刷、計測結果のエクスポートができるようになります。



5.5.1. 保存用計測の表示

- ① 計測パネルの「高度な計測」ボタンをクリックします。



- ② 計測パネルが閉じ、保存用計測パネルが表示されます。

(画面説明)

- | | | |
|---|-------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 1 | 計測レイヤ選択ドロップダウンリスト | 計測レイヤの地物の形式(ポイント、ライン、ポリゴン)を選択します。 |
| 2 | 地物選択ツール | 計測レイヤ選択ドロップダウンリストで選択されたレイヤの地物を選択します。 |
| 3 | 選択解除ツール | 地物の選択を解除します。 |
| 4 | 新規地物作成 | 計測レイヤ選択ドロップダウンリストで選択されたレイヤの新規作成をおこないます。 |
| 5 | 地物の削除ツール | 計測レイヤの地物の形式によってアイコンは変化します。
計測レイヤ選択ドロップダウンリストで選択されたレイヤの地物を削除します。 |
| 6 | ラベル選択ドロップダウンリスト | 地図上に表示するラベルを選択します。 |
| 7 | 保存ボタン | 編集した計測用レイヤを保存します。 |
| 8 | 閉じるボタン | 保存用計測画面を閉じます。 |
| 9 | 設定画面表示 | 保存用計測オプション画面を表示します。 |

5.5.2. 保存用計測地物の作成

- ① 保存用計測パネルの計測レイヤ選択ドロップダウンリストから作成するレイヤを選択します。
- ② 新規フィーチャ作成ツールをクリックし、マップ上で図形を描画します。図はポリゴンのフィーチャを作成した例です。



- ③ ラベル選択ドロップダウンリストから地図上に表示するラベルを選択すると、地図上に計測結果が数値として表示されます。
- ④ 「保存」をクリックすると、作成した図形がデータベースに保存されます。

5.5.3. 保存用計測地物の削除

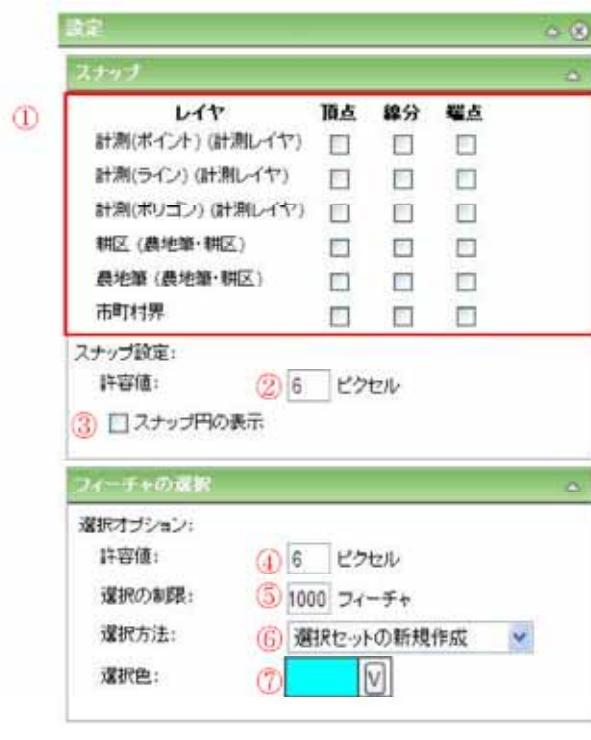
- ① 保存用計測パネルの計測レイヤ選択ドロップダウンリストから削除するレイヤを選択し、選択ツールをクリックします



- ② 削除するフィーチャを選択し、地物の削除ツールをクリックすると、地物が削除されます。
- ③ 「保存」をクリックすると、編集がデータベースに保存されます。

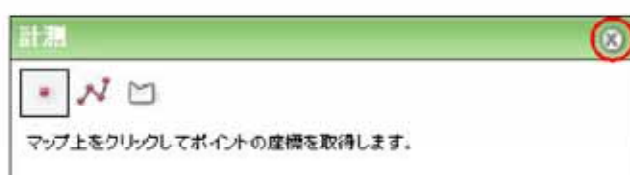
5.5.4. 保存用計測オプションの設定

保存用計測レイヤ作図時のオプションと、フィーチャ選択のオプションを設定します。



- | | | |
|---|------------------|-------------------------------------------|
| 1 | スナップ設定 | スナップ先の設定をおこないます。レイヤ列には計測レイヤと地物レイヤが表示されます。 |
| 2 | スナップ許容値設定 | スナップの許容値を設定いたします。 |
| 3 | スナップ円の表示チェックボックス | スナップ円の表示/非表示を切り替えます。 |
| 4 | 地物の選択許容値 | 地物選択時の許容値を設定します。 |
| 5 | 選択地物数の上限 | 選択できる地物数の上限を設定します。 |
| 6 | 選択方法ドロップダウンリスト | 選択方法を選択します。 |
| 7 | 選択色変更 | 地物選択時の色を設定します。 |

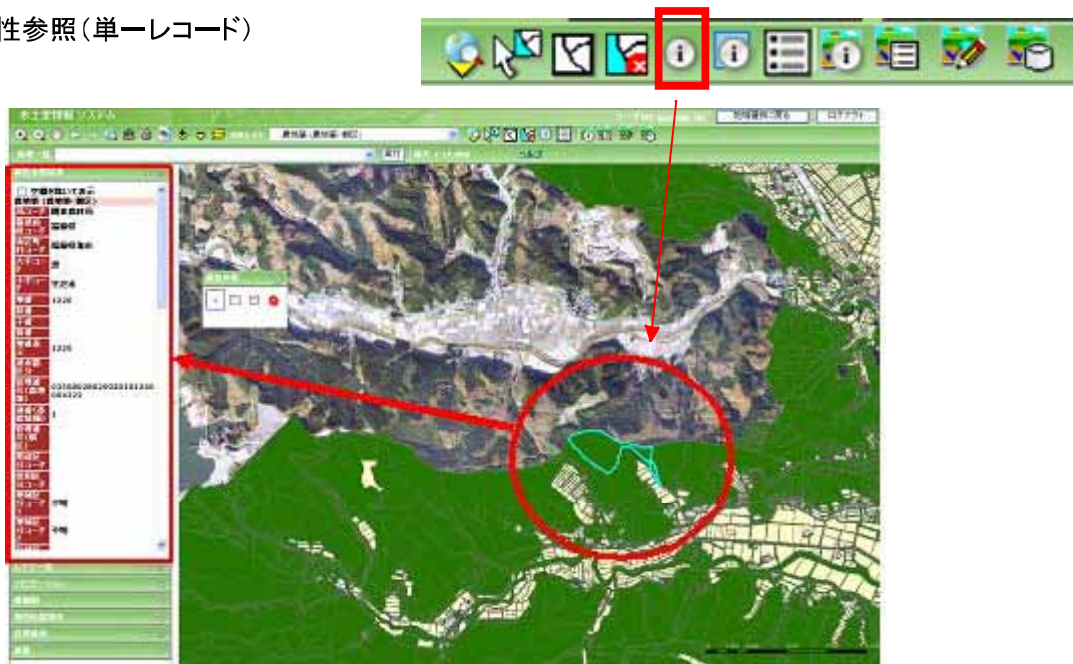
5.6. 計測ツールの終了



計測パネル右上の「×」をクリックすると、計測パネルが閉じ、計測ツールが終了されます。また、ツールバーから他のツールを選択した場合も計測ツールが終了されます。

6. 属性表示

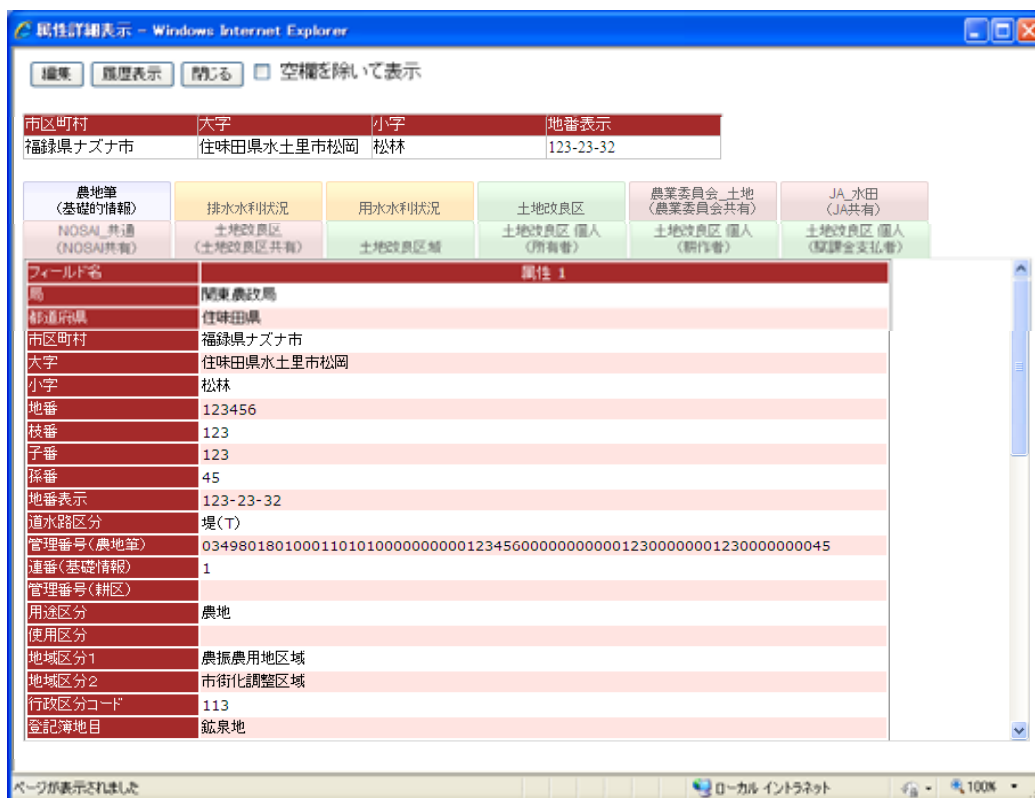
6.1. 属性参照(単一レコード)



- ① 属性参照パネルで属性参照したいフィーチャを選択します。選択地物が1件の場合、属性参照結果画面に結果が表示されます。



- ② 属性参照結果の表示画面では上部のチェックで空欄の表示/非表示を切り替えることができます。詳細の「表示」ボタンをクリックすると、属性詳細表示画面が表示されます。



- ③ 属性詳細表示画面では属性の詳細な内容を確認することができます。属性詳細表示画面には基礎的情報、団体個別属性がデータベースのテーブル単位でタブ表示されます。



多レコードの「表示」ボタンをクリックすると、属性検索画面が表示され、選択した図形に紐づく全ての基礎的情報が表示されます。図形と基礎的情報が1対多の場合に使用することができます。

6.1.1.1. 関連ファイル表示



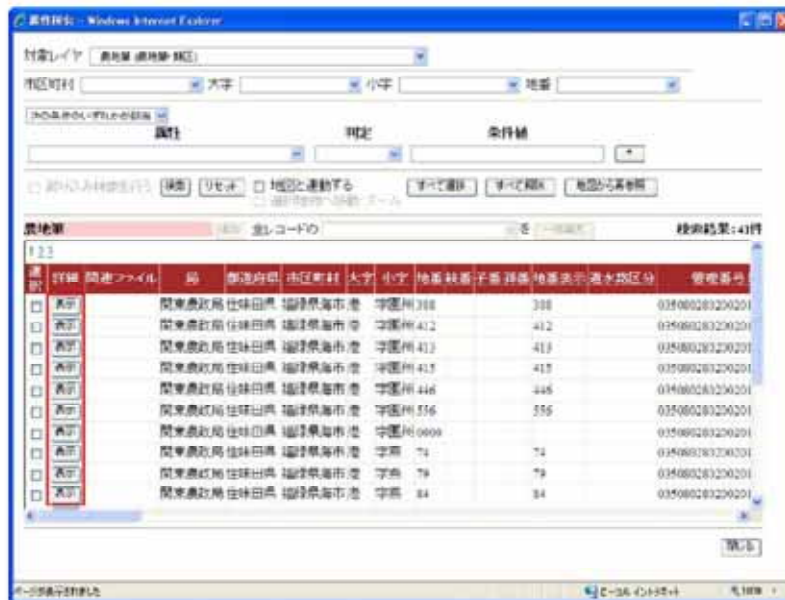
- ① 属性参照の対象である地物が関連ファイルを持つ場合、関連ファイルフィールドに「表示ボタン」が表示されます。



- ② 「表示ボタン」をクリックすると、関連ファイルをダウンロードすることができます。

6.2. 属性参照(複数レコード)

- ① 属性参照パネルのボタンをクリックし、属性参照したいフィーチャを選択します。



- ② マップ上で選択地物がハイライトされ、属性検索画面が表示されます。詳細の「表示」をクリックすると属性詳細表示画面が表示されます。

※属性検索画面の詳細は、10.1.属性検索をご参照ください。

7. 塗り分け

塗り分け機能を利用することで以下のことが可能となります。

- ・レイヤの表示色(表示シンボル)を変更することができます。
- ・地物の属性値を条件に表示色(表示シンボル)を変更することができます。

塗り分け対象レイヤはマスタデータ、ログインユーザが作成した作業用データ(マスタ更新用・シミュレーション)、履歴データ、ログインユーザが作成した農地集積です。

ここでは、作業用データ(シミュレーション)を例に手順を記述します。

7.1. 塗り分け画面の表示

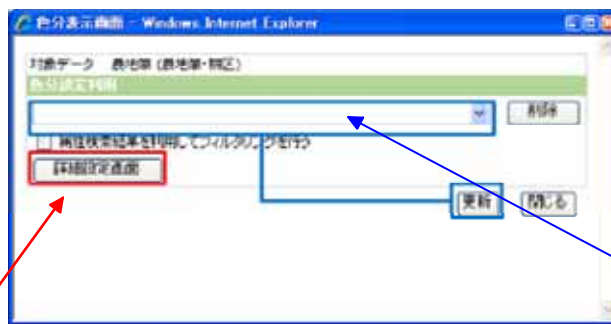
- ① 塗り分けを行うレイヤをマップに追加します。



- ② 地図操作ツールバー上の「対象レイヤ選択ドロップダウンリスト」から、塗り分けを行いたいレイヤを選択します。



- ③ 地図操作ツールバー上の処理一覧から「対象レイヤの色分け設定」を選択します。



- ④ ブラウザの別ウィンドウで色分表示画面(簡易)が表示されます。保存された色分設定を読み込む場合はドロップダウンリストから選択し、「更新」をクリックすると適用されます。新たに設定する場合は「詳細設定画面」ボタンをクリックします。

7.2. 画面説明

7.2.1. 画面全体の構成



- 1 色分設定 色分設定の読込・保存を行います。
- 2 色分カラム選択 属性値の条件により色分けを行う場合、使用するカラムを選択します。カラム選択後に適用ボタンをクリックすると、デフォルトでのシンボル設定を行います。
- 3 シンボル設定 ②で指定した定義に従って、色分候補値の色・ラベルをそれぞれ設定します。
- 4 実行 ②、③の設定に従って、地図上の表示を更新します。また色分を終了します。

色分表示画面起動時は、現在の設定が表示されます。

シンボル設定画面を設定し、①の色分設定保存を実行すると、設定した色分けの定義を保存することが出来ます。

7.2.2. 詳細設定画面(色分設定部分)

① 対象データ 農地簿 (農地簿・校区)
色分設定利用
② [Dropdown Menu] 削除 ③
⑦ 属性検索結果を利用してフィルタリングを行う
④ 詳細設定画面を閉じる
色分設定保存(同じ名前の場合上書き保存)
⑤ [Input Field] 保存 ⑥

- | | | |
|---|-----------------------|---------------------------------------------------|
| 1 | 対象データ | 対象レイヤの名称を表示します。 |
| 2 | 色分設定選択ドロップダウンリスト | 読込・削除対象の色分設定を選択します。 |
| 3 | 削除ボタン | ②に表示された色分設定を削除します。 |
| 4 | 詳細設定画面を閉じるボタン | 色分設定画面(詳細)を閉じ、色分表示画面(簡易)を表示させます。 |
| 5 | 色分設定保存 | 現在定義している色分設定の名前を指定します。①と同じ名前を指定した場合、上書き保存となります。 |
| 6 | 保存ボタン | ④の名前で色分設定の保存をおこないます。 |
| 7 | 属性検索結果を利用してフィルタリングを行う | 属性検索を実行している場合、このチェックを付けて検索を実行すると、属性検索の対象のみ表示されます。 |

7.2.3. 詳細設定画面(色分カラム選択部分)

- 1 色分方法 色分方法(単一シンボル/個別値/数値分類/集計)をリストから選択します。集計は対象レイヤが作業用レイヤの場合のみ選択可能です。
 - ・単一シンボル: すべての地物を同じシンボルで表示
 - ・個別値: 地物の属性値により異なるシンボルで表示
例) 登記簿地目の地目種別ごとに色を変える
 - ・数値分類: 数値の属性値の場合に、数値の範囲を指定して異なるシンボルで表示
例) 農地筆を減水深でグラデーション表示
 - ・集計: 集計した結果でシンボルの設定を行うことができます
例) 耕作者ごとの現況面積の合計値を集計、その集計した値により農地筆を色分け表示
- 2 集計方法 集計方法(合計/最大/最小/平均)を選択します。対象レイヤが作業用レイヤの場合のみ使用可能です。
- 3 カラム選択/カラム名 テーブル/カラムのリストから対象のカラムを選択します。
色分方法が単一シンボルの場合:カラム選択なし
" 個別値の場合 :3 件まで選択可能
" 数値分類の場合 :1 件数値型のカラムを選択可能
- 4 「連番カラムの値が1のデータに色分表示」チェックボックス 連番カラムの値が1のデータを使用して色分け表示を行います。図形が複数の基礎的属性や団体個別属性を持つ場合、連番が2以降のレコードは色分けに使用されません。
- 5 団体個別属性の表示年月日 団体個別属性で色分けを行う場合、年月日を条件に色分けで使用するレコードを指定できます。
団体個別属性がもつ開始年月日と終了年月日に対してどのレコードを色分けに使用するかを指定することができます。
- 6 適用ボタン 1,2, 3, 4 の定義に従って、シンボル設定を更新します。

7.2.4. 詳細設定画面(シンボル設定部分)



(単一シンボルの場合)



(個別値の場合)



(数値分類の場合)



(集計の場合)

1. 色設定/ランダム ラジオボタン

クリックすると、色定義リストをランダム色で更新します。
個別値で色定義 2 件以上・数値分類で有効となります。

2. 色設定/グラデーション ラジオボタン

クリックすると、開始色・終了色で色定義リストを更新します。
個別値で色定義 2 件以上・数値分類で有効となります。

3. 開始色表示・設定ボタン

グラデーション開始色が表示されます。設定ボタンをクリックすると色選択画面が表示され、色選択を実行すると色定義リストが更新されます。

個別値で色定義 2 件以上・数値分類で有効となります。

4. 終了色表示・設定ボタン

グラデーション終了色が表示されます。設定ボタンをクリックすると色選択画面が表示され、色選択を実行すると色定義リストが更新されます。

個別値で色定義 2 件以上・数値分類で有効となります。

5. 分類散リストボックス

数値分類の分類数をリストから選択します。色定義リストが指定した分類数と色設定(ランダム/グラデーション)で更新されます。
数値分類で有効となります。

6. 分割間隔・設定ボタン

数値分類の分割間隔(最大値未満の整数値)を設定します。
数値分類で有効となります。

7. 色定義表示

値ごとの色設定をリスト表示します。(色定義リストと呼びます)

8. 値定義表示

値をリスト表示します。

9. ラベル定義表示

ラベル(コンテンツに表示するテキスト)をリスト表示します。
地図上に表示するラベルとは関係ありません。

10. 追加ボタン

色定義リストに色定義を追加します。
色分編集画面が表示されます。

11. 削除ボタン

色定義リストで選択されている色定義を削除します。

12. 変更ボタン

色定義リストで選択されている色定義を変更します。
色分編集画面が表示されます。

7.2.5. 詳細設定画面(実行部分)



1 更新ボタン

色分対象定義・色値定義に従って、地図上の表示を更新します。
色分表示画面は閉じません。

2 閉じるボタン

色分表示画面を閉じます。

7.3. 操作手順

7.3.1. 色分対象定義を単一シンボルにする

The screenshot shows a dialog box titled '1. 色分カラム選択(色を塗り分けられるカラムを選択する)'. The '色分方法' (Color Classification Method) dropdown is set to '単一シンボル' (Single Symbol) and is highlighted with a red box. Other fields include 'カラム1', 'カラム2', and 'カラム3' dropdowns, a checkbox for '連番カラムの値が「1」のデータを色分表示する', and a date field for '団体の属性の表示年月日'. A '適用' (Apply) button is at the bottom right.

7.3.2. 色分対象定義を個別値にする

The screenshot shows a dialog box titled '1. 色分カラム選択(色を塗り分けられるカラムを選択する)'. The '色分方法' dropdown is set to '個別値' (Individual Value) and is highlighted with a red box. The 'カラム1' dropdown is set to '農地筆(基礎的情報) / 用途区分', 'カラム2' to '農地筆(基礎的情報) / 使用区分', and 'カラム3' to '農地筆(基礎的情報) / 地塊区分1'. Other fields include a checkbox for '連番カラムの値が「1」のデータを色分表示する' and a date field for '団体の属性の表示年月日'. A '適用' button is at the bottom right.

7.3.3. 色分対象定義を数値分類にする

The screenshot shows a dialog box titled '1. 色分カラム選択(色を塗り分けられるカラムを選択する)'. The '色分方法' dropdown is set to '数値分類' (Numerical Classification) and is highlighted with a red box. The 'カラム1' dropdown is set to '農地筆(基礎的情報) / 登記簿面積'. Other fields include a checkbox for '連番カラムの値が「1」のデータを色分表示する' and a date field for '団体の属性の表示年月日'. A '適用' button is at the bottom right.

7.3.4. 色分対象定義を集計にする

※「集計」は対象レイヤが作業レイヤの場合のみ選択可能です。

The screenshot shows a dialog box titled '1. 色分カラム選択(色を塗り分けられるカラムを選択する)'. The '色分方法' dropdown is set to '集計' (Summary) and is highlighted with a red box. The '集計方法' (Summary Method) dropdown is set to '合計' (Total). The 'カラム1' dropdown is set to '農地筆(基礎的情報) / 用途区分' and the '計算対象' (Calculation Target) dropdown is set to '農地筆(基礎的情報) / 登記簿面積'. Other fields include a checkbox for '連番カラムの値が「1」のデータを色分表示する' and a date field for '団体の属性の表示年月日'. A '適用' button is at the bottom right and is highlighted with a red box.

「適用ボタン」をクリックします。

7.4. 色分設定

7.4.1. 色分設定画面の表示

次ページの画面へ

2. シンボル設定

色設定 ランダム グラデーション ■ 設定 ~ ■ 設定

分割数 分割間隔 設定 最大値:12034

色	値	ラベル
	<その他の値>	<その他の値>
	山林, 63	山林, 63
	田, 253222	田, 253222
	畑, 4162	畑, 4162
	不明, 14720	不明, 14720

追加
削除
変更

集計値設定数/全件数 = 5/5, 選択数 = 1件

- ① 色分表示画面で、「追加ボタン」または「変更ボタン」をクリックします。
- ② 条件に合った内容の色分定義画面が表示されます。

7.4.2. 画面説明(全体構成)

色分設定画面 - Windows Internet Explorer

セット カテゴリ

①: テンプレート



②: 値

③: ラベル

④: 色

お好みの色 設定

背景色 設定

アウトライン色 設定

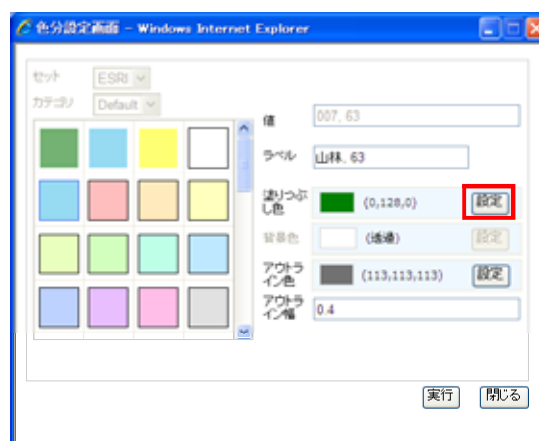
アウトライン幅

⑤: 実行 実行 閉じる

- | | | |
|---|--------|------------------------------------------------------|
| 1 | テンプレート | テンプレート(シンボル・色が予め定義されたもの)をリストから選択できます。 |
| 2 | 値 | 追加の場合、設定可能な値のリストが表示されます。
変更の場合、現在の値が表示されます。 |
| 3 | ラベル | 現在のラベルが表示されます。 |
| 4 | 色 | 現在の色設定が表示されます。設定ボタンで色選択画面を表示し、色の変更や、アウトライン幅の設定が出来ます。 |
| 5 | 実行 | 設定した条件で色定義を追加・変更したり、キャンセルしたりします。 |

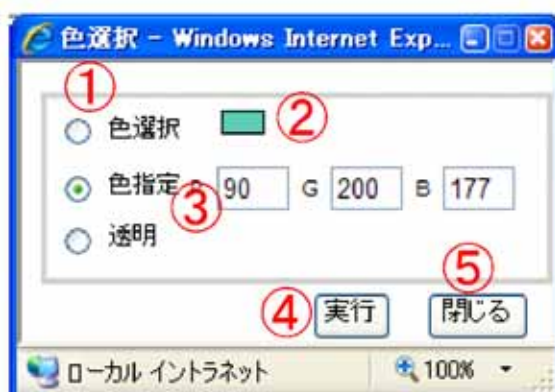
7.5. 色選択

7.5.1. 色選択画面の表示



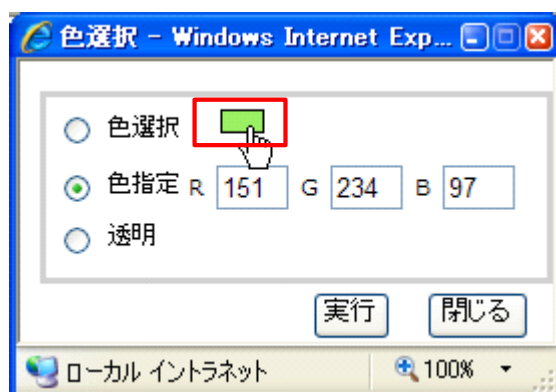
- ① 色分表示画面の開始色・終了色の「設定ボタン」または色分設定画面の「設定ボタン」をクリックします。
- ② 色選択画面が表示されます。

7.5.2. 画面説明

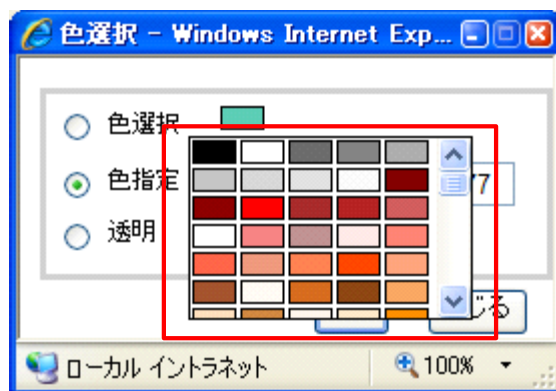


- 1 色選択方法ラジオボタン
色選択方法を色選択・色指定・透明から選択します。
色分表示画面の開始色・終了色の場合、透明は選択出来ません。
- 2 色選択カラーピッカー
色をリストから選択します。
- 3 色指定テキストボックス
色を R(赤)、G(緑)、B(青)で指定します。
- 4 実行ボタン
色選択画面を閉じます。
現在設定中の色で更新します。
- 5 閉じるボタン
色選択画面を閉じます。
色選択をキャンセルします。

7.5.3. 色選択実行



- ① 「色選択ラジオボタン」の右にある「色選択カラーピッカー」をクリックします。



- ② 色選択リストが表示されます。
- ③ 色をクリックします。



- ④ 色定義が閉じ、「色選択カラーピッカー」の色が選択した色に変わります。色指定の R,G,B 値が選択した色の値に変わります。

7.5.4. 色値定義のランダム色設定を行う



- ① 「ランダムラジオボタン」をクリックします。



- ② 「色定義リスト」の色がランダムに設定されます。

7.5.5. 色値定義のグラデーション色設定を行う



- ① 「グラデーションラジオボタン」をクリックします。



- ② 「色定義リスト」の色が開始色から終了色のグラデーションに設定されます。
テンプレートを指定している場合も色が変わります。
(一部テンプレートは色設定が不可なものがあります)

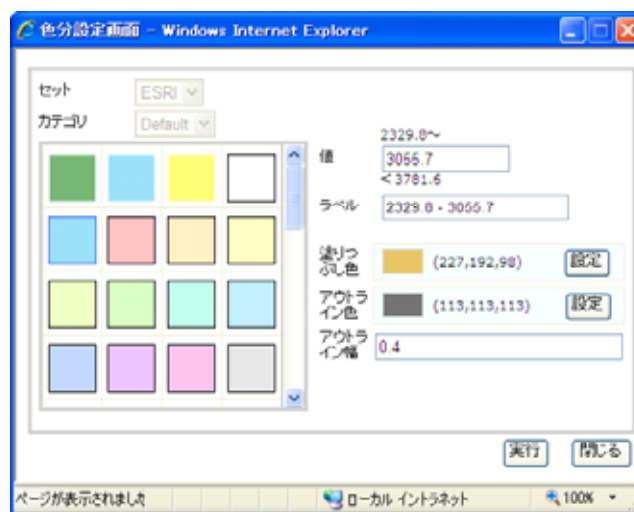
※グラデーション設定は、個別値(2件以上色定義している)と数値分類、集計(2件以上色定義している)で使用可能です。

7.5.6. 色定義の変更

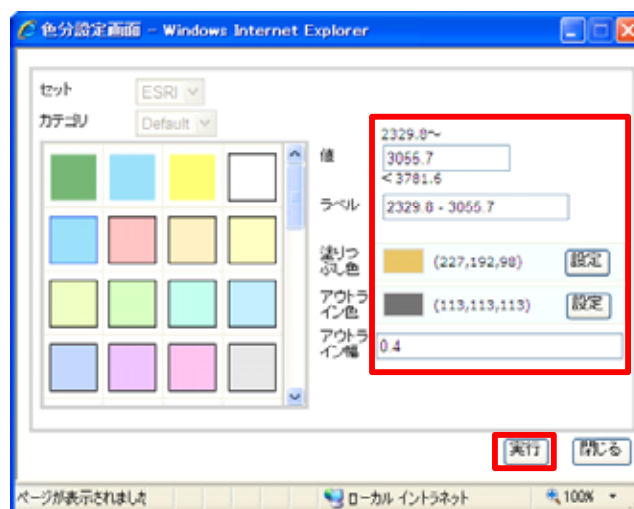
色	値	ラベル
	878,1603.9	878 - 1603.9
	1603.9,2329.8	1603.9 - 2329.8
	2329.8,3055.7	2329.8 - 3055.7
	3055.7,3781.6	3055.7 - 3781.6
	3781.6,4507.5	3781.6 - 4507.5
	4507.5,5233.4	4507.5 - 5233.4

追加 削除 変更

- ① 「色定義リスト」をクリックし、1項目以上選択後、「変更ボタン」をクリックします。
※単一シンボルは選択不要。

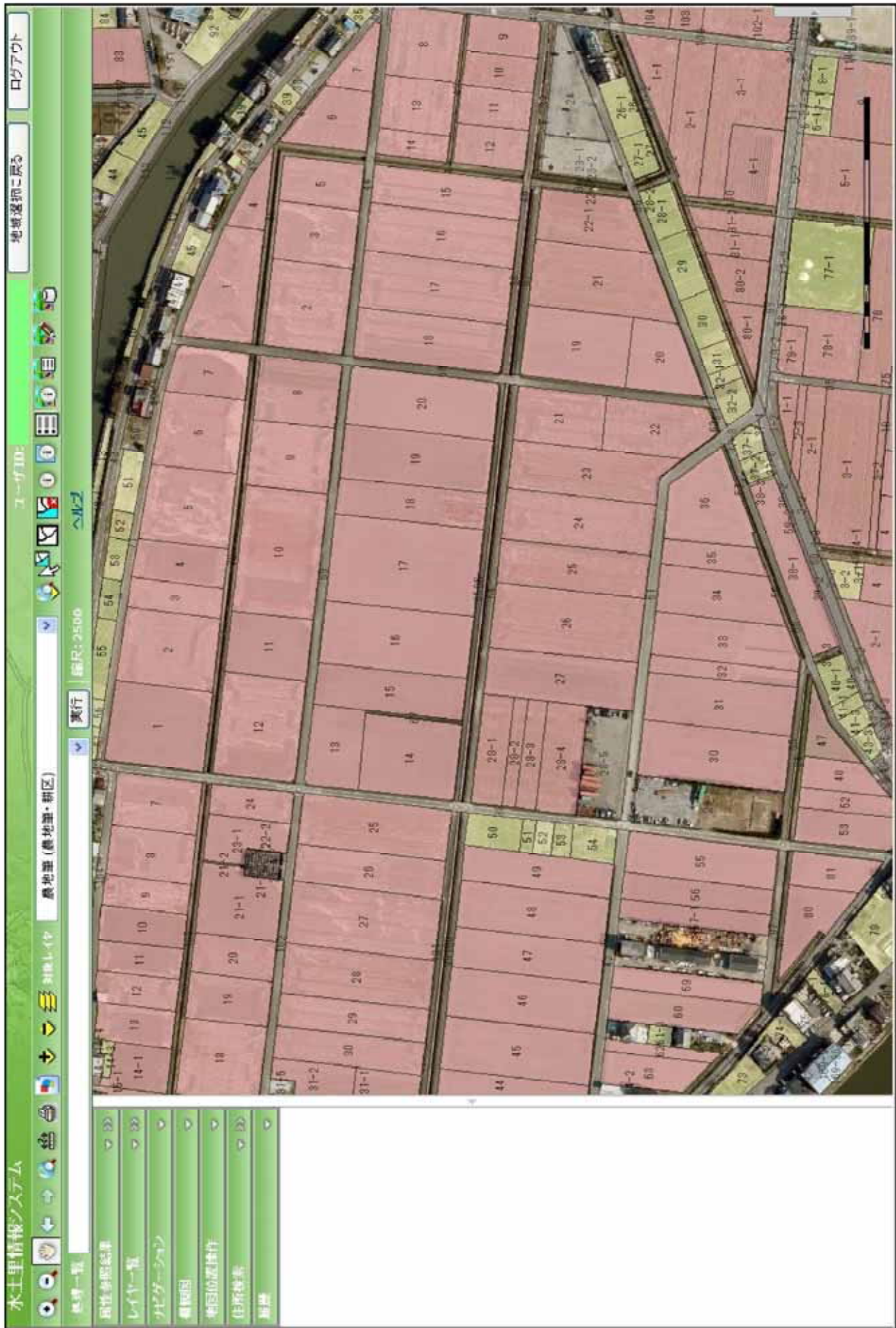


- ② 色分設定画面が表示されます。
※色定義リストで複数選択していた場合、先頭の内容が表示されます。



- ③ ラベル、塗りつぶし色、アウトライン色、アウトライン幅を設定します。
- ④ 「実行ボタン」をクリックすると、色分け表示画面に戻ります。

塗り分けの例(使用区分:田畑、レイヤ透過45%)



8. ラベル表示

レイヤにラベルを設定することができます。

ラベル設定可能レイヤはマスタデータ、ログインユーザが作成した作業用データ(マスタ更新用・シミュレーション)、履歴データ、ログインユーザが作成した農地集積です。

※作業用データの追加に関しては「12 作業用データ」を、農地集積データの追加に関しては「18 担い手農地集積」を参照してください。

ここでは、作業用データ(シミュレーション)を例に手順を記述します。

8.1. ラベル設定画面の表示

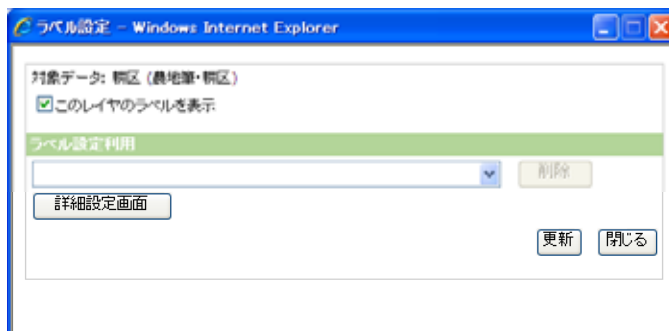
- ① 地図上に表示させるレイヤをマップ上に表示させます。



- ② 地図操作ツールバー上の「対象レイヤドロップダウンリスト」から、ラベルを設定したいレイヤを選択します。



- ③ 地図操作ツールバー上の処理一覧で「対象レイヤのラベル設定」を選択し、「実行」ボタンをクリックします。



- ④ ブラウザの別ウィンドウでラベル設定画面(簡易)が表示されます。

8.2. ラベル表示・非表示の設定



ラベルを表示したい場合は、「このレイヤのラベルを表示チェックボックス」にチェックを入れます。非表示にする場合は、「このレイヤのラベルを表示チェックボックス」のチェックを外します。

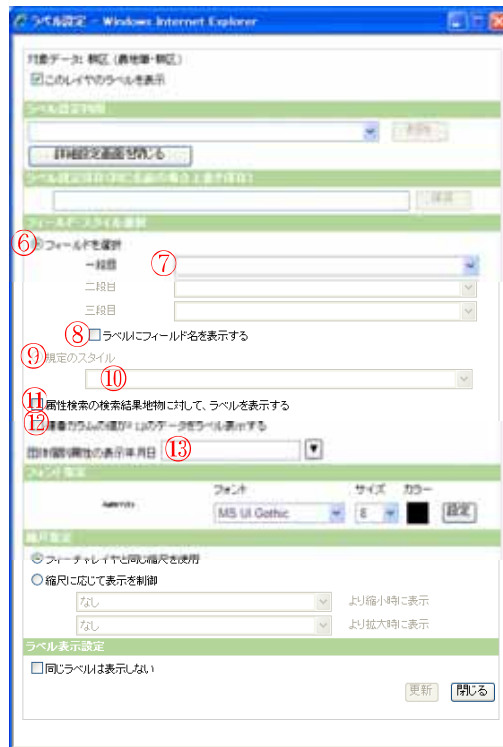


「このレイヤのラベルを表示」チェックボックスにチェックを入れます。保存されたラベル設定を読み込む場合はドロップダウンリストから選択し、「更新」をクリックすると適用されます。新たに設定する場合は「詳細設定画面」ボタンをクリックしてください。

8.3. 画面説明



- | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 このレイヤのラベルを表示
チェックボックス 2 ラベル設定選択ドロップダウンリスト 3 ラベル設定削除ボタン 4 詳細設定画面閉じるボタン 5 ラベル設定保存 | <p>対象のレイヤにラベルを表示するかどうかを設定します。</p> <p>読込・削除対象のラベル設定を選択します。</p> <p>②に表示されたラベル設定を削除します。</p> <p>ラベル設定(詳細)画面を閉じ、ラベル設定(簡易)を表示させます。</p> <p>現在定義しているラベル設定の名前を指定します。①と同じ名前を指定した場合、上書き保存となります。</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



- | | | |
|----|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6 | フィールドを選択ラジオボタン | 選択フィールドの属性値をラベルとして表示します。 |
| 7 | 対象フィールド
ドロップダウンリスト | ラベルとして表示するフィールドを選択します。 |
| 8 | ラベルにフィールド名を表示する
チェックボックス | ラベルにフィールド名を併記するかどうかを設定します。 |
| 9 | 規定のスタイルラジオボタン | 規定のスタイルからラベルの種類を選択し、でラベルを表示します。 |
| 10 | スタイル選択ドロップダウンリスト | 規定のスタイルを選択します。 |
| 11 | 「属性検索の結果にラベル表示」
チェックボックス | 属性検索の結果レコードを使用してラベル表示を行います |
| 12 | 「連番カラムの値が1のデータにラベル
表示」チェックボックス | 連番カラムの値が1のデータに対してラベル表示を行います。図形が複数の基礎的属性や団体個別属性を持つ場合、連番が2以降のレコードはラベル表示に使用されません。 |
| 13 | 団体個別属性の表示年月日 | 団体個別属性の表示年月日を設定します。▼ボタンをクリックするとカレンダーから選択することが出来ます。団体個別属性がもつ開始年月日と終了年月日に対してどのレコードを色分けに使用するかを指定することができます。 |

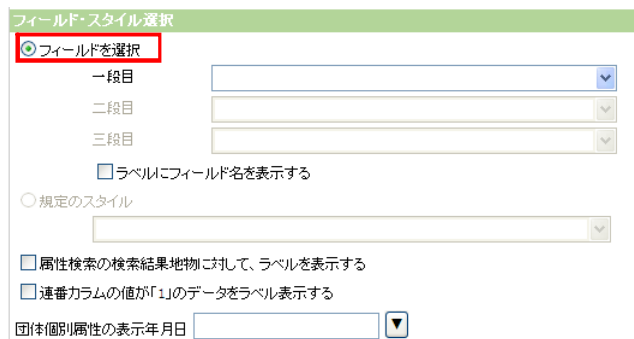


- | | | |
|----|-------------------------|-----------------------------------------------------|
| 14 | ラベル文字例表示欄 | ラベルとして表示される文字の例を表示します。 |
| 15 | フォント種別選択
ドロップダウンリスト | ラベルとして表示される文字のフォント種別を選択します。 |
| 16 | 文字サイズ
選択ドロップダウンリスト | ラベルとして表示される文字のサイズを選択します。 |
| 17 | 文字色選択リスト | ラベルとして表示される文字の色を選択します。 |
| 18 | 設定ボタン | 色選択画面を表示させます。 |
| 19 | フィーチャレイヤと同じ縮尺を使用ラジオボタン | 縮尺によるラベル表示制御を行いません。 |
| 20 | 縮尺に応じて表示制御ラジオボタン | 縮尺によるラベル表示制御を行います。 |
| 21 | 最大縮尺ドロップダウンリスト | ラベルが表示される最大縮尺を設定します。
地図を表示縮尺より縮小した場合のみラベルを表示します。 |
| 22 | 最小縮尺ドロップダウンリスト | ラベルが表示される最小縮尺を設定します。
地図を表示縮尺より拡大した場合のみラベルを表示します。 |
| 23 | 同じラベルを表示しない
チェックボックス | 隣り合った地物でラベルが同じ場合、表示するかどうかを設定します。 |
| 24 | 更新ボタン | 対象レイヤにラベルを設定します。 |
| 25 | 閉じるボタン | ラベル設定画面を閉じます |

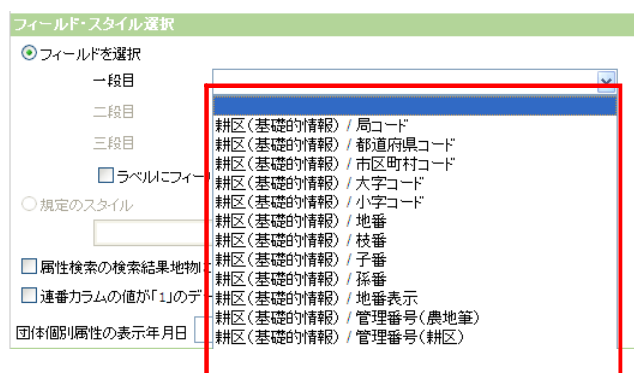
8.4. フィールド・スタイル選択

ラベルとして表示するフィールドを選択する方法と、規定のスタイルから選択する方法があります。

8.4.1. ラベル表示フィールドを選択



- ① 「フィールドを選択オプションボタン」をクリックします。



- ② 「対象フィールドドロップダウンリスト」から、ラベルとして表示したいフィールドを選択します。



- ③ 「ラベルにフィールド名を表示するチェックボックス」にチェックを入れると、ラベルにフィールド名と属性値が併記されます。

※最大 3 フィールドまで選択可能です。

※同じフィールドは選択できません。

※選択可能フィールドは、ログインユーザの所属および権限によって異なります。

8.4.2. ラベル表示方法を規定のスタイルから選択

フィールドスタイル選択

フィールドを選択

一級目

二級目

三級目

ラベルにフィールド名を表示する

規定のスタイル

規定のスタイル

属性検索の検索結果地物に対して、ラベルを表示する

連番カラムの値が「1」のデータをラベル表示する

団体個別属性の表示年月日

- ① 「規定のスタイルオプションボタン」をクリックします。

フィールドスタイル選択

フィールドを選択

一級目

二級目

三級目

ラベルにフィールド名を表示する

規定のスタイル

規定のスタイル

属性検索の検索結果地物に対して、ラベルを表示する

連番カラムの値が「1」のデータをラベル表示する

団体個別属性の表示年月日

- ② 「スタイル選択ドロップダウンリスト」から、スタイルを選択します。

※対象レイヤに規定のスタイルが定義されていない場合、「規定のスタイルオプションボタン」は使用不可能です。

8.4.3. オプションの設定

フィールドスタイル選択

フィールドを選択

一級目

二級目

三級目

ラベルにフィールド名を表示する

規定のスタイル

規定のスタイル

属性検索の検索結果地物に対して、ラベルを表示する

連番カラムの値が「1」のデータをラベル表示する

団体個別属性の表示年月日

- ① 多レコード条件をもつテーブルを指定している場合、「属性検索の検索結果地物に対して、色分を表示する」や「連番カラムの値が「1」のデータを色分け表示する」の指定を行い、1レコードになるようにします。

フィールドスタイル選択

フィールドを選択

一級目

二級目

三級目

ラベルにフィールド名を表示する

規定のスタイル

規定のスタイル

属性検索の検索結果地物に対して、ラベルを表示する

連番カラムの値が「1」のデータをラベル表示する

団体個別属性の表示年月日

- ② 団体個別属性の表示年月日を指定します。

8.5. ラベル文字設定

8.5.1. フォント種別選択

Font Setting dialog box. The 'Font' dropdown menu is highlighted with a red box and shows 'MS UI Gothic' selected. The 'Size' dropdown shows '8' and the 'Color' dropdown shows a black swatch. The 'Label Display Setting' section has a checkbox for 'Do not display the same label' which is unchecked. Buttons for 'Update' and 'Close' are at the bottom right.

- ① 「フォント種別ドロップダウンリスト」から、フォント種別を選択します。
- ② フォント種別を変更すると、「ラベル文字例表示欄」が更新されます。

8.5.2. 文字サイズ選択

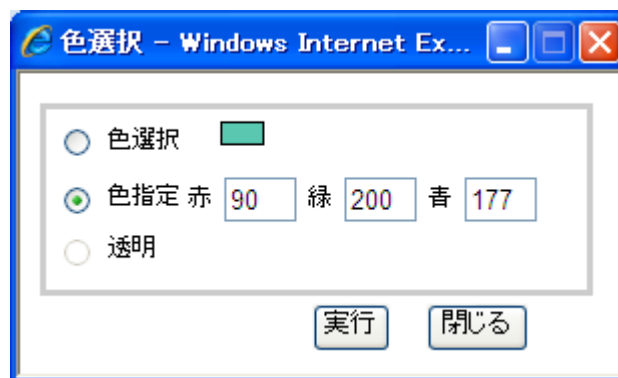
Font Setting dialog box. The 'Size' dropdown menu is highlighted with a red box and shows '8' selected. The 'Font' dropdown shows 'MS UI Gothic' and the 'Color' dropdown shows a black swatch. The 'Label Display Setting' section has a checkbox for 'Do not display the same label' which is unchecked. Buttons for 'Update' and 'Close' are at the bottom right.

- ① 「文字サイズドロップダウンリスト」から、文字サイズを選択します。
- ② 文字サイズを変更すると、「ラベル文字例表示欄」が更新されます。

8.5.3. 文字色選択



- ① フォント指定の「設定」ボタンをクリックします。すると、色選択画面が表示されます。



- ② 色選択画面が表示されます。

8.6. 縮尺設定

地図の表示縮尺により、ラベルの表示・非表示を切り替えることができます。

8.6.1. フィーチャと同じ縮尺を使用

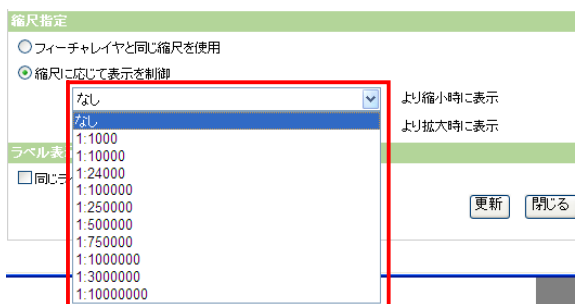


- ① 「フィーチャと同じ縮尺を使用オプションボタン」をクリックします。
- ② フィーチャが、縮尺による表示制御により非表示にならないかぎり、ラベルを常に表示します。

8.6.2. 縮尺に応じて表示を制御



- ① 「縮尺に応じて表示を制御オプションボタン」をクリックします。



- ② 「最大縮尺ドロップダウンリスト」から、ラベルを表示する最大縮尺を選択します(任意)。

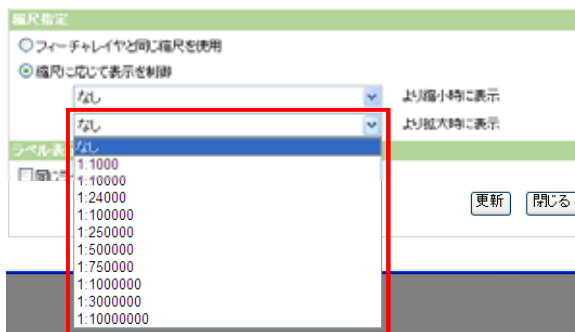
※地図の表示縮尺が選択縮尺以下の場合のみ、ラベルが表示されます。

例)「最大縮尺ドロップダウンリスト」で 1:10000 を選択

地図の表示縮尺が 1:10000 の時 → ラベルは表示される。

地図の表示縮尺が 1:9999の時 → ラベルは表示されない。

※「なし」を選択した場合、最大縮尺によるラベル表示制御を行いません。



- ③ 「最小縮尺ドロップダウンリスト」から、ラベルを表示する最小縮尺を選択します。

※地図の表示縮尺が選択縮尺よりも大きい場合のみ、ラベルが表示されます。

例)「最小縮尺ドロップダウンリスト」で 1:10000 を選択

地図の表示縮尺が 1:10000 の時 → ラベルは表示されない。

地図の表示縮尺が 1:9999の時 → ラベルは表示される。

※「なし」を選択した場合、最小縮尺によるラベル表示制御を行いません。

8.7. 重複ラベルの表示・非表示

Font settings: MS UI Gothic, size 8, color black.

Scale settings: Use same scale as feature layer (selected), or scale-dependent display.

Label display settings: 同じラベルは表示しない

- ① 「同じラベルは表示しないチェックボックス」にチェックを入れると、重複ラベルを表示しません。



「同じラベルは表示しない」チェックオン



「同じラベルは表示しない」チェックオフ

8.8. ラベル設定の実行

Font settings: MS UI Gothic, size 8, color black.

Scale settings: Use same scale as feature layer (selected), or scale-dependent display.

Label display settings: 同じラベルは表示しない

- ① 「更新ボタン」をクリックすると、対象レイヤにラベルが設定されます。

8.9. ラベル設定画面を閉じる

Font settings: MS UI Gothic, size 8, color black.

Scale settings: Use same scale as feature layer (selected), or scale-dependent display.

Label display settings: 同じラベルは表示しない

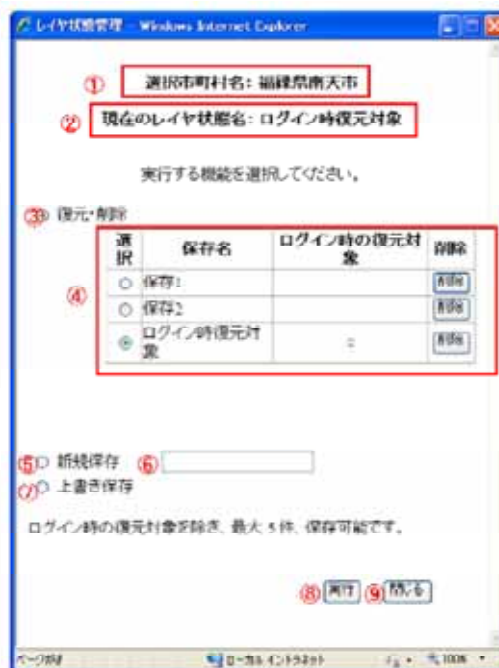
- ① 「閉じるボタン」をクリックすると、ラベル設定画面が閉じられます。

9. レイヤ状態の保存

9.1. レイヤ状態管理画面表示



- ① 処理一覧で「レイヤ状態管理画面表示」を選択します。
- ② 「実行」ボタンをクリックします。



- ③ 「レイヤ状態管理画面」が表示されます。

(画面項目説明)

- | | | |
|---|-------------|--------------------------------------------------------------|
| 1 | 選択市町村名 | 現在ログインしている市町村名を表示します。 |
| 2 | レイヤ状態名 | 現在復元しているレイヤ状態名を表示します。復元していない場合は、何も表示されません。 |
| 3 | 復元・削除ラジオボタン | 作業状態の復元または削除を行います。 |
| 4 | レイヤ状態名一覧 | ユーザが保存しているレイヤ状態名を一覧表示します。
表示している市町村が合致しているレイヤ状態名のみを表示します。 |
| 5 | 新規保存ラジオボタン | 作業状態の新規保存を行います。 |
| 6 | 新規保存リストボックス | 作業状態の名称を指定します。 |
| 7 | 上書き保存ラジオボタン | 作業状態の上書き保存を行います。 |
| 8 | 実行ボタン | 作業状態の復元・保存処理を実行します。 |
| 9 | 閉じるボタン | レイヤ状態管理画面を閉じます。 |

9.2. 作業状態の新規保存

レイヤ状態管理 - Windows Internet Explorer

選択市町村名: 福祿県南天市

現在のレイヤ状態名: ログイン時復元対象

実行する機能を選択してください。

◎ 復元・削除

選択	保存名	ログイン時の復元対象	削除
<input type="radio"/>	保存1		削除
<input type="radio"/>	保存2		削除
<input checked="" type="radio"/>	ログイン時復元対象	○	削除

① 新規保存 ②

上書き保存

ログイン時の復元対象を除き、最大 5 件、保存可能です。

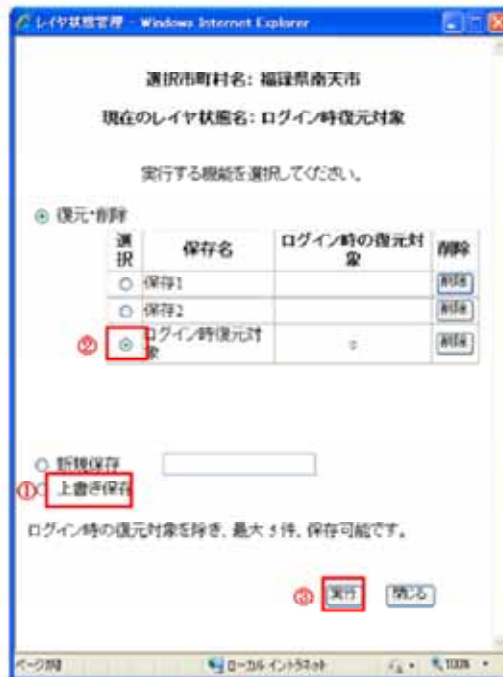
③

- ① 「新規保存」ラジオボタンを選択します。
- ② 保存名称を入力します。
- ③ 「実行」ボタンをクリックします。



- ④ 保存完了ダイアログが表示され、新規保存が完了します。

9.3. 作業状態の上書き保存

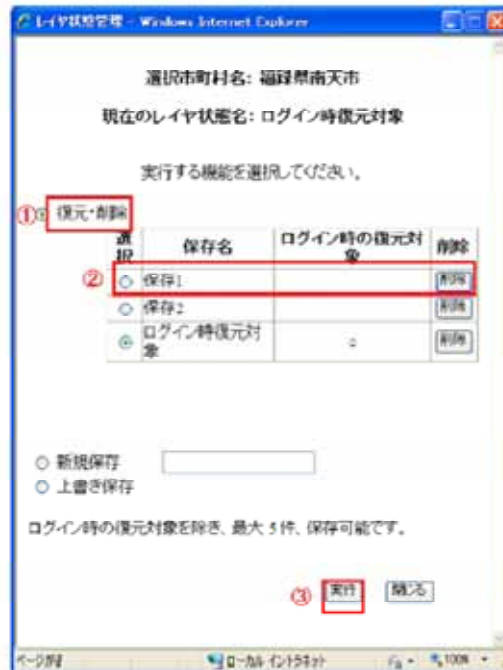


- ① 「上書き保存」ラジオボタンを選択します。
- ② 上書きするレイヤ状態を選択します。
- ③ 「実行」ボタンをクリックします。

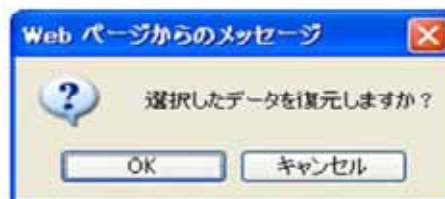


- ④ 保存完了ダイアログが表示され、上書き保存が完了します。

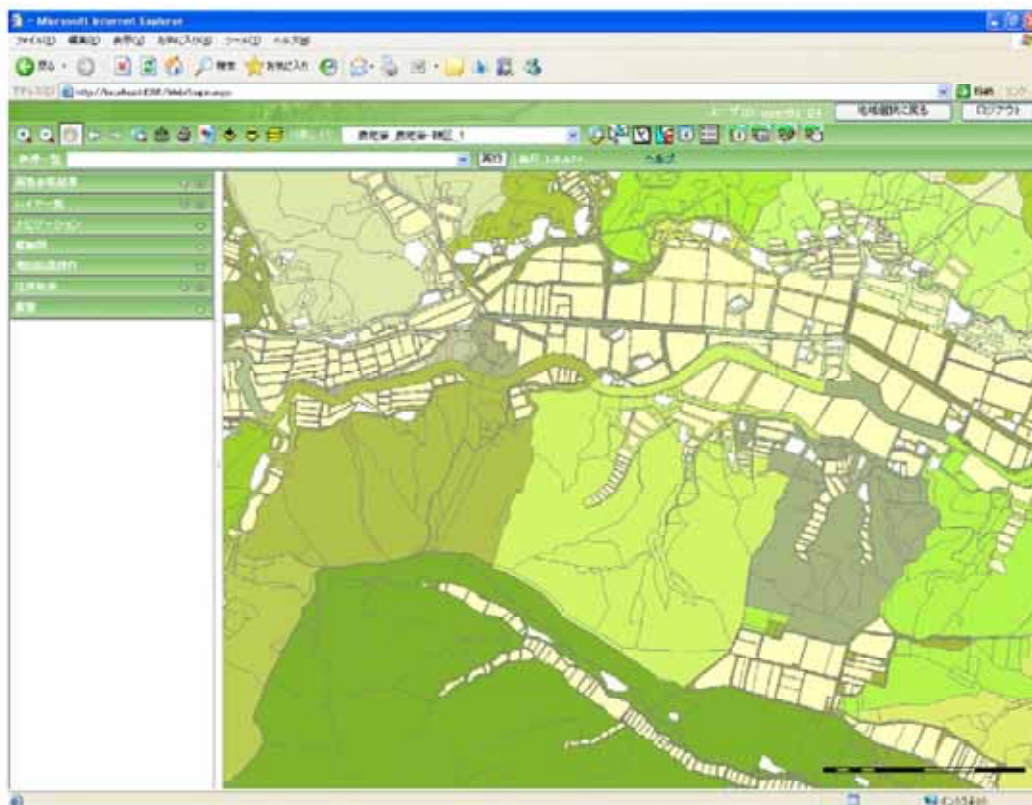
9.4. 作業状態の復元



- ① 「復元・削除」ラジオボタンを選択します。
- ② 復元対象のレイヤ状態名のラジオボタンを選択します。
- ③ 「実行」ボタンをクリックします。

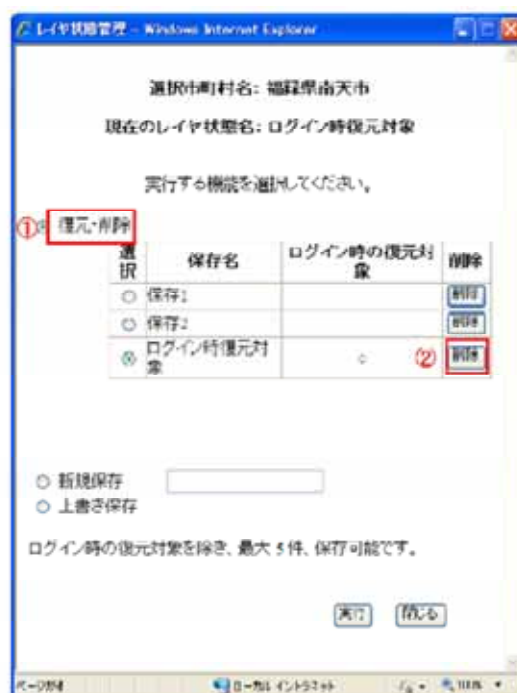


- ④ 確認ダイアログが表示されます。



- ⑤ 「OK ボタン」をクリックすると、保存しているレイヤ状態を地図上へ復元します。

9.5. 作業状態の削除



- ① 「復元・削除」ラジオボタンを選択します。
- ② 削除対象のレイヤ状態名の右にある「削除」ボタンをクリックします。



- ③ 削除確認ダイアログが表示されます。
- ④ 「OK ボタン」をクリックすると、保存済みのレイヤ状態をデータベースから削除します。

9.6. レイヤ状態管理画面を閉じる

レイヤ状態管理 - Windows Internet Explorer

選択市町村名: 福岡県南天市

現在のレイヤ状態名: ログイン時復元対象

実行する機能を選択してください。

復元・削除

選択	保存名	ログイン時の復元対象	削除
<input type="radio"/>	保存1		削除
<input type="radio"/>	保存2		削除
<input checked="" type="radio"/>	ログイン時復元対象	○	削除

新規保存

上書き保存

ログイン時の復元対象を除き、最大 5 件、保存可能です。

実行 閉じる

- ① 「閉じる」ボタンをクリックするとレイヤ状態管理画面が終了します。

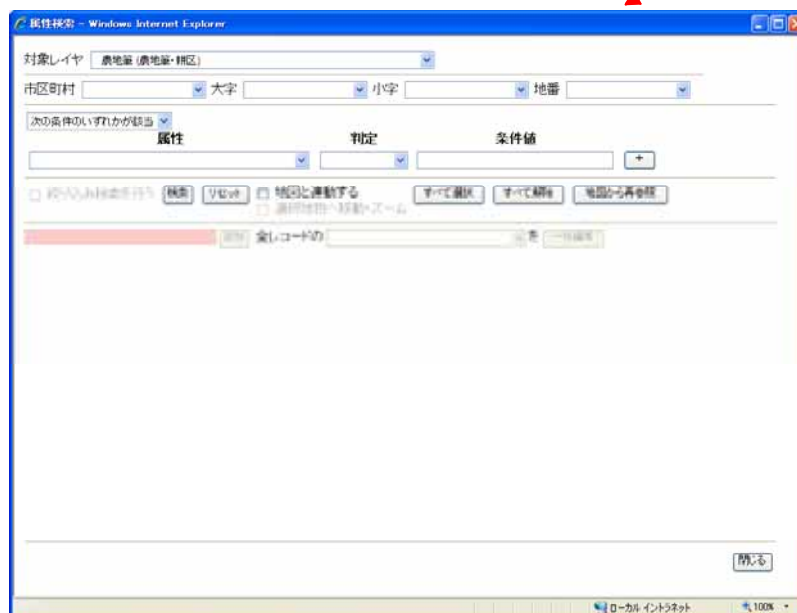
10. 検索

10.1. 属性検索

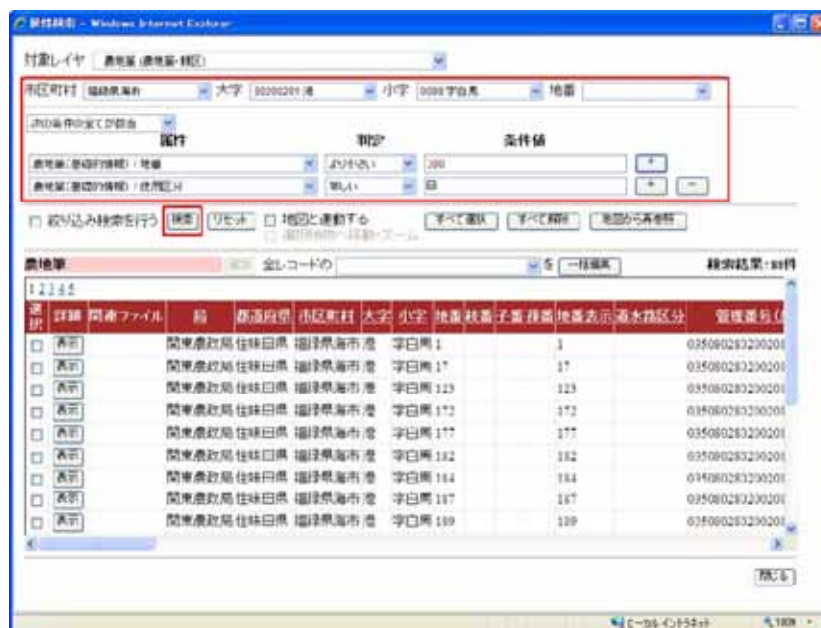
10.1.1. 属性検索画面の表示



- ① 地図操作ツールバー上の「対象レイヤ選択ドロップダウンリスト」から、属性検索したいレイヤを選択し、地図操作ツールバー上の「属性検索」をクリックします。



- ② ブラウザの別ウィンドウで属性検索画面が表示されます。

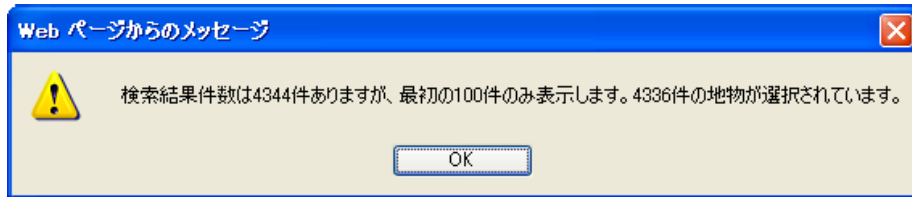


- ③ 検索条件を入力し、検索ボタンをクリックすると、検索結果が表示されます。



※検索結果件数が、件数制限を超えている場合上記のメッセージが表示されます。

「OK」をクリックすると検索結果件数のうち、最初の 100 件を検索結果として表示を行います。
この時、検索結果として表示されている 100 件の地物を選択します。



「キャンセル」をクリックすると上記のメッセージが表示されます。

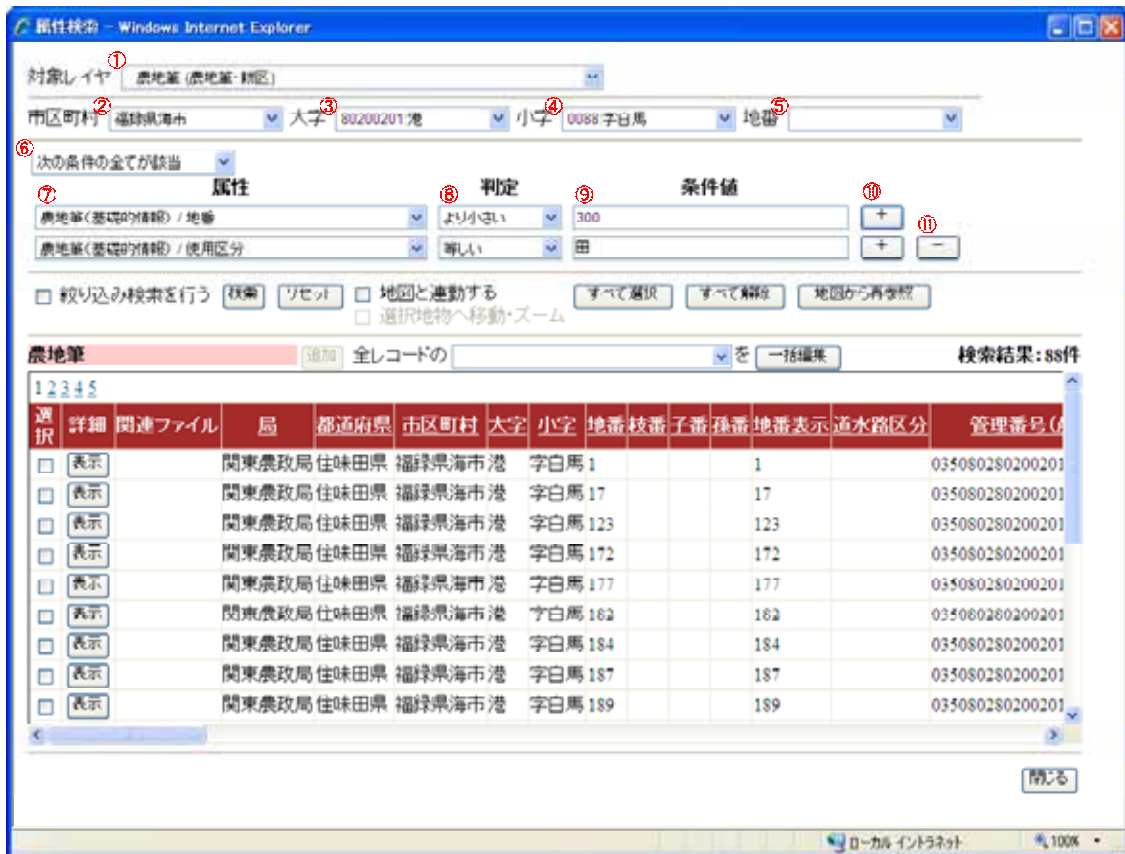
検索結果件数のうち、最初の 100 件を検索結果として表示を行います。
この時、属性検索で該当した全ての地物を選択します。



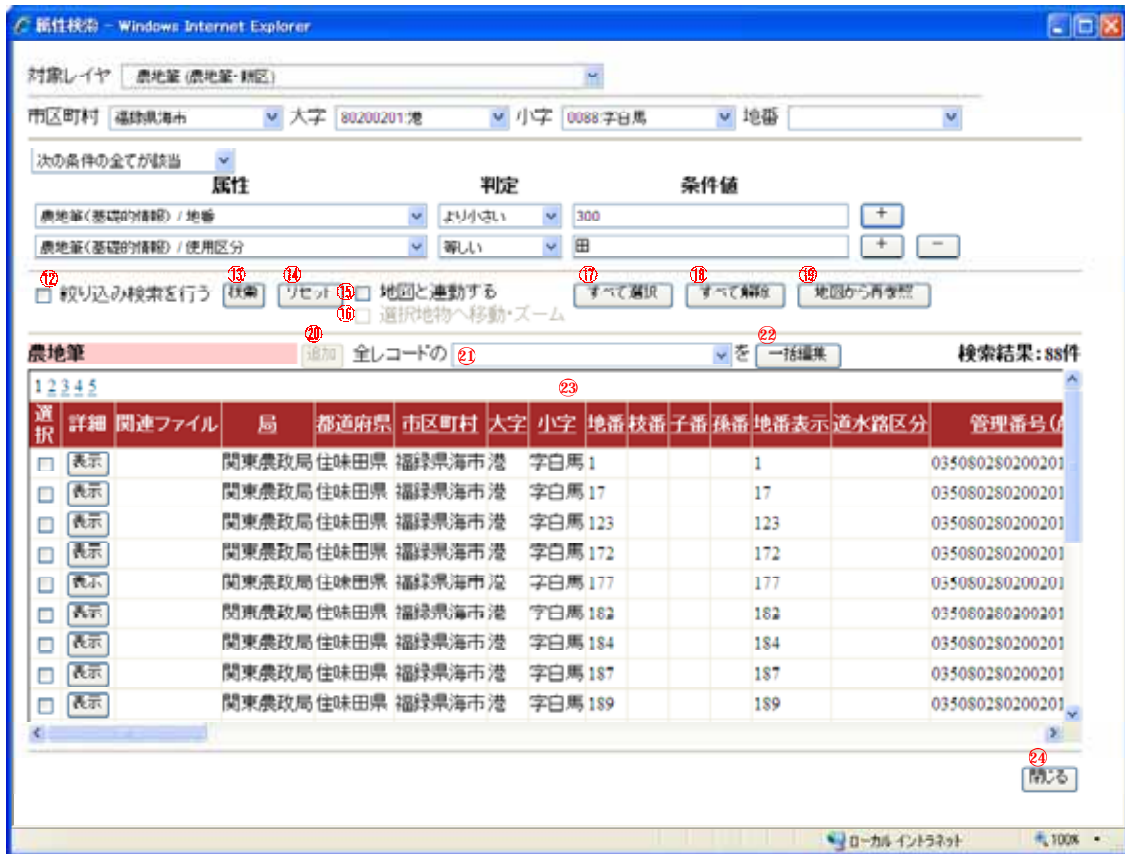
※対象レイヤに属性検索可能なレイヤが含まれていない場合は、上記メッセージが表示されます。

「4.1.レイヤ追加」の操作で属性検索可能なレイヤの追加を行って下さい。

10.1.2. 画面説明

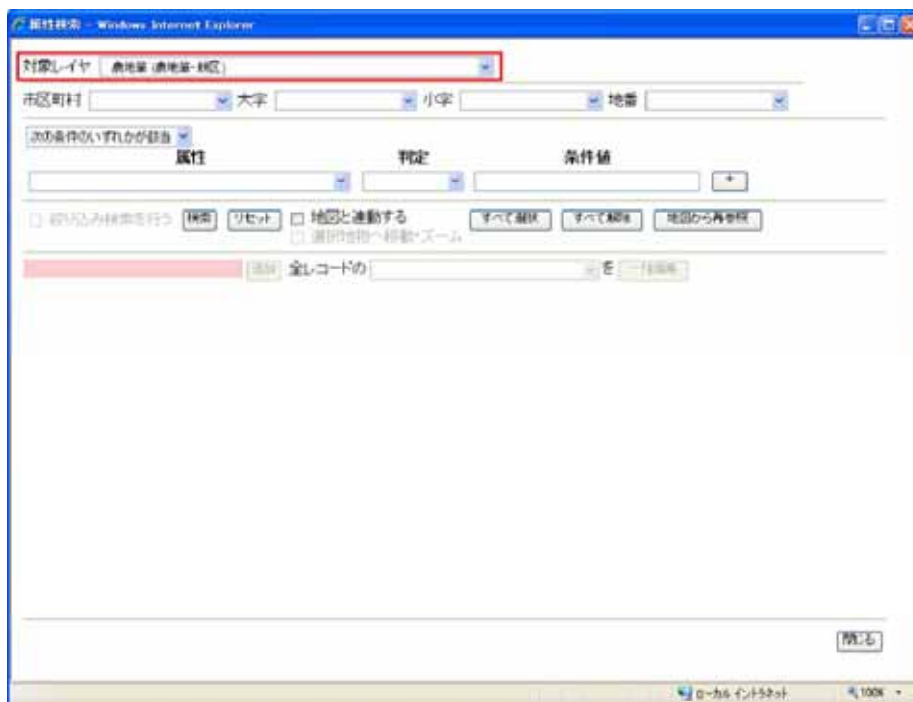


- | | | |
|----|-------------------|------------------------------------------------------------|
| 1 | 対象レイヤ選択ドロップダウンリスト | 属性検索の対象となるレイヤを選択します。
グループレイヤと個別のレイヤのどちらも指定可能です。 |
| 2 | 市区町村ドロップダウンリスト | 属性検索の条件として、市区町村を選択します。 |
| 3 | 大字ドロップダウンリスト | 属性検索の条件として、大字を選択します。 |
| 4 | 小字ドロップダウンリスト | 属性検索の条件として、小字を選択します。 |
| 5 | 地番ドロップダウンリスト | 属性検索の条件として、地番を選択します。 |
| 6 | 依存関係ドロップダウンリスト | 複数の条件を指定する場合の検索条件の依存関係を「次の条件のいずれかが該当」「次の条件のすべてが該当」から選択します。 |
| 7 | 属性ドロップダウンリスト | 検索対象レイヤの属性カラムがリスト表示されます。検索対象とする属性カラムを選択します。 |
| 8 | 判定ドロップダウンリスト | 判定を「より大きい」「以上」「等しい」「等しくない」「以下」「より小さい」「含む」「含まない」から選択します。 |
| 9 | 条件値入力欄 | 条件を入力します。 |
| 10 | 条件追加ボタン | 条件を一行追加します。 |
| 11 | 条件削除ボタン | 条件を一行削除します。 |



- | | | |
|----|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 12 | 絞り込み検索チェックボックス | 絞り込み検索を行います。一度検索を行い、検索結果の中からさらに絞り込む場合にチェックします。 |
| 13 | 検索ボタン | 属性検索を実行します。 |
| 14 | リセットボタン | 検索条件および検索結果をリセットします。 |
| 15 | 地図と連動するチェックボックス | チェック状態で検索を実行すると、地図上で対象の地物がハイライトされ、中心に移動します。 |
| 16 | 選択地物へ移動・ズーム
チェックボックス | 検索結果をチェックしたときに地図上で対象の地物にズームする場合にチェックします。 |
| 17 | すべて選択ボタン | すべての検索結果を選択状態にします。 |
| 18 | すべて解除ボタン | すべての検索条件の選択を解除します。 |
| 19 | 地図から再参照 | 属性参照ツール(ポリゴン)を起動します。 |
| 20 | 追加ボタン | 基礎的情報を新規作成します。
※対象レイヤが作業データである必要があります。
※複数の地物が選択状態の場合は非活性となります。 |
| 21 | 一括編集ドロップダウンリスト | 一括編集の対象を選択します。 |
| 22 | 一括編集ボタン | 属性一括編集画面を表示します。 |
| 23 | 検索結果表示欄 | 検索結果を表示します。 |

10.1.3. 対象レイヤの選択



- ① 属性検索画面の「対象レイヤ選択ドロップダウンリスト」から、選択対象となるレイヤを選択します。

※対象レイヤとしてグループレイヤを選択した場合、グループレイヤ配下のすべてのレイヤに対して串刺し検索を行います。

※対象レイヤを変更すると、検索条件がクリアされます。

10.1.4. 検索条件の設定（住所）

検索条件として、住所を設定することができます。



- ① 「市区町村ドロップダウンリスト」から、選択対象とする市区町村を選択します。市区町村を選択すると、「大字ドロップダウンリスト」が更新されます。
- ② 「大字ドロップダウンリスト」から、選択対象とする大字を選択します。大字を選択すると、「小字ドロップダウンリスト」が更新されます。
- ③ 「小字ドロップダウンリスト」から、選択対象とする小字を選択します。小字を選択すると、「地番ドロップダウンリスト」が更新されます。
- ④ 「地番ドロップダウンリスト」から、選択対象とする番地を選択します。

※市区町村未選択時は、住所を検索条件にしません。

※大字、小字、地番未選択時は、市町村内のすべてが検索対象となります。

10.1.5. 検索条件の設定（属性）

次の条件のいずれかが該当

属性	判定	条件値
<input type="text" value="①"/>	<input type="text" value="②"/>	<input type="text" value="③"/> <input type="button" value="④ +"/>

- ① 「属性ドロップダウンリスト」から、検索条件を設定する属性カラムを選択します。

判定

- より大きい
- 以上
- 等しい
- 等しくない
- 以下
- より小さい
- 含む
- 含まない

- ② 「判定ドロップダウンリスト」から、判定条件を選択します。

- ③ 「条件値入力欄」に、検索条件を入力します。

※条件値の一部を入力すると、候補となるリストが選択可能となります。

条件値

- 農業振興地域外
- 農振農用地区域
- 農用地区域外

10.1.6. 検索条件の追加

次の条件のいずれかが該当	属性	判定	条件値	
	農地筆(基礎的情報) / 地番	以下	300	+
				+

- ① 「検索条件追加ボタン」をクリックします。

次の条件のいずれかが該当	属性	判定	条件値	
	農地筆(基礎的情報) / 地番	以下	300	+
				+
				-

- ② 「属性ドロップダウンリスト」「判定ドロップダウンリスト」「条件値入力欄」「検索条件追加ボタン」「検索条件削除ボタン」が一行追加されます。

次の条件のいずれかが該当
次の条件のいずれかが該当
次の条件の全てが該当

- ③ 「条件関係ドロップダウンリスト」から、条件関係を選択します。
- ④ 検索条件に、検索条件を設定します。

10.1.7. 検索条件の削除

次の条件のいずれかが該当	属性	判定	条件値	
	農地筆(基礎的情報) / 地番	以下	300	+
				+
				-

- ① 「検索条件削除ボタン」をクリックします。

次の条件のいずれかが該当	属性	判定	条件値	
	農地筆(基礎的情報) / 地番	以下	300	+

- ② 該当行の検索条件が削除されます。

10.1.8. 検索実行(地図と連動させる場合)

対象レイヤ 農地筆 (農地筆・林区)

市区町村 福岡県海市 大字 30200201港 小字 0088字白馬 地番

次の条件の全てが該当

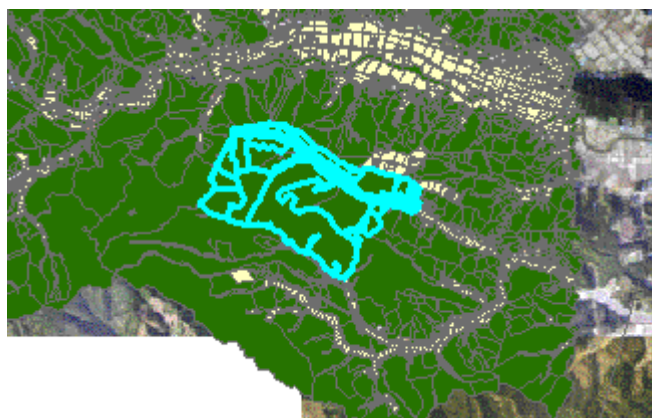
属性	判定	条件値
農地筆(基礎的情報) / 地番	より小さい	300
農地筆(基礎的情報) / 使用区分	等しい	田

絞り込み検索を行う 検索 地図と連動する 選択地物へ移動・ズーム

- ① 検索条件を設定し、「地図と連動する」チェックボックスにチェックを付けた後、「検索ボタン」をクリックします。

No.	詳細	関連ファイル	自治体	市区町村	大字	小字	地番	積算	子番	種番	地番表示	流水路区分	管理番号
<input type="checkbox"/>	農地		関東農政局 住林田県	福岡県海市	港	字白馬 1					1		035080280200201
<input type="checkbox"/>	農地		関東農政局 住林田県	福岡県海市	港	字白馬 17					17		035080280200201
<input type="checkbox"/>	農地		関東農政局 住林田県	福岡県海市	港	字白馬 123					123		035080280200201
<input type="checkbox"/>	農地		関東農政局 住林田県	福岡県海市	港	字白馬 172					172		035080280200201
<input type="checkbox"/>	農地		関東農政局 住林田県	福岡県海市	港	字白馬 177					177		035080280200201
<input type="checkbox"/>	農地		関東農政局 住林田県	福岡県海市	港	字白馬 182					182		035080280200201
<input type="checkbox"/>	農地		関東農政局 住林田県	福岡県海市	港	字白馬 184					184		035080280200201
<input type="checkbox"/>	農地		関東農政局 住林田県	福岡県海市	港	字白馬 187					187		035080280200201
<input type="checkbox"/>	農地		関東農政局 住林田県	福岡県海市	港	字白馬 189					189		035080280200201

- ② 「検索結果表示欄」に検索結果が表示されます。



- ③ 地図上で、検索条件に該当する地物がハイライト表示されます。

10.2. 空間検索

あるレイヤの地物との空間的な位置関係から他のレイヤの地物を選択します。

10.2.1. 空間検索画面の表示

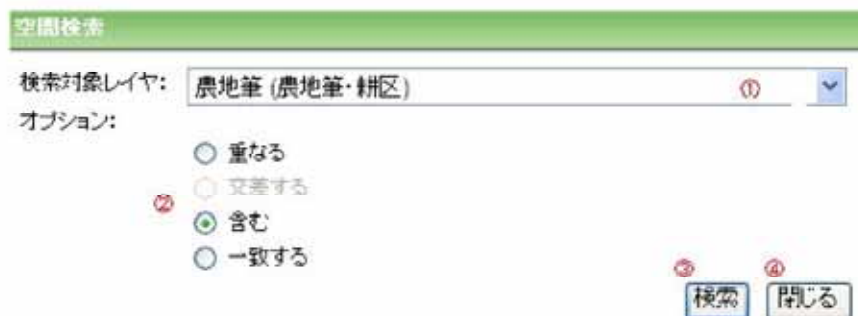


- ① 対象レイヤで検索条件となるレイヤを選択します。
- ② 検索条件となるレイヤの地物を選択状態とします。
- ③ 処理一覧から「空間データ検索」を選択し、「実行」を押します。



- ④ 空間データ検索パネルが表示されます。

10.2.2. 画面説明

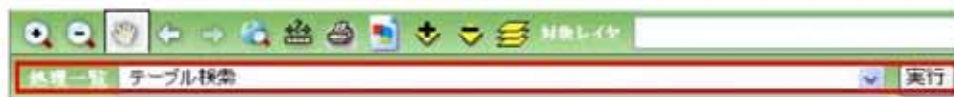


- | | | |
|---|-----------------|----------------------|
| 1 | 対象レイヤドロップダウンリスト | 空間検索の対象となるレイヤを選択します。 |
| 2 | 検索オプション | 検索条件の位置関係を指定します。 |
| 3 | 検索ボタン | 空間検索処理を実行します。 |
| 4 | 閉じるボタン | 空間検索画面を閉じます。 |

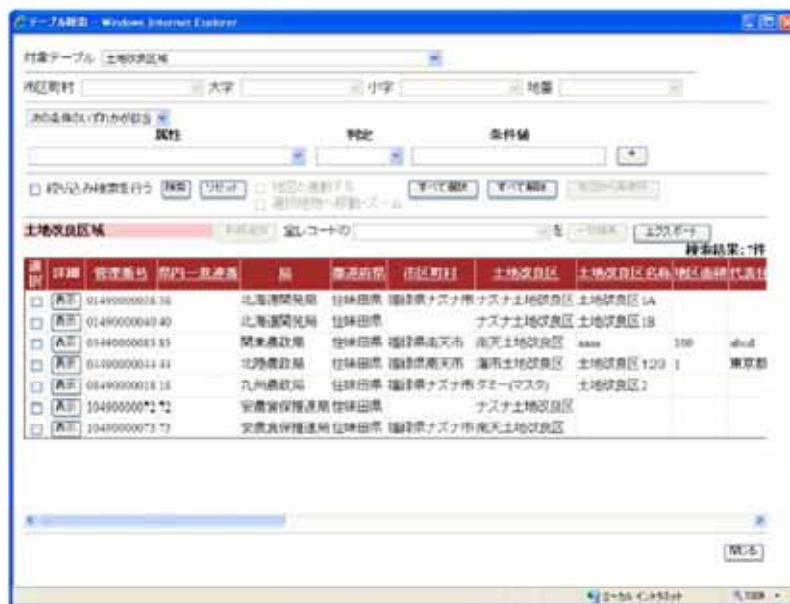
10.3. テーブル検索

個人テーブルや共通テーブルなど直接地物との関連がないテーブルの検索を行います。

10.3.1. テーブル検索画面の表示



- ① 処理一覧から「テーブル検索」を選択し、「実行」を押します。



- ② ブラウザの別ウィンドウでテーブル検索画面が表示されます。

テーブル検索画面の使い方については 10.1.属性検索を参照

11. 印刷

印刷にはユーザがメイン画面で表示している地図を画像出力する簡易印刷と、レイアウト付きの印刷ができる詳細印刷があります。

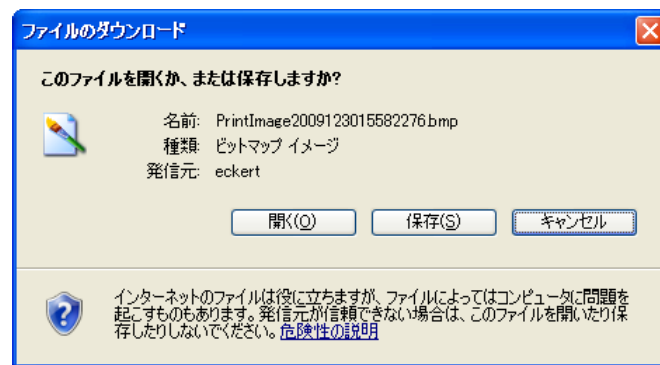
11.1. 簡易印刷

ユーザがメイン画面で表示している地図を画像としてダウンロードします。

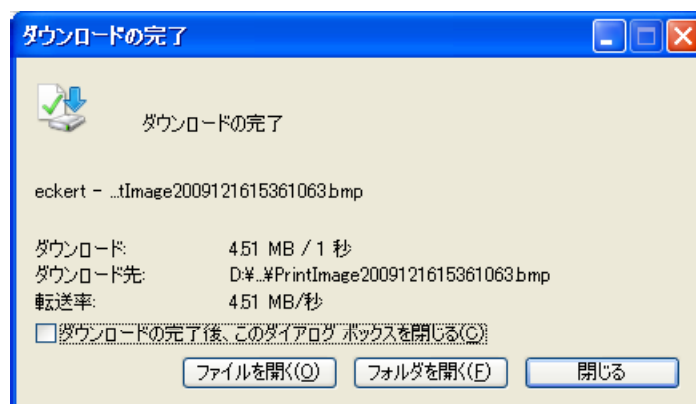
11.1.1. 簡易印刷



- ① 地図操作ツールバー上の「簡易印刷ボタン」をクリックします。



- ② ダウンロードダイアログが表示されます。
- ③ 「開く」をクリックすると、クライアントPCのアプリケーションで画像が表示されます。「保存」をクリックすると保存ダイアログが表示されます。

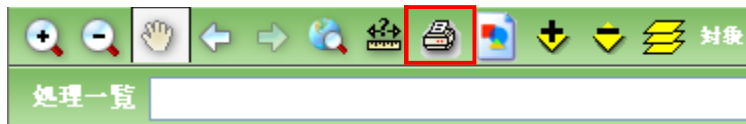


- ④ 保存場所・ファイル名を設定して「OK」をクリックすると、ダウンロード完了画面が表示され、メイン画面で表示している地図が画像として保存されます。

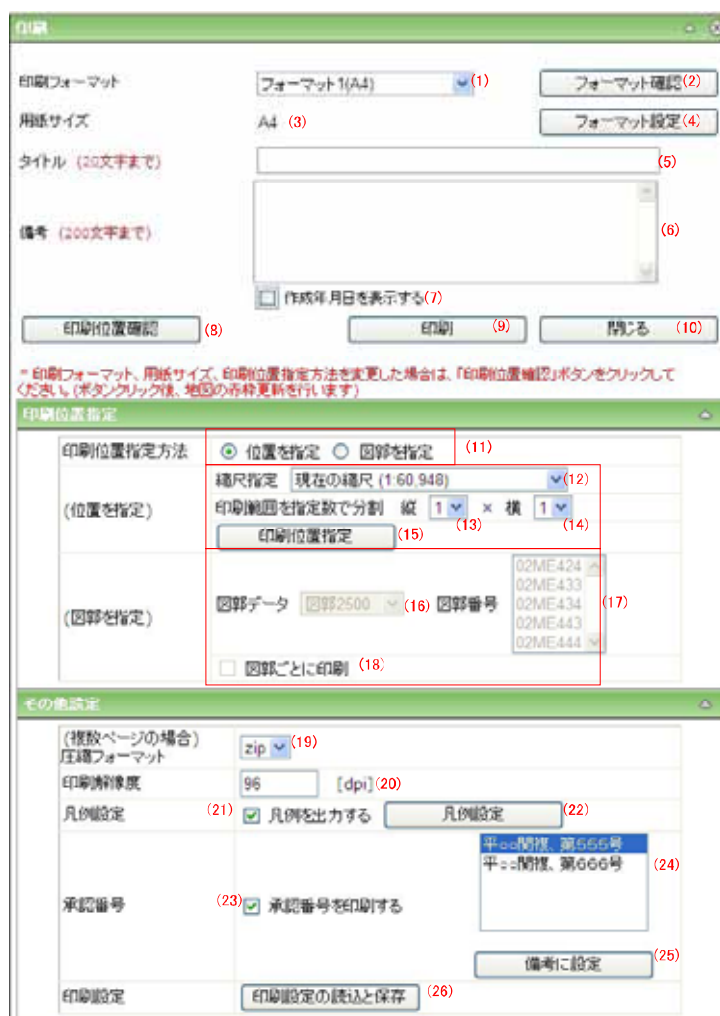
11.2. 詳細印刷

地図印刷用の PDF ファイルを出力することができます。

11.2.1. 印刷画面の表示



- ① 地図操作ツールバー上の「印刷ボタン」をクリックします。



The '印刷' (Print) dialog box is shown with several sections and numbered callouts:

- 印刷フォーマット:** フォーマット1(A4) (1), フォーマット確認 (2)
- 用紙サイズ:** A4 (3), フォーマット設定 (4)
- タイトル (20文字まで):** (5)
- 備考 (200文字まで):** (6)
- 作成年月日を表示する (7)
- 印刷位置確認 (8), 印刷 (9), 閉じる (10)
- 印刷位置指定:**
 - 印刷位置指定方法: 位置を指定 図郭を指定 (11)
 - 縮尺指定: 現在の縮尺 (1:60.948) (12)
 - (位置を指定): 印刷範囲を指定数で分割 縦 1 (13) × 横 1 (14)
 - 印刷位置指定 (15)
 - (図郭を指定): 図郭データ: 図郭2500 (16) 図郭番号 (17)
 - 図郭ごとに印刷 (18)
- その他設定:**
 - (複数ページの場合) 圧縮フォーマット: zip (19)
 - 印刷解像度: 96 [dpi] (20)
 - 凡例設定 (21): 凡例を出力する (22)
 - 承認番号 (23): 承認番号を印刷する (24)
 - 印刷設定 (25): 備考に設定 (26)
 - 印刷設定の読みと保存 (26)

- ② 印刷画面が表示されます。



- ③ 同時に、マップ上に印刷範囲を示す赤枠が表示されます。

11.2.2. 画面説明(印刷画面)

- | | | |
|----|--------------------------|----------------------------------------------------------------|
| 1 | 印刷フォーマット選択
ドロップダウンリスト | 印刷フォーマットを選択します。
印刷フォーマットは印刷レイアウトや用紙サイズが定義されています。 |
| 2 | フォーマット確認ボタン | 印刷フォーマット選択ドロップダウンリストで選択されたフォーマットのレイアウトを PDF ファイルで確認することができます。 |
| 3 | 用紙サイズ | ①で選択した用紙サイズが表示されます。 |
| 4 | フォーマット設定 | 印刷フォーマットの保存・削除をおこないます。 |
| 5 | タイトル入力欄 | 印刷用 PDF に表示するタイトルを入力します。タイトルは半角・全角問わず 20 文字まで入力できます。 |
| 6 | 備考入力欄 | 備考を入力します。備考は半角・全角問わず 200 文字まで入力できます。 |
| 7 | 作成年月日表示チェックボックス | 作為性年月日を表示するか否かを設定できます。 |
| 8 | 印刷位置確認ボタン | 印刷フォーマット、用紙サイズ、印刷位置指定方法を変更した場合にクリックします。ボタンクリック後、地図上の赤枠が更新されます。 |
| 9 | 印刷ボタン | 印刷を実行します。 |
| 10 | 閉じるボタン | 印刷画面を閉じます。 |
| 11 | 印刷位置指定 | 印刷位置指定パネルが開きます。詳細は 11.2.3 画面説明(印刷位置設定)をご参照ください。 |
| 12 | その他設定 | その他設定パネルが開きます。詳細は 11.2.4 画面説明(その他設定)をご参照ください。 |

11.2.3. 印刷位置指定

印刷位置の指定方法を選択し、条件を入力して印刷位置を設定します。各項目の詳細は以下の通りです。

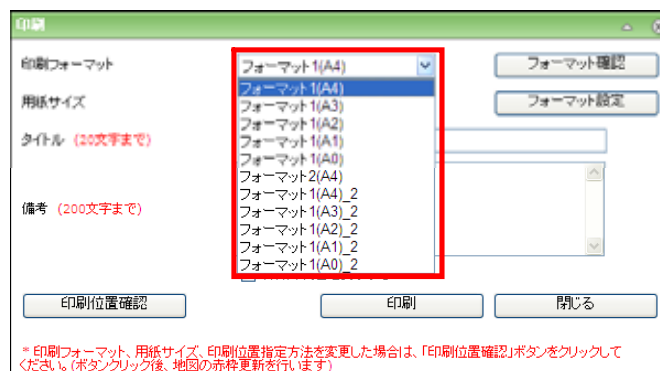
- | | | |
|---|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 印刷位置指定方法ラジオボタン | 「位置を指定」/「図郭を指定」から選択できます。 |
| 2 | 縮尺指定選択ドロップダウンリスト | 印刷される地図の縮尺を選択します。
※「位置を指定」を選択したときのみ使用可能です。 |
| 3 | 印刷範囲指定数分割
ドロップダウンリスト | 印刷範囲の分割数を設定します。
※「位置を指定」を選択したときのみ使用可能です。 |
| 4 | 印刷位置指定ボタン | 印刷範囲をマップから設定します。印刷位置指定ボタンをクリックした後、地図上で印刷の左上位置をクリックします。
※「位置を指定」を選択したときのみ使用可能です。 |
| 5 | 図郭データドロップダウンリスト | 図郭データを選択します。「図郭 2500」/「図郭 25000」から選択が可能です。
※「図郭を指定」を選択したときのみ使用可能です。 |
| 6 | 図郭番号ドロップダウンリスト | 印刷する図郭番号を選択します。複数選択することも可能です。
※「図郭を指定」を選択したときのみ使用可能です。 |
| 7 | 図郭ごとに印刷チェックボックス | チェックをONにすると図郭ごとの印刷をおこないます。OFFにすると選択された図郭がすべて含まれる範囲を印刷します。
※「図郭を指定」を選択したときのみ使用可能です。 |

11.2.4. 画面説明(その他設定)

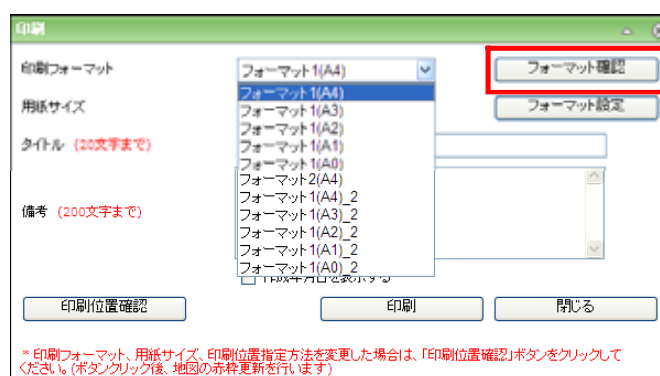
その他項目の設定をおこないます。

- | | | |
|---|--------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 1 | 圧縮フォーマット選択
ドロップダウンリスト | 圧縮フォーマットを選択します。 |
| 2 | 印刷解像度 | 作成する PDF の解像度を設定します。 |
| 3 | 凡例出力チェックボックス | 凡例を出力する/しないを切り替えます。 |
| 4 | 凡例設定ボタン | 凡例の設定を行います。 |
| 5 | 承認番号印刷チェックボックス | 承認番号を参照する/しないを切り替えます。チェックした場合、選択した承認番号を備考欄に設定することができます。 |
| 6 | 承認番号リスト | データベースに登録されている承認番号の一覧が表示されます。
※承認番号印刷チェックボックスが ON の場合のみ使用可能です。 |
| 7 | 備考に設定ボタン | 選択した承認番号を備考欄に設定します。
※承認番号印刷チェックボックスが ON の場合のみ使用可能です。 |
| 8 | 印刷設定の読込と保存 | 印刷設定の読込・保存・削除をおこないます。 |

11.2.5. 印刷フォーマットの選択

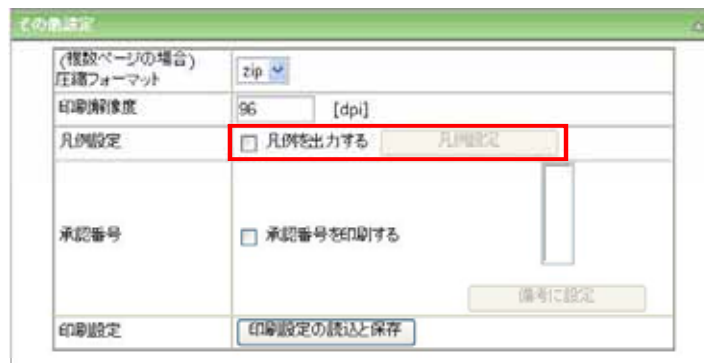


- ① 印刷画面の「印刷フォーマット選択ドロップダウンリスト」から印刷フォーマットを選択します。

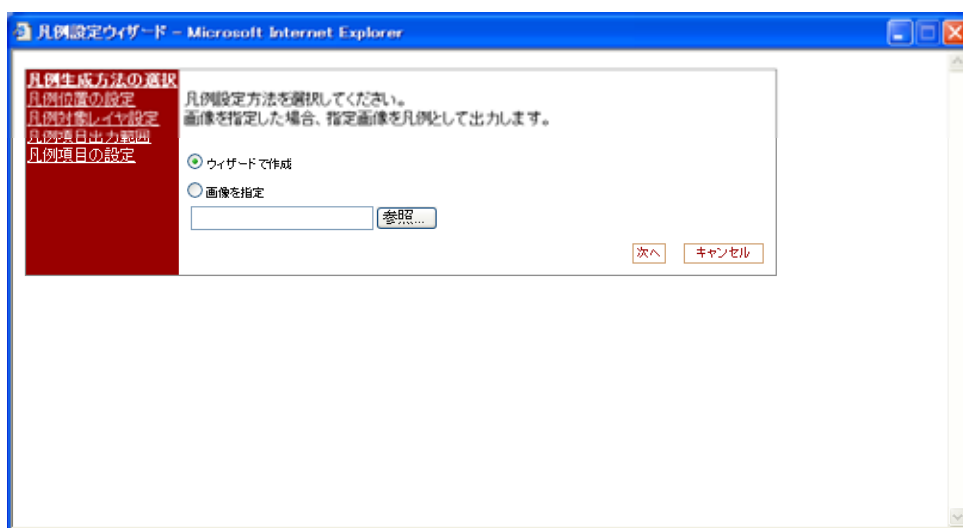


- ② 「フォーマット確認ボタン」をクリックすると、印刷フォーマットをPDFファイルとしてダウンロードすることが出来ます。

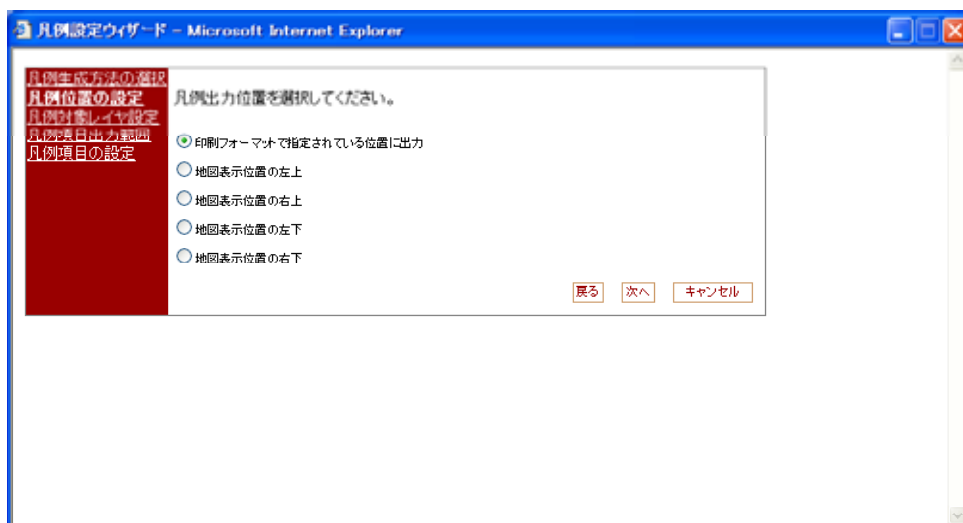
11.2.6. 凡例の設定



- ① その他設定画面の「凡例出力チェックボックス」にチェックを入れ、凡例設定ボタンをクリックします。

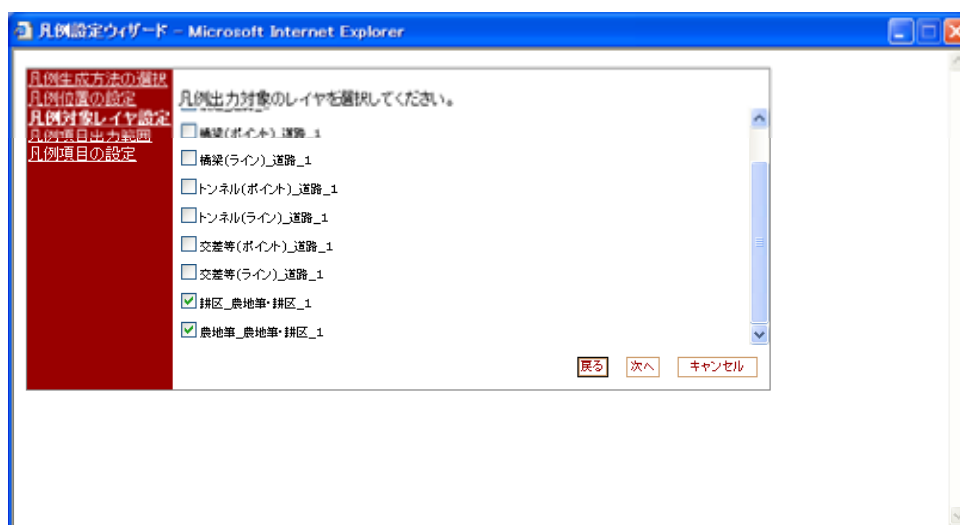


- ② 凡例設定ウィザードの「凡例生成方法の選択」画面が表示されます。画像ファイルを凡例として指定する場合は「画像を指定」を、新たに作成する場合は「ウィザードで作成」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



- ③ 「凡例位置の設定」画面が表示されます。凡例を出力する位置を選択し、「次へ」をクリックしてください。

※「印刷フォーマットで指定されている位置に出力」を選択した場合、
フォーマットで設定された凡例位置に印刷されます。



- ④ 「凡例対象レイヤ設定」画面が表示されます。凡例に出力するレイヤのチェックボックスにチェックを入れ、「次へ」をクリックします。
※②で「画像を選択」を選んだ場合、入力は不要です。

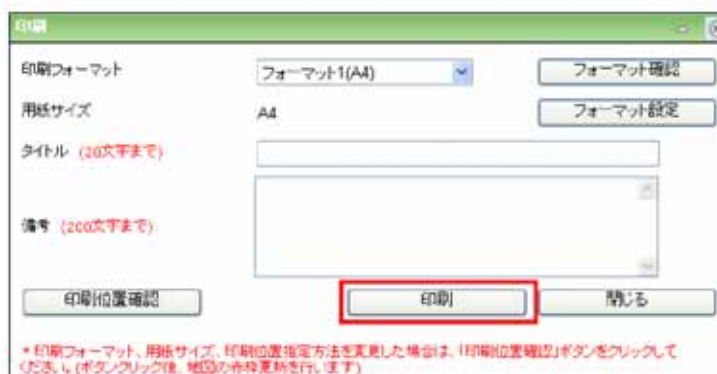


- ⑤ 「凡例項目出力範囲」画面が表示されます。「印刷範囲のみの凡例を出力」「データ全体の凡例を出力」から選択します。
※印刷範囲のみの凡例を作成は、個別値で色分けをした場合のみ適用されます。
印刷範囲のみの凡例を作成：印刷する地図の範囲に含まれる凡例のみ選択候補とします。
データ全体の凡例を出力：印刷範囲に含まれないシンボルの凡例も選択候補とします。
数値分類の場合は、レイヤ全体の凡例を出力します。



- ⑥ 「凡例項目の設定」画面が表示されます。出力する凡例項目のチェックボックスを ON にして「完了」をクリックすると凡例の設定が完了します。

11.2.7. 印刷の実行

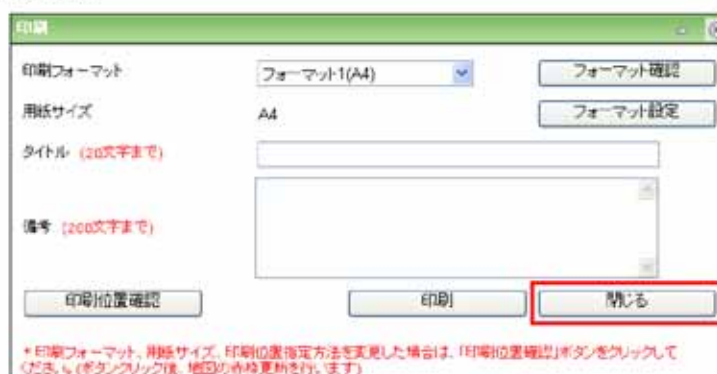


- ① 印刷画面の「印刷ボタン」をクリックします。



- ② 設定範囲をPDFファイルとして出力するバッチ処理の登録が完了した画面が表示されます。完了結果の確認とダウンロードは、バッチ処理管理画面からおこなってください。

11.2.8. 印刷画面を閉じる

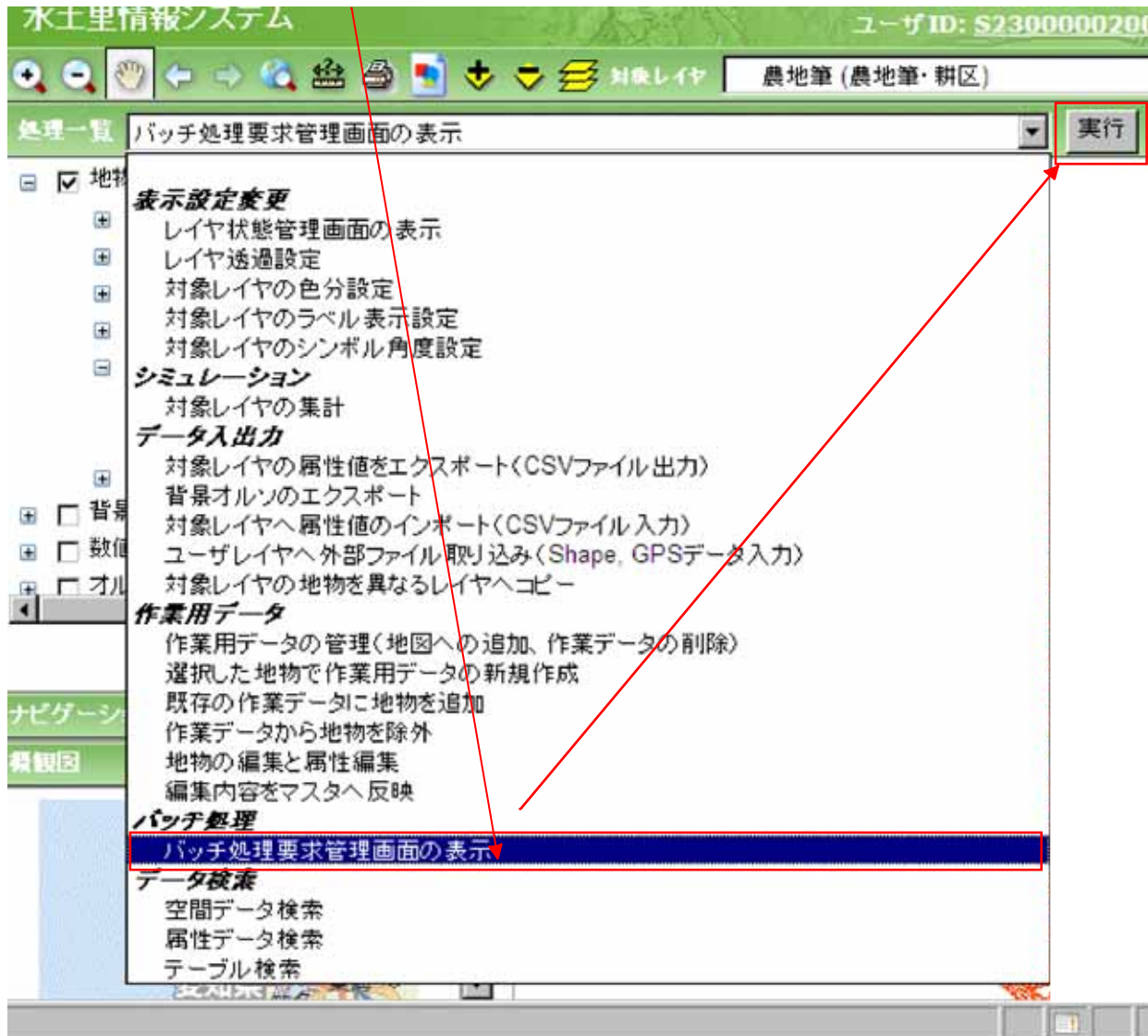


- ① 印刷画面の「閉じるボタン」をクリックすると、印刷画面が閉じられます。

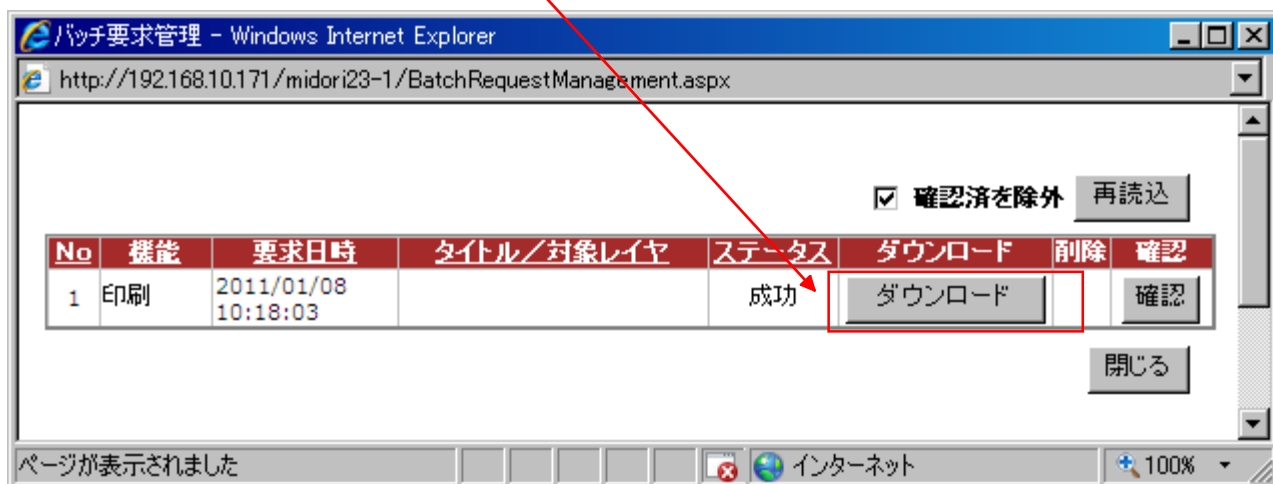
バッチ処理要求管理画面

バッチ処理要求した処理(印刷/集計/エクスポート/作業データ作成/インポート 等)の一覧、ステータスを表示します。

処理一覧で「バッチ処理要求管理画面の表示」を選択して
「[実行]」ボタンをクリックします



印刷処理が終了すると、「ダウンロード」ボタンがクリックできるようになります。



印刷の例



12. 作業用データ

マスタ更新作業データ・シミュレーションデータの作成・読み込み・削除・反映を行います。

農地筆と耕区のマスタ更新作業データは、作成時に図形／基礎的情報にロックをかけることができます。

ロックをかけたマスタ更新作業データは図形と基礎的情報の編集を目的とする作業用データです。

ロックをかけないマスタ更新作業データは団体個別属性の編集を目的とする作業用データです。ロックをかけないマスタ更新作業データは図形と基礎的情報も含まれており編集も可能ですが、マスタ反映時にマスタデータに反映されるのは団体個別属性のみです。

マスタ更新作業データ作成時にすでにロックのかかっている地物を選択している場合、その地物は除外されます。

対象		マスタ更新用	シミュレーション
農地筆・耕区ではない		図形・基礎的情報・団体個別属性が編集できる	図形・基礎的情報・団体個別属性が編集できる
農地筆・耕区	ロックをかけた	図形・基礎的情報が編集できる	
	ロックをかけない	団体個別属性が編集できる	

農地筆の図形・基礎的情報は、県土連にて一括して編集(更新)を行います。

12.1. 作業用データ新規作成

選択した地物から作業データを新規作成できます。

12.1.1. 作業用データ新規作成画面の表示



① 対象レイヤで作業データを作成するレイヤを選択します。



② 地物選択ツールで作業データを作成する対象の地物をメイン画面地図で選択します。



③ 処理一覧から「選択した地物で作業用データの新規作成」を選択します。

12.1.2. 画面説明

作業用データ新規作成 - Windows Internet Explorer

レイヤ ① 農地筆 (農地筆・耕区)

データ種別 ② マスタ更新用 シミュレーション用

シミュレーション名 ③

図形／基礎的情報のロックをかける

チェックを入れた場合、図形／基礎的情報のロック可能なデータのみを切り出します。
(既にロックされているデータは除外されます)

⑤ 作成 閉じる ⑥

- | | | |
|---|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | レイヤ名 | 作業用データを新規作成する対象のレイヤを表示します。 |
| 2 | データ種別ラジオボタン | マスタデータを更新する「マスタ更新用」と、シミュレーションを行う「シミュレーション」から選択します。 |
| 3 | シミュレーション名テキストボックス | 作業用データの名称を入力します。名称は既存の作業データと重複しないものとする必要があります。 |
| 4 | 図形／基礎的情報のロックチェックボックス | 農地筆と耕区の図形と基礎的情報を編集する場合はロックをかける必要があります。団体個別属性を編集する場合はロックをかけずに作成します。
農地筆と耕区のマスタ更新用作業データを作成する場合に有効となります。 |
| 5 | 作成ボタン | 作業用データの作成を実行します。 |
| 6 | 閉じるボタン | 作業用データ新規作成画面を閉じます。 |

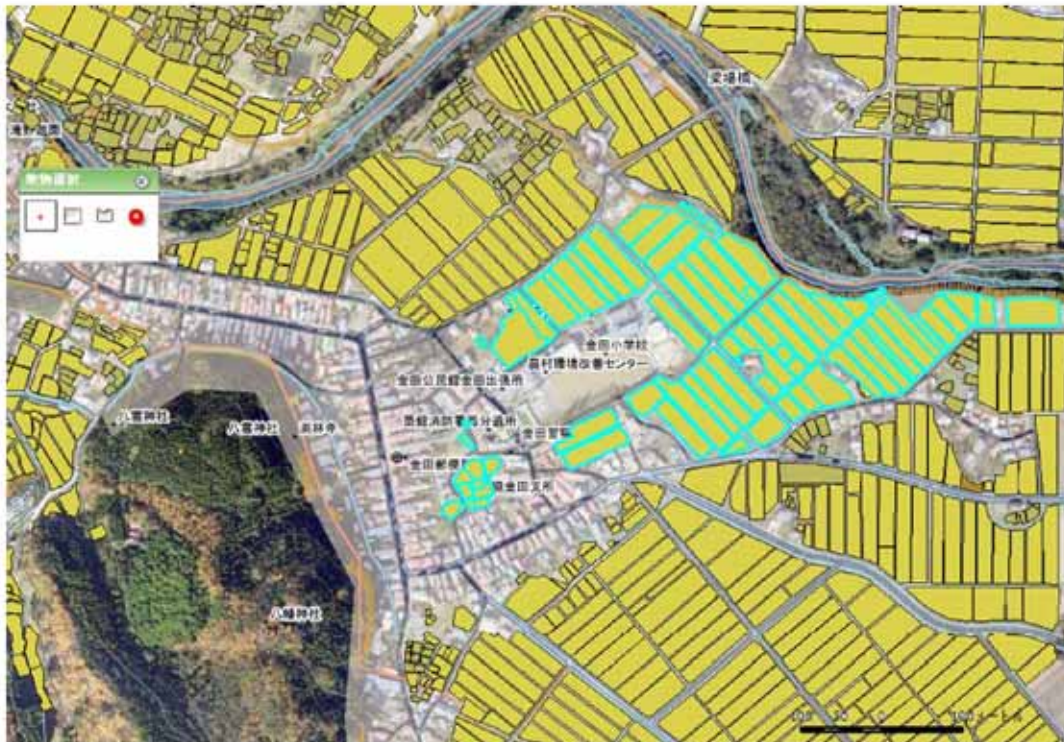
シミュレーション名は、「団体名」+「作業名等」で作成してください。

(例) 愛知県_事業地区20110401

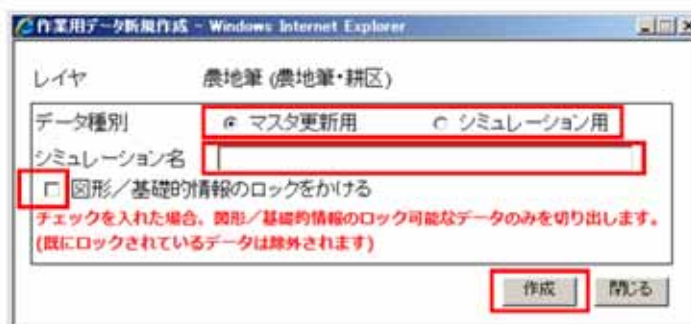
↑
(団体名)

↑
(作業名等)

12.1.3. 作業用データ新規作成



- ① 作業用データを新規作成する対象レイヤで、地物選択を実行します。



- ② 作業用データ新規作成画面を表示し、データ種別の選択、シミュレーション名の入力を行い、農地筆か耕区のマスタ更新用作業データの場合はロックの有無を選択し、「作成ボタン」をクリックします。



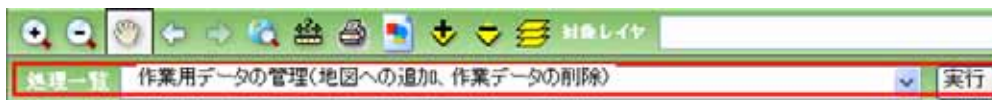
- ③ 作業用データ作成確認画面が表示されますので、作成する場合、「OK ボタン」をクリックします。



- ⑤ 作業用データ新規作成画面が閉じ、作業用データ作成完了画面が表示されますので、「OK ボタン」をクリックして完了します。
- ⑥ 完了結果の確認はバッチ処理確認画面で行ってください。

12.2. 作業用データ管理

12.2.1. 作業用データ管理画面の表示



- ① 処理一覧から「作業用データの管理(地図への追加、作業データの削除)」を選択し、「実行」を押します。

12.2.2. 画面説明

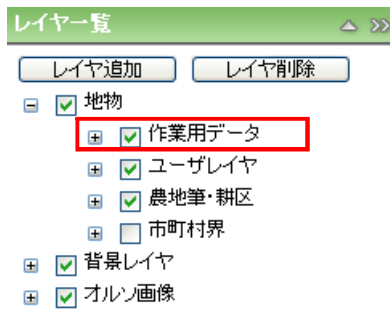
地図を表示	データ名	マスタデータ名	種類	作成日時	作成ユーザ名	コピー	削除
地図を表示	レイク 農地簿 (農地簿-町区)	農地簿	シミュレーション	2010/08/07 15:32:19	user04-02	コピー	削除
地図を表示	農地簿 (農地簿-町区)G2H	農地簿	シミュレーション	2010/08/24 17:05:46	user04-01	コピー	削除
地図を表示	穴藪点(ポイント) (水利施設 水溜)sim	穴藪点(ポイント)	シミュレーション	2010/08/23 10:30:37	user04-01	コピー	削除
地図を表示	窪工事(ポイント) (水利施設 水溜)sim	窪工事(ポイント)	シミュレーション	2010/08/23 10:30:06	user04-01	コピー	削除
地図を表示	管理施設 (水利施設 施設)sim	管理施設	シミュレーション	2010/08/23 10:30:06	user04-01	コピー	削除
地図を表示	豊水施設(ライン) (sim)	豊水施設(ライン)	シミュレーション	2010/08/20 19:51:51	user04-01	コピー	削除
地図を表示	豊水施設(ポイント) (sim)	豊水施設(ポイント)	シミュレーション	2010/08/20 19:51:21	user04-01	コピー	削除
⑥ 地図を表示	水溜場(ライン) (水利施設 水溜)sim	水溜場(ライン)	シミュレーション	2010/08/20 17:55:45	user04-01	コピー	削除
地図を表示	中継加圧設備 (水利施設 水溜)sim	中継加圧設備	シミュレーション	2010/08/20 17:55:45	user04-01	コピー	⑧ 削除
地図を表示	水溜場(ライン) sim	水溜場(ライン)	シミュレーション	2010/08/20 17:51:42	user04-01	コピー	削除
地図を表示	農地簿sim	農地簿	シミュレーション	2010/08/20 16:48:19	user04-01	コピー	削除
地図を表示	堰場 sim	堰場	シミュレーション	2010/08/20 16:47:48	user04-01	コピー	削除
地図を表示	管水溜 (水利施設 水溜)sim	管水溜	シミュレーション	2010/08/20 16:07:15	user04-01	コピー	削除

- 1 データ名
作業用データ新規作成で設定したデータ名を表示します。
データ名を降順・昇順で表示します。
- 2 マスタデータ名
作業用データのマスタデータ名を表示します。マスタデータ名を降順・昇順で表示します。
- 3 種類
作業用データの種類(マスタ更新用(ロックの有無)・シミュレーション)を表示します。
種類を降順・昇順で表示します。
- 4 作成日時
作業用データを作成した日時を表示します。
作成日時を降順・昇順で表示します。
- 5 作成ユーザ名
作業用データを作成したユーザ名を表示します。
作成ユーザ名を降順・昇順で表示します。
- 6 地図を表示ボタン
作業用データを地図上に表示します。
- 7 コピーボタン
作業用データをコピーします。
- 8 削除ボタン
作業用データを削除します。
- 9 ページ切り替えボタン
作業用データ一覧を指定したページに切り替えます。
- 10 閉じるボタン
作業用データ管理画面を閉じます。

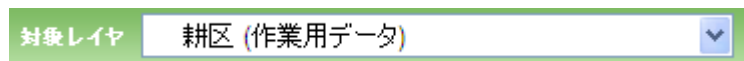
12.2.3. 作業用データ地図追加

地図名	作業名	作業用データ名	目的	作成日時	作成ユーザー	操作
地図名表示	農地簿_20101123A	農地簿	アスタリタ利用部(アスタリタ)	2010/11/23 14:38:10	user04-03	コピー
地図名表示	農地簿_20101118	農地簿	アスタリタ利用部(アスタリタ)	2010/11/23 14:37:49	user04-03	コピー
地図名表示	レイヤ_農地簿(農地簿_耕区)	農地簿	シミュレーション	2010/08/20 19:52:19	user04-02	コピー
地図名表示	農地簿(農地簿_耕区)sim	農地簿	シミュレーション	2010/08/24 17:05:48	user04-01	コピー
地図名表示	交通系(レイヤ)(市町界線_市界)sim	交通系(レイヤ)	シミュレーション	2010/08/23 10:50:57	user04-01	コピー
地図名表示	建築工(レイヤ)(市町界線_市界)sim	建築工(レイヤ)	シミュレーション	2010/08/23 10:32:06	user04-01	コピー
地図名表示	管理施設(市町界線_施設)sim	管理施設	シミュレーション	2010/09/23 10:20:00	user04-01	コピー
地図名表示	農学施設(レイヤ)sim	農学施設(レイヤ)	シミュレーション	2010/08/20 16:44:04	user04-04	コピー
地図名表示	農学施設(レイヤ)sim	農学施設(レイヤ)	シミュレーション	2010/08/20 16:51:01	user04-04	コピー
地図名表示	水田耕作(レイヤ)(市町界線_市界)sim	水田耕作(レイヤ)	シミュレーション	2010/08/20 17:52:45	user04-01	コピー
地図名表示	中継加工(レイヤ)(市町界線_市界)sim	中継加工(レイヤ)	シミュレーション	2010/08/20 17:53:45	user04-01	コピー
地図名表示	水田耕作(レイヤ)sim	水田耕作(レイヤ)	シミュレーション	2010/08/20 17:51:42	user04-01	コピー
地図名表示	農地簿sim	農地簿	シミュレーション	2010/08/20 18:48:19	user04-01	コピー
地図名表示	畑作 sim	畑作	シミュレーション	2010/08/20 18:47:18	user04-01	コピー
地図名表示	パルプ sim	パルプ	シミュレーション	2010/08/20 18:47:18	user04-01	コピー
地図名表示	渾水田(市町界線_市界)sim	渾水田	シミュレーション	2010/08/20 18:28:22	user04-01	コピー
地図名表示	調整工(レイヤ)sim	調整工(レイヤ)	シミュレーション	2010/08/20 18:27:01	user04-01	コピー
地図名表示	市界sim	市界	シミュレーション	2010/08/20 18:24:51	user04-01	コピー
地図名表示	渾水田 sim	渾水田	シミュレーション	2010/08/20 18:24:00	user04-01	コピー
地図名表示	町界(市町界線_施設)sim	町界	シミュレーション	2010/09/23 10:07:40	user04-01	コピー

- ① 作業用データ管理画面で、地図追加を行う作業用データの「地図を表示ボタン」をクリックします。



- ② レイヤー一覧の地物の下に、追加した作業用データが入ります。作業用データ管理画面はそのまま表示されています。



- ③ ツールバーの対象レイヤに、追加した作業用データが入り、マップに作業用データが表示されます。

13. 図形編集

図形(地物)の新規作成、形状の変更、削除及び属性の編集を行うことができます。

編集可能レイヤはログインユーザが作成した作業用データです。

作業用データの追加に関しては「12 作業用データ」を参照してください。

13.1. 地図データ編集画面の表示

- ① 地物を編集するレイヤを追加します。



- ② 対象レイヤを選択し、処理一覧から「地物の編集と属性編集」を選択し、「実行」ボタンをクリックします。

13.2. 図形編集

13.2.1. 画面説明(地図データ編集画面)



- 1 編集対象レイヤドロップダウンリスト
- 2 フィーチャ選択ツールボタン
- 3 選択フィーチャ追加ボタン
- 4 選択解除ボタン
- 5 頂点表示ボタン
- 6 XY 追加ボタン

編集対象となるレイヤを選択します。

編集対象の地物を選択します。

選択フィーチャを追加します。

編集対象レイヤの地物選択を解除します。

地物が選択されていない場合は使用できません。

編集対象レイヤの選択地物の頂点を表示します。

地物が選択されていない場合は使用できません。

編集対象レイヤがポイントレイヤの場合は使用できません。

XY 座標の絶対値の入力により、頂点もしくは終点を加します。



編集対象レイヤがポイントの場合

- 7 ポイントフィーチャ
新規作成ツールボタン
- 8 フィーチャ移動ツールボタン
- 9 フィーチャのマージボタン
- 10 フィーチャ削除ボタン

編集対象レイヤに地物を新規作成します。

編集対象レイヤの選択地物を移動します。

地物が選択されていない場合は使用できません。

選択した地物からマルチポイントの図形を作成します。

編集対象レイヤの選択地物を削除します。

地物が選択されていない場合は使用できません。



編集対象レイヤがラインの場合

- | | | |
|----|------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 10 | ラインフィーチャ
新規作成ツールボタン | 編集対象レイヤに地物を新規作成します。 |
| 11 | フィーチャ移動ツールボタン | 編集対象レイヤの選択地物を移動します。
地物が選択されていない場合は使用できません。 |
| 12 | フィーチャ分割ツールボタン | 編集対象レイヤの選択地物を分割します。
地物が選択されていない場合は使用できません。 |
| 13 | フィーチャマージボタン | 編集対象レイヤの選択地物をマージし、マルチーと
図形を作成します。
複数の地物が選択されていない場合は使用できません。 |
| 14 | フィーチャ削除ボタン | 編集対象レイヤの選択地物を削除します。
地物が選択されていない場合は使用できません。 |
| 15 | 頂点追加ボタン | 編集対象レイヤの選択地物に頂点を追加します。
地物が選択されていない場合は使用できません。 |
| 16 | 頂点削除ボタン | 編集対象レイヤの選択地物の頂点を削除します。
地物が選択されていない場合は使用できません。 |
| 17 | 頂点移動ボタン | 編集対象レイヤの選択地物の頂点を移動します。
地物が選択されていない場合は使用できません。 |



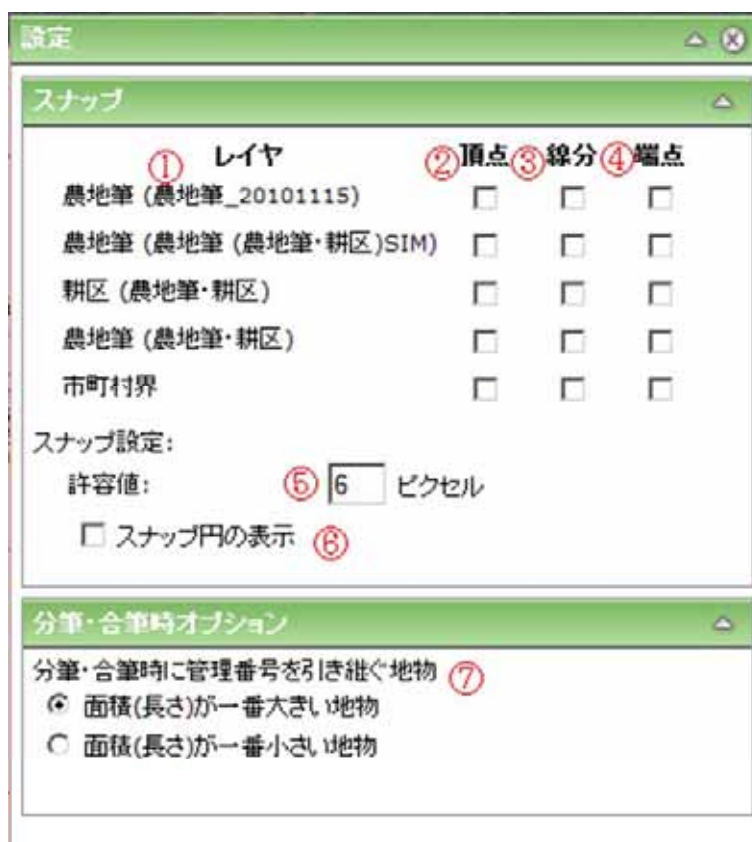
編集対象レイヤがポリゴンの場合

- | | | |
|----|-------------------------|----------------------------------------------------------------|
| 18 | ポリゴンフィーチャ
新規作成ツールボタン | 編集対象レイヤに地物を新規作成します。 |
| 19 | フィーチャ移動ツールボタン | 編集対象レイヤの選択地物を移動します。
地物が選択されていない場合は使用できません。 |
| 20 | フィーチャ分割ツールボタン | 編集対象レイヤの選択地物を分割します。
地物が選択されていない場合は使用できません。 |
| 21 | フィーチャマージボタン | 編集対象レイヤの選択地物をマージし、マルチパート図形を作成します。
複数の地物が選択されていない場合は使用できません。 |
| 22 | フィーチャ削除ボタン | 編集対象レイヤの選択地物を削除します。
地物が選択されていない場合は使用できません。 |
| 23 | 頂点追加ボタン | 編集対象レイヤの選択地物に頂点を追加します。
地物が選択されていない場合は使用できません。 |
| 24 | 頂点削除ボタン | 編集対象レイヤの選択地物の頂点を削除します。
地物が選択されていない場合は使用できません。 |
| 25 | 頂点移動ボタン | 編集対象レイヤの選択地物の頂点を移動します。
地物が選択されていない場合は使用できません。 |



- | | | |
|----|------------|----------------------|
| 26 | 属性参照ボタン | 選択地物の属性を参照します。 |
| 27 | 更新年月日入力欄 | 地物の編集を行った年月日を入力します。 |
| 28 | カレンダー表示ボタン | 更新年月日をカレンダーから選択できます。 |
| 29 | 保存ボタン | 地物の編集内容を保存します。 |
| 30 | 閉じるボタン | 地図データ編集画面を閉じます。 |
| 31 | 設定リンク | 設定画面を開きます。 |

13.2.2. 画面説明(設定画面)



- | | | |
|---|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | レイヤリスト | レイヤのリストです。それぞれのレイヤでスナップの対象を選択できます。(編集対象ではないレイヤも表示されます。) |
| 2 | 頂点チェックボックス | チェックを入れると頂点をスナップの対象とします。 |
| 3 | 線分チェックボックス | チェックを入れると線分をスナップの対象とします。 |
| 4 | 端点チェックボックス | チェックを入れると端点をスナップの対象とします。 |
| 5 | スナップ許容値テキストボックス | マウスクリック地点からスナップ対象までの許容範囲をピクセル単位で指定します。 |
| 6 | スナップ円の表示チェックボックス | チェックを入れるとマウスカーソルにスナップ許容値を半径とした円が表示されます。 |
| 7 | 分筆・合筆時オプションラジオボタン | 合筆した際に地物がどの管理番号を引き継ぐか、分筆した際に元の管理番号をどの地物が引き継ぐかのルールを設定できます。
ポリゴンの場合は面積が一番大きい／一番小さいのどちらかを設定できます。(ラインの場合は長さで判断します。) |

13.2.3. 地物選択



- ① 地図データ編集画面上の「フィーチャ選択ツールボタン」をクリックします。



- ② 編集対象レイヤの地物をクリックすると、選択された地物がハイライト表示されます。



- ③ マップ上ドラッグにより矩形を描画し、複数地物の選択も可能です。

13.2.4. 地物選択解除



- ① 地図データ編集画面上の「選択解除ボタン」をクリックします。
※編集対象レイヤに選択地物が存在しない場合、「選択解除ボタン」は使用不可です。

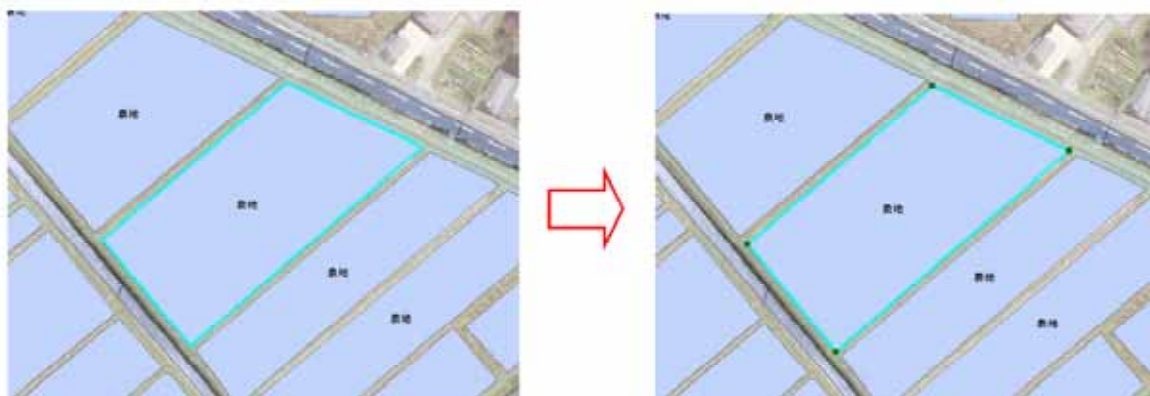


- ② 編集対象レイヤの選択状態が解除されます。

13.2.5. 頂点表示



- ① 地物選択後に地図データ編集画面上の「頂点表示ボタン」をクリックします。
※編集対象レイヤに選択地物が存在しない場合、「選択解除ボタン」は使用不可です。



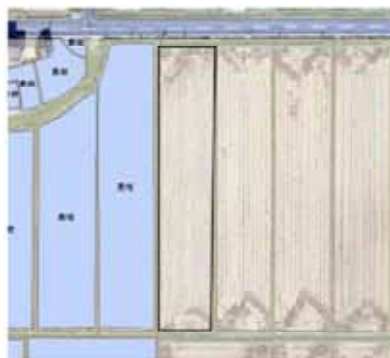
- ② 選択地物の頂点が表示されます。

※対象レイヤがポイントレイヤの場合は、「頂点表示ボタン」は表示されません。

13.2.6. 地物作成(マウスによる図形描画)



- ① 地図データ編集画面上の「フィーチャ作成ツールボタン」をクリックします。
※図は、上から順に対象レイヤがポイントの場合、ラインの場合、ポリゴンの場合です。



- ② マップ上左クリックで図形を描画します
※右クリックで編集を1手順戻すことができます。



- ③ ダブルクリックするとスケッチした地物が作成されます。
※地物がラインの場合、2点以上の頂点が必要です。
※地物がポリゴンの場合、3点以上の頂点が必要です。



- ④ 属性編集画面が表示されます。
地物の属性を入力してください。属性入力に関しては、「14 属性編集」をご参照下さい。

13.2.7. 地物作成(絶対 XY の入力)



- ① XY 座標の絶対値を入力することで図形を描画します。
地図データ編集画面上の「フィーチャ作成ツールボタン」クリック後に、「絶対 XY 追加ボタン」をクリックします。



- ② 絶対 XY 追加画面が表示されます。

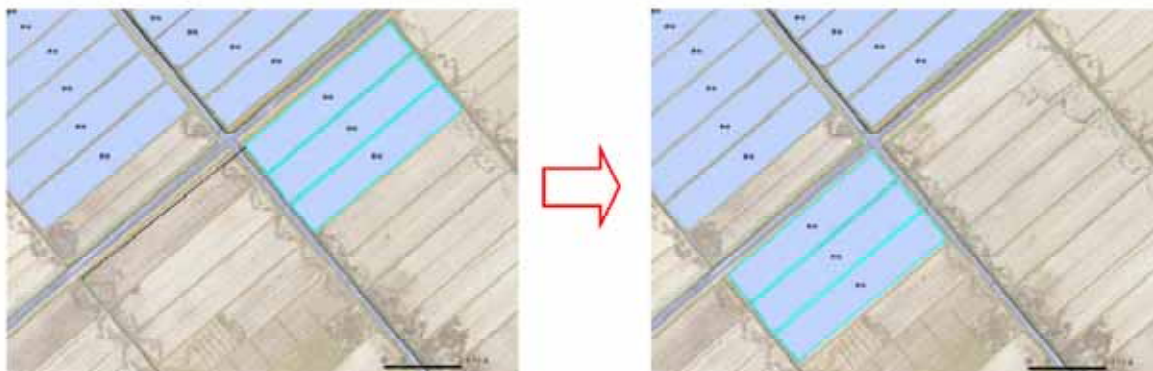


- ③ X・Yそれぞれの座標を入力します。
- ④ 「頂点追加ボタン」をクリックすると、マップ上に頂点が追加されます。
- ⑤ 地物作成を完了する場合は、「終点追加ボタン」をクリックしてください。
頂点の追加と同時に地物の作成が完了します。

13.2.8. 地物の移動



- ① 地物選択後に地図データ編集画面上の「フィーチャ移動ツールボタン」をクリックします。
※図は、上から順に対象レイヤがポイントの場合、ラインの場合、ポリゴンの場合です。

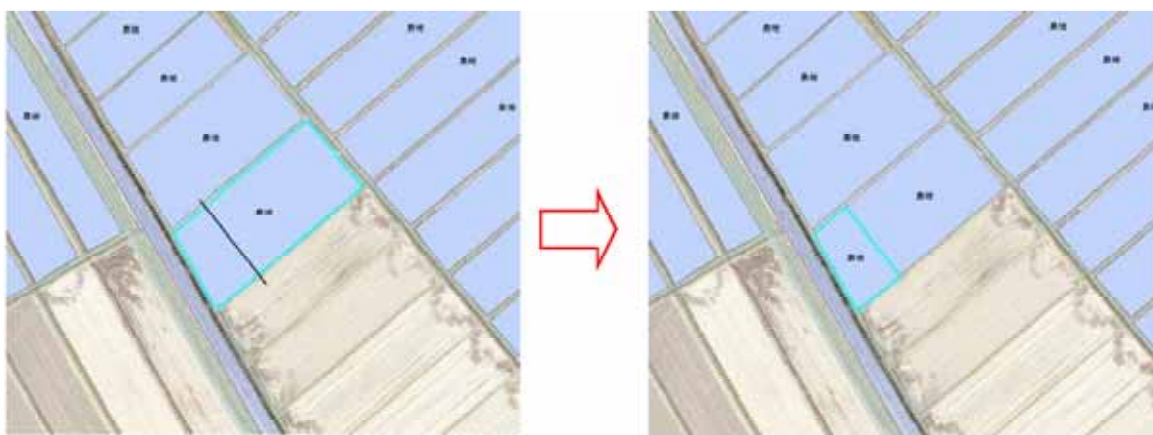


- ② マップを左クリックし、選択地物を移動したい距離と方向分ドラッグし、マウスボタンを離すと、すべての選択地物が移動します。

13.2.9. 地物の分割



- ① 地物選択後に地図データ編集画面上の「フィーチャ分割ツールボタン」をクリックします。
※図は、上から順に対象レイヤがラインの場合、ポリゴンの場合です。
※対象レイヤがポイントの場合、地物の分割は出来ません。



- ② 選択地物を分断するようにラインを描画します。
- ③ 描画したラインで選択地物が分割されます。
この際、地物の属性値は長さ(対象レイヤがラインの場合)もしくは面積(対象レイヤがポリゴンの場合)が大きい方の地物に引き継がれます。



- ④ 属性編集画面が表示されます。

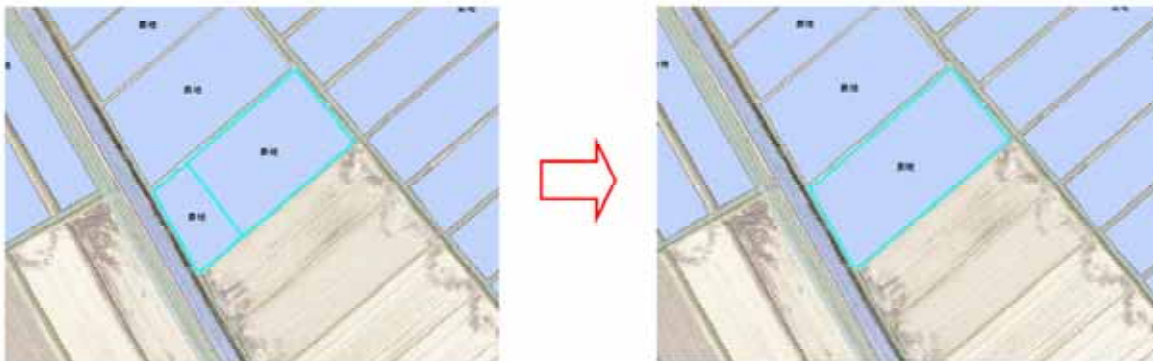
長さ(対象レイヤがラインの場合)もしくは面積(対象レイヤがポリゴンの場合)が小さい方の地物の属性を入力してください。

※属性入力に関しては、「14 属性編集」をご参照ください。

13.2.10. 地物の結合



- ① 複数の地物を選択後に、地図データ編集画面上の「フィーチャマージボタン」をクリックします。
※図は、上から順に対象レイヤがラインの場合、ポリゴンの場合です。
※対象レイヤがポイントの場合、地物の結合は出来ません。

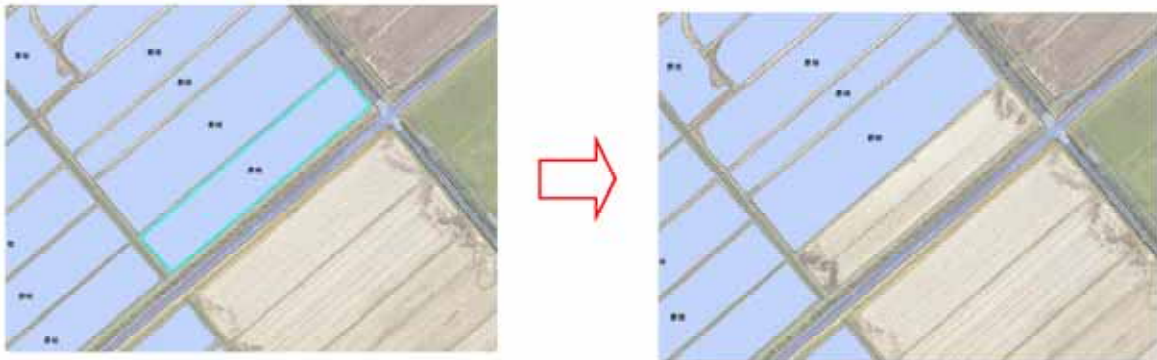


- ② 選択地物が結合し、1つの地物になります。
この際、地物の属性値は長さ(対象レイヤがラインの場合)もしくは面積(対象レイヤがポリゴンの場合)が大きい地物のものが引き継がれます。

13.2.11. 地物の削除



- ① 地物を選択後に、地図データ編集画面上の「フィーチャ削除ボタン」をクリックします。
※図は、上から順に対象レイヤがポイントの場合、ラインの場合、ポリゴンの場合です。



- ② 選択地物が削除されます。

※地物が持つ属性値も削除されます。

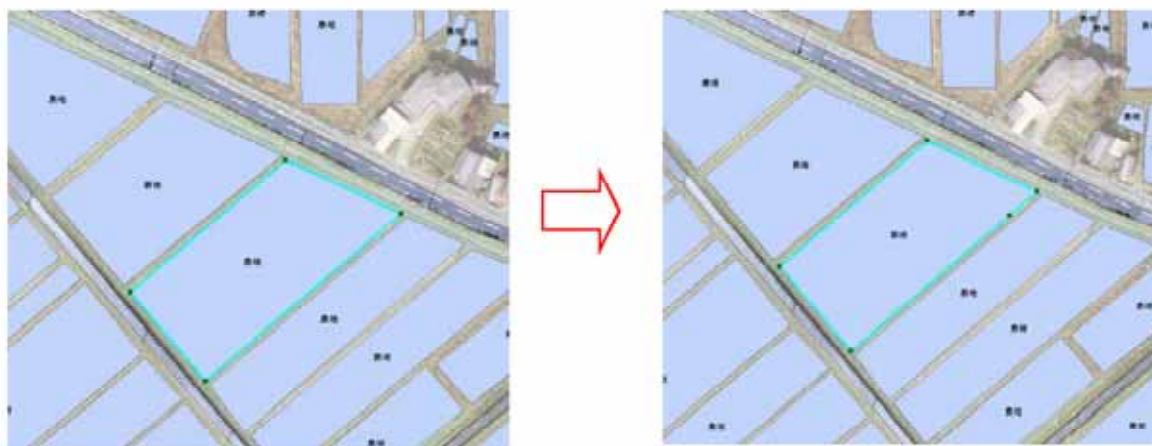
13.2.12. 地物の頂点追加



① 地物を選択後に、地図データ編集画面上の「頂点追加ツールボタン」をクリックします。

※図は、上から順に対象レイヤがラインの場合、ポリゴンの場合です。

※対象レイヤがポイントの場合、頂点追加は出来ません。



② 選択地物の境界線上をクリックすると、頂点が追加されます。

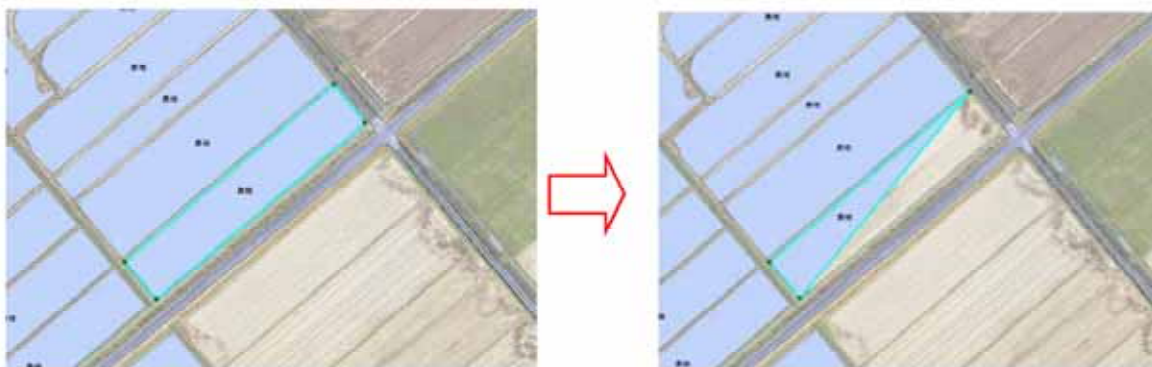
13.2.13. 地物の頂点削除



① 地物を選択後に、地図データ編集画面上の「頂点削除ツールボタン」をクリックします。

※図は、上から順に対象レイヤがラインの場合、ポリゴンの場合です。

※対象レイヤがポイントの場合、頂点削除は出来ません。



② 選択地物の頂点をクリックすると、クリックした頂点が削除されます。

※地物がラインの場合、頂点が2つ未満になるような頂点削除はできません。

※地物がポリゴンの場合、頂点が3つ未満になるような頂点削除はできません。

13.2.14. 地物の頂点移動



- ① 地物を選択後に、地図データ編集画面上の「頂点移動ツールボタン」をクリックします。
※図は、上から順に対象レイヤがラインの場合、ポリゴンの場合です。
※対象レイヤがポイントの場合、頂点移動は出来ません。



- ② 移動したい頂点をドラッグ後、マウスボタンを離すと頂点が移動します。

13.3. 編集の保存

地物および属性編集内容をデータベースに登録します。

13.3.1. 更新年月日の設定

編集を保存するには、更新年月日を設定する必要があります。



- ① 地図データ編集画面の「更新年月日入力欄」に更新年月日を入力します。
「YYYY/MM/DD」の形式で、半角で入力してください。



- ② カレンダーから日付を選択することも出来ます。
「更新年月日入力欄」右の「▼」をクリックしてください。



- ③ ブラウザの別ウィンドウで更新年月日選択画面が表示されます。
- ④ カレンダーから年月日を選択し、「日付決定ボタン」をクリックすると、地図データ編集画面の「更新年月日入力欄」に選択した年月日が入力されます。

13.3.2. 保存



- ① 地図データ編集画面の「保存ボタン」をクリックすると、編集内容が登録されます。

13.4. 編集の終了



- ① 地図データ編集画面の「閉じるボタン」をクリックすると、地図データ編集画面が閉じられ、編集は終了します。



- ② 未保存の編集データがある場合、保存確認メッセージが表示されます。
編集を保存する場合は「OK」を、編集を保存しない場合は「キャンセルボタン」をクリックしてください。

14. 属性編集

地物の属性を編集することができます。

※農地筆と耕区のマスタ反映用データについては、ロックの有無によって編集可能な情報が変わります。ロックがかかっている場合、編集できる属性は基礎的情報のみです。ロックのかかっていない場合、基礎的情報と団体個別属性を編集できますが、マスタデータに反映できるのは団体個別属性のみです。

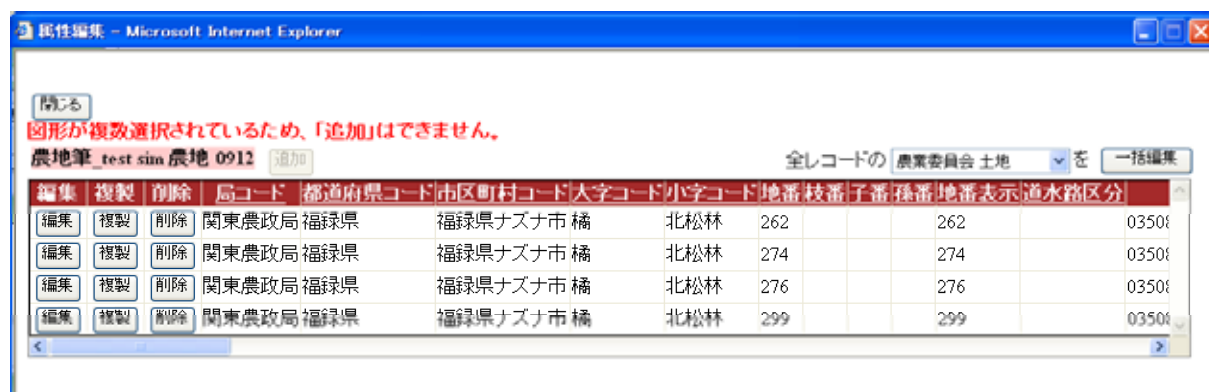
14.1. 属性編集画面の表示



- ① 対象レイヤを選択し、地物を選択後に、処理一覧から「地物の編集と属性編集」を選択します。
(農地・耕区の団体個別属性のみマスタデータの編集が可能です。農地・耕区の図形の編集、基礎的情報の編集、農地・耕区以外のレイヤの編集を行うには作業データを作成する必要があります。作業データの作成については 12 作業用データを参照。)



- ② 地図データ編集画面上の「属性参照ボタン」をクリックします。



- ③ ブラウザの別ウィンドウで属性編集画面が表示され、選択地物の現在の属性値が表示されます。

※複数の地物が選択状態の場合、「追加」ボタンは非活性となり、属性編集画面にはすべての選択地物の属性値が表示されます。

14.4. 画面説明(属性詳細編集画面)

フィールド名	属性 1
町コード	関東農政局
都道府県コード	福岡県
市区町村コード	福岡県ナズナ市
大字コード	橋
小字コード	北松林
地番	262
秩番	
子番	
孫番	
地番表示	262
道水路区分	
管理番号(農地等)	03508018010001101040011082
課番(基礎情報)	1
管理番号(農地)	03508018010001101040000816
用途区分コード	農地
使用区分コード	田
地域区分コード1	農林農用地区域
地域区分コード2	都市計画区域外
行政区分コード	50801001
登記簿地目コード	田

- | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 閉じるボタン 2 更新年月日 3 基礎的情報・団体個別属性テーブルタブ 4 保存ボタン 5 属性入力欄 | <p>属性入力画面を閉じます。</p> <p>更新年月日を入力します。</p> <p>基礎的情報、団体個別属性をデータベースのテーブル単位でタブ表示します。</p> <p>属性入力を反映し、属性入力画面を閉じます。</p> <p>属性値を入力します。</p> <p>入力欄が紫色で囲まれている項目は入力必須項目となります。</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

14.5. 属性値の入力編集

保存	
フィールド名	属性 1
局コード	関東農政局
都道府県コード	福録県
市区町村コード	福録県ナズナ市
大字コード	橘
小字コード	北松林
地番	262
枝番	
子番	
孫番	
地番表示	262
道水路区分	
管理番号(農地筆)	03508018010001101040011082
連番(基礎情報)	1
管理番号(耕区)	03508018010001101040000816
用途区分コード	農地
使用区分コード	田
地域区分コード1	農振農用地区域
地域区分コード2	都市計画区域外
行政区分コード	50801001
登記簿地目コード	田

- ① 属性詳細編集画面の属性入力欄に属性値を入力もしくは選択します。
- ② 「保存ボタン」をクリックすると、確認ダイアログが表示されます。「はい」をクリックすると、属性詳細編集画面の属性値が属性編集画面に反映されます。
属性詳細編集画面は閉じられます。

14.6. 属性詳細編集(複数)画面の表示

- ① 属性詳細表示画面の編集ボタンをクリックします。

- ② 各属性の項目がテキストボックスやリスト表示になり、編集入力が可能となります。

14.7. 画面説明(属性詳細編集(複数)画面)

- | | | |
|----|--------------------|--------------------------------------------|
| 1 | 閉じるボタン | 属性入力画面を閉じます。 |
| 2 | 更新年月日 | 更新年月日を入力します。 |
| 3 | 基礎的情報・団体個別属性テーブルタブ | 基礎的情報、団体個別属性をデータベースのテーブル単位でタブ表示します。 |
| 4 | 保存ボタン | 属性入力を反映し、属性入力画面を閉じます。 |
| 5 | 追加ボタン | 新規列が1つ増え、新規属性を入力できます。新規に属性を追加する場合にクリックします。 |
| 6 | 地物からコピー | 地物を選択し、選択した地物の属性をコピーします。 |
| 7 | 複製ボタン | 属性のカラムが1つ増え、ボタンを押した属性の値がコピーされます。 |
| 8 | 削除ボタン | ボタンを押したカラムが削除されます。 |
| 9 | 参照ボタン | 該当フィールドの検索画面が表示されます。 |
| 10 | クリアボタン | 該当フィールドのデータがクリアされます。 |

14.7.1. 追加(属性詳細編集(複数)画面)

更新年月日 2010/04/01

農地部 (基幹的情報) 市町村 (所有者) 農業委員会_土地 (農業委員会共有) JA_水田 (JA共有) NOSAI_共通 (NOSAI共有) 土地改良区 (土地改良区共有)

保存 追加 地物からコピー

フィールド名	属性 1	属性 2
複製	複製	複製
削除	削除	削除
管理番号(農地筆)	03498048010001101040010919	03498048010001101040010919
連番(基礎情報)	1	1
連番(団体個別)	1	2
地番表示	99	
所有者	000000 及川 ○○ 参照 クリア	
現況地目	その他	畑野
現況面積(m ²)	78442.00	
耕作放棄地調査年月日		
耕作放棄地調査員		
耕作放棄地区分	草刈等により耕作可	草刈等により耕作可
耕作放棄地調査備考		
最終耕作年度		
耕作放棄地解消計画年度	0	
耕作放棄地解消確認年月日		
耕作放棄地解消計画番号		
耕作放棄地解消事業		

① 属性詳細編集画面で「追加」ボタンをクリックします。

② 属性のカラムが追加されます。

更新年月日 2010/04/01

農地部 (基幹的情報) 市町村 (所有者) 農業委員会_土地 (農業委員会共有) JA_水田 (JA共有) NOSAI_共通 (NOSAI共有) 土地改良区 (土地改良区共有)

保存 追加 地物からコピー

フィールド名	属性 1	属性 2	属性 3
複製	複製	複製	複製
削除	削除	削除	削除
管理番号(農地筆)	03498048010001101040010919	03498048010001101040010919	03498048010001101040010919
連番(基礎情報)	1	1	
連番(団体個別)	1		
地番表示	99		
所有者	000000 及川 ○○ 参照 クリア		
現況地目	その他		
現況面積(m ²)	78442.00		
耕作放棄地調査年月日			
耕作放棄地調査員			
耕作放棄地区分	草刈等により耕作可		
耕作放棄地調査備考			
最終耕作年度			
耕作放棄地解消計画年度	0		
耕作放棄地解消確認年月日			
耕作放棄地解消計画番号			
耕作放棄地解消事業			

14.7.2. 地物からコピー(属性詳細編集(複数)画面)

フィールド名	属性 1	属性 2
複製	複製	複製
削除	削除	削除
管理番号(農地等)	03490048010001101040010919	03490048010001101040010919
灌漑(茶畑情報)	1	1
灌漑(団体識別)	1	2
地番表示	99	
所有者	000000 坂川〇〇子 参照 クリア	参照 クリア
現況地目	その他	原野
現況面積(m ²)	78442.00	
耕作放棄地調査年月日		
耕作放棄地調査員		
耕作放棄地区分	草刈等により耕作可	草刈等により耕作可
耕作放棄地調査備考		
最終耕作年度		
耕作放棄地解消計画年度	0	
耕作放棄地解消確認年月日		
耕作放棄地解消計画備考		

- ① 属性詳細編集画面で「地物からコピー」ボタンをクリックすると、地物選択モードに切り替わります。
- ② メイン画面で地物選択を行います。
- ③ 選択地物の属性がコピーされます。

14.8. 個人テーブルの選択

経営者コード	2378	<input type="button" value="参照"/>	<input type="button" value="クリア"/>
経営者の農家番号			
耕作者コード	2378	<input type="button" value="参照"/>	<input type="button" value="クリア"/>
耕作者の農家番号			
水田面積(畦畔)(アール)			

- ① 属性詳細編集属性入力画面の「参照ボタン」をクリックすると、個人テーブルの検索ダイアログが表示されます。



- ② 個人名の一部を入力して「検索ボタン」をクリックすると候補の一覧が表示されます。
- ③ 対象となるレコードを選択して「選択ボタン」をクリックすると属性詳細編集属性入力画面に選択した情報が入力されます。

経営者コード	1090	後藤 **子
--------	------	--------

14.9. 他のレイヤからの属性の取得

属性の入力作業を簡易化するため、他のレイヤの属性を取得して属性詳細編集属性入力画面にその値を設定することができます。

14.9.1. 農地筆の地番情報の取得

フィールド名	属性 1
局コード	関東農政局
都道府県コード	福録県
市区町村コード	福録県ナズナ市
大字コード	橋
小字コード	北松林
地番	188
枝番	
子番	
孫番	
地番表示	
管理番号(農地筆)	03508018010001101040011008
管理番号(耕区)	03508018010001101040001137
用途区分コード	農地

耕区の属性詳細編集属性入力画面において、農地筆が持っている地番情報を自動的に取得することができます。

「取得ボタン」をクリックすると、地番情報が入力されます。

14.9.2. 水利施設の管理番号の取得

施設診断
(ポイント)
(基礎的情報)

保存 水利施設レイヤ 頭首工 (水利施設 施設) 属性取得

フィールド名	属性 1
管理番号	03490000003
県内一意連番	3
水利施設管理番号	03504A0010016

ストックマネジメントの属性詳細編集属性入力画面において、水利施設が持っている管理番号を取得することができます。

対象となる水利施設のレイヤを選択して「属性取得ボタン」をクリックし、地図上から水利施設をマウスで選択します。

14.10. 管理番号付与について

作業用データを作成し、農地筆や耕区、水利施設等の地物の新規作成、編集等の作業を行う過程で、管理番号の付与が必要となります。

管理番号生成のルールがあるため、管理番号付与例をご確認ください。

14.10.1. 農地筆の管理番号付与例

フィールド名	属 性	入力作業
局(2)	東海農政局 (コード値:05)	属性編集画面でドロップダウンリストから選択します。(自動的にコード化されます)
都道府県(2)	愛知県 (コード値:23)	
市区町村(3)	愛知県津島市 (コード値:208)	
大字(8)	南新開町 (コード値:00000100)	
小字(4)	1丁目 (コード値:0866)	
地番(16)	100	属性編集画面でキーボードから入力します。(原則半角英数字とし、甲、乙、イ、ロなどは全角で2桁となります)
枝番(14)	1	
子番(10)		
孫番(10)		
地番表示	100-1	

※()内 コード等桁数

上記の局コード、都道府県コード、市区町村コード、大字コード、小字コード、地番、枝番、子番、孫番をつなげて、管理番号を生成します。

管理番号(69桁)

05 23 208 00000100 0866 00000000000000100 000000000000001 0000000000 0000000000								
局	県	市町村	大字	小字	地番	枝番	子番	孫番
(2)	(2)	(3)	(8)	(4)	(16)	(14)	(10)	(10)

※()内 コード等桁数

14.10.2. 耕区の管理番号付与例

耕区の管理番号は、農地筆と同様に、局コード、都道府県コード、市区町村コード、大字コード、小字コード、地番、枝番、子番、孫番をつなげて、管理番号を生成します。

ただし、耕区は、一つの農地筆内に複数存在する場合があります。
 この場合には「孫番」に値(A, B, C, ...)を入力して、各耕区に一意的管理番号を付与します。
 耕区をほ場分割する場合も、分割後の耕区について同様な作業を行います。

(耕区Aの例) ※入力作業は農地筆と同様です。

フィールド名	属性
局(2)	東海農政局 (コード値:05)
都道府県(2)	愛知県 (コード値:23)
市区町村(3)	愛知県津島市 (コード値:208)
大字(8)	南新開町 (コード値:00000100)
小字(4)	1丁目 (コード値:0866)
地番(16)	100
枝番(14)	1
子番(10)	
孫番(10)	A
地番表示	100-1A

(耕区が複数存在する場合のイメージ図)



※()内コード等桁数

- ・孫番にAを入力します
- ・地番表示末尾にもAを付けます

編集保存

管理番号(69桁) 耕区Aの場合

05 23 208 00000100 0866 00000000000000100 00000000000001 0000000000 000000000A

局 県 市町村 大字 小字 地番 枝番 子番 孫番
 (2) (2) (3) (8) (4) (16) (14) (10) (10)

※()内コード等桁数

管理番号(69桁) 耕区Bの場合

05 23 208 00000100 0866 00000000000000100 00000000000001 0000000000 000000000B

局 県 市町村 大字 小字 地番 枝番 子番 孫番
 (2) (2) (3) (8) (4) (16) (14) (10) (10)

※()内コード等桁数

14.10.3. 水利施設の管理番号付与例

【 管水路の管理番号付与例 】

フィールド名	属 性	入力作業
局(2)	東海農政局 (コード値:05)	属性編集画面でドロップダウンリストから選択します。(自動的にコード化されます)
都道府県(2)	愛知県 (コード値:23)	
国県区分(1)	都道府県 (コード値: 2)	
事業コード(4)	E128	属性編集画面でキーボードから入力します。(原則半角英数字とします)
施設番号(4)	0026	
施工区間(4)	0030	
施設記号(1)	7	
施設連番(4)	0000	

※()内 コード等桁数

事業コード …… 県管内別にA～Iの記号と3桁の事業番号を入力します。
※別添「水利施設 事業コード表」をご参照ください。

施設番号 …… 分水工や工区ごとに番号を決めて4桁で入力します。

施工区間 …… 区間ごとに「3桁の連番」と「枝番扱いの0」をあわせて入力します。
※枝番「0」は、区間を分割した際に「1, 2, 3. . .」を入力します。

施設記号 …… 水路、附帯施設ごとに設定した記号を入力します。
※別添「施設記号一覧表」をご参照ください。

施設連番 …… 附帯施設の場合に、3桁の連番と枝番の0を入力します。
(管水路や開水路の場合は「0000」です)

上記の局コード、都道府県コード、国県区分、事業コード、施設番号、施工区間、施設記号、施設連番をつなげて、管理番号を生成します。

管理番号(22桁)

05 23 2 E128 0026 0030 7 0000

局 県 国県 事業 施設 施設 施設 施設
区分コード 番号 区間 記号 連番
(2) (2) (1) (4) (4) (4) (1) (4)

※()内 コード等桁数

14.11. 属性詳細入力編集画面を閉じる



- ① 属性詳細編集属性入力画面の「閉じるボタン」をクリックすると、属性詳細編集属性入力画面は閉じられます。



- ② 保存されていない内容がある場合、確認ダイアログが表示されます。「OK」をクリックすると、属性入力欄の属性値の編集は破棄されます。編集内容を保存する場合は「キャンセル」をクリックして保存を行います。

14.12. 属性値の削除

編集	複製	削除	局コード	都道府県コード	市区町村コード	大字コード	小字コード	地番枝番	子番	孫番	地番表示	道水路区分
編集	複製	削除	関東農政局	福島県	福島県ナズナ市橋		北松林	262			262	0350
編集	複製	削除	関東農政局	福島県	福島県ナズナ市橋		北松林	274			274	0350

- ① 属性編集画面の「削除ボタン」をクリックします。



- ② 削除確認メッセージが表示されますので、「OK」をクリックします。
※「キャンセルボタン」をクリックすると、削除処理は行われません。

閉じる

削除が正常に終了しました。

ポリゴン3(ユーザレイヤ) [追加](#) 全レコード

編集	複製	削除	局コード	都道府県コード	市区町村コード	大字コード	小字コード	地番枝番	子番	孫番	地番表示	道水路区分
編集	複製	削除	関東農政局	福島県	福島県ナズナ市橋		北松林	262			262	0350

- ③ 「削除ボタン」をクリックしたレコード、対応する地物および関連する子レコードが削除されます。

14.13. 属性編集画面を閉じる

閉じる

削除が正常に終了しました。

ポリゴン3(ユーザレイヤ) [追加](#) 全レコード

編集	複製	削除	局コード	都道府県コード	市区町村コード	大字コード	小字コード	地番枝番	子番	孫番	地番表示	道水路区分
編集	複製	削除	関東農政局	福島県	福島県ナズナ市橋		北松林	262			262	0350

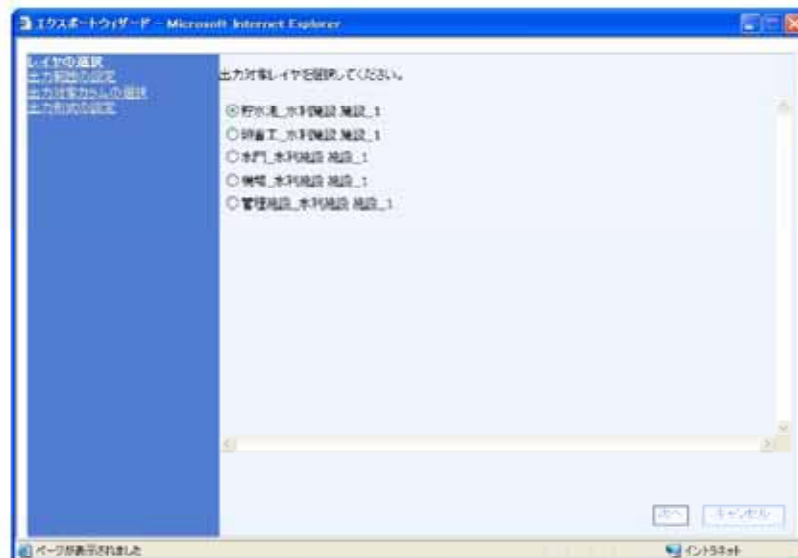
- ① 属性編集画面の「閉じるボタン」をクリックします。属性編集画面の「閉じるボタン」をクリックします。
- ② 属性編集画面が閉じられます。
この際、属性値の編集内容は保持されます。
※データベースへの保存は、地図データ編集画面の「保存ボタン」を押すまで行われません。

15. エクスポート

選択地物の図形および属性をシェープファイル、CSV としてエクスポートします。



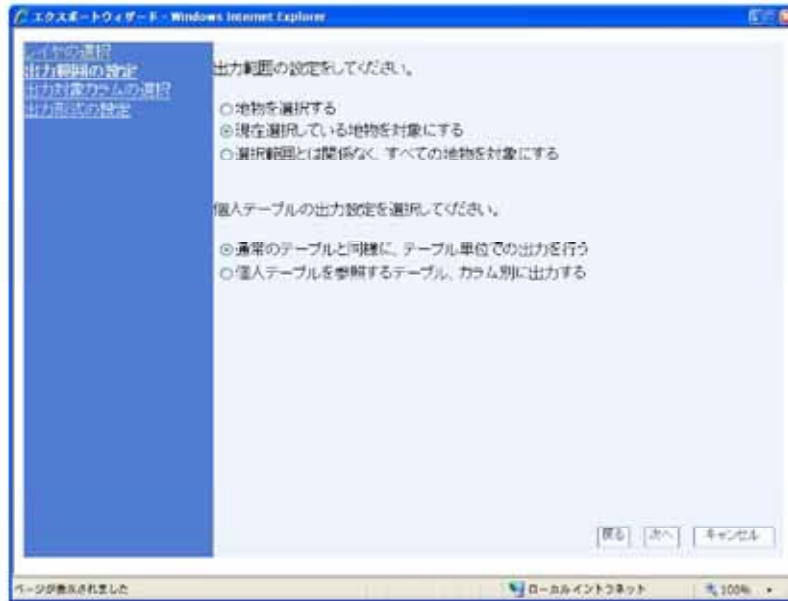
- ① 処理一覧で「対象レイヤの属性値をエクスポート(CSV ファイル出力)」を選択します。
- ② 「実行」ボタンをクリックすると、エクスポートウィザードが表示されます。



- ③ 対象レイヤ選択画面が表示されます。エクスポートの対象のレイヤを選択して「次へ」をクリックします。

※レイヤー一覧には、地図に追加しているマスターデータ、作業データ、履歴レイヤが表示されます。対象レイヤでグループレイヤが選択されている場合は、グループレイヤ名が表示されます。

※非表示レイヤは対象レイヤに表示されません。



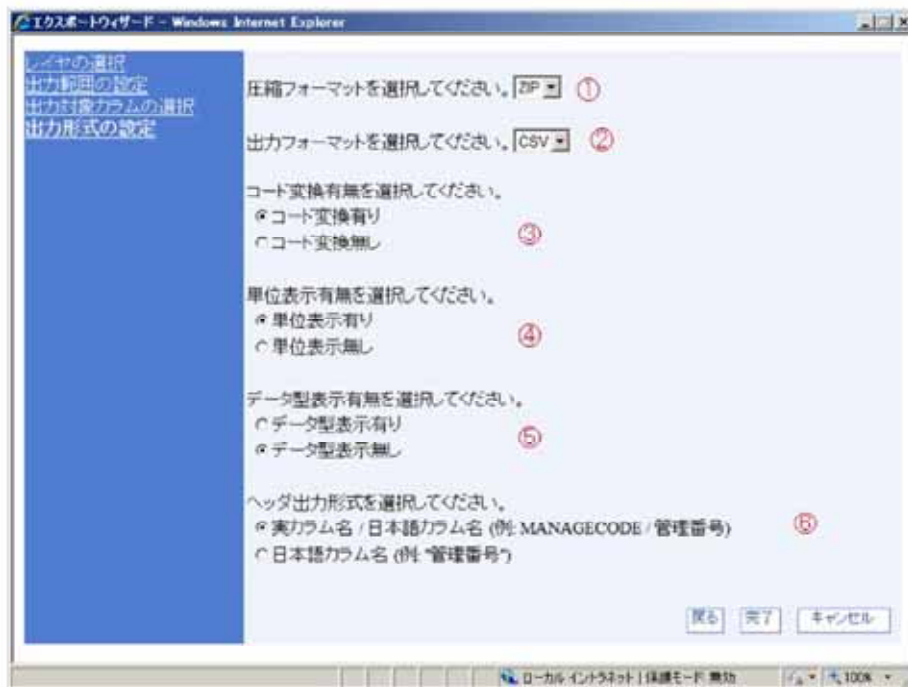
- ④ 出力範囲指定画面が表示されます。出力範囲を指定選択して「次へ」をクリックします。
- 地物を選択する: 地物選択ツールが起動します。地図から地物を選択してください。
 - 現在選択している地物を対象にする: 地図上で選択状態の地物(または関連するレコード)をエクスポートします
 - 選択範囲とは関係なく、すべての地物を対象とする: レイヤ内の全レコードをエクスポートします。



- ⑤ 出力対象カラム選択画面が表示されます。出力対象とするカラムの横のチェックボックスにチェックを入れ、「次へ」をクリックしてください。

※対象レイヤにグループレイヤが選択されている場合は、カラム名は表示されません。

- | | | |
|---|--------------------------|------------------------------------------------------|
| 1 | エクスポートパターン
ドロップダウンリスト | 保存したエクスポートパターンを読み込みます。エクスポートパターンにはカラムのチェック状態が保存されます。 |
| 2 | パターン削除 | エクスポートパターンドロップダウンリストで選択されているものを削除します。 |
| 3 | 出力対象カラム | 出力する属性カラムをチェックします。 |
| 4 | 全選択ボタン | 出力対象カラムをすべてチェックします。 |
| 5 | 選択解除ボタン | 出力対象カラムのすべてのチェックを外します。 |
| 6 | パターン保存ボタン | 現在の出力対象カラムの状態に名前を付けて保存します。 |



⑥ 出力形式指定画面が表示されます。出力形式を指定し「完了」をクリックします。

- | | | |
|---|------------------------|--------------------------------------------|
| 1 | 圧縮フォーマット
ドロップダウンリスト | 出力ファイルの圧縮形式を選択します。 |
| 2 | 出力フォーマット
ドロップダウンリスト | 属性値の出力フォーマット(CSV/XML)を選択します。 |
| 3 | コード変換有無 | 出力する属性値をコードのまま出力するか、コードを値に変換して出力するかを選択します。 |
| 4 | 表示単位有無 | 出力する情報にデータの単位を含める/含めないを選択します。 |
| 5 | データ型表示有無 | 出力する情報にデータの型情報を含める/含めないを選択します。 |
| 6 | ヘッダ出力形式選択 | 出力する情報のヘッダに実カラム名を含める/含めないを選択します。 |

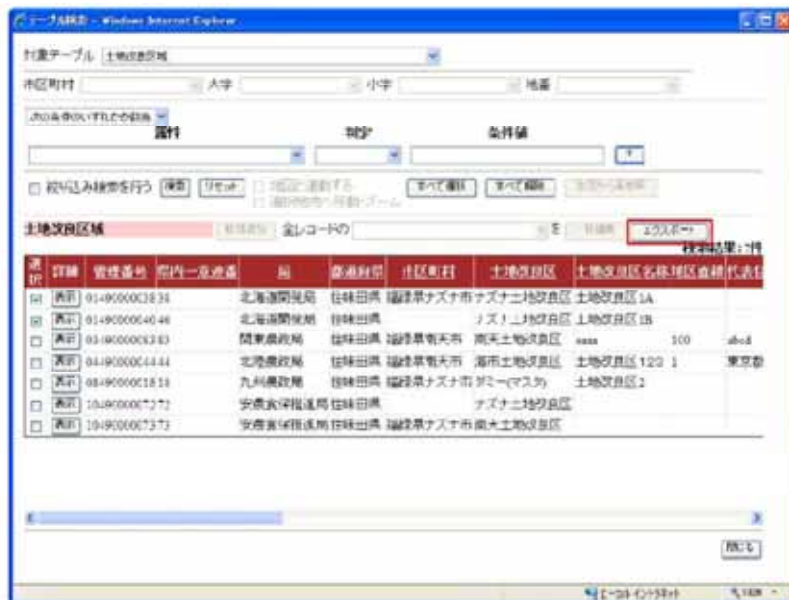


⑦ 完了画面が表示されます。完了結果の確認とダウンロードは、バッチ処理管理画面からおこなってください。バッチ処理管理画面については「20.2 バッチ処理要求管理」をご参照ください。

検索結果をエクスポートすることが可能です。



① エクスポートするデータの「選択チェックボックス」にチェックをつけます。



② 「エクスポートボタン」を押します。



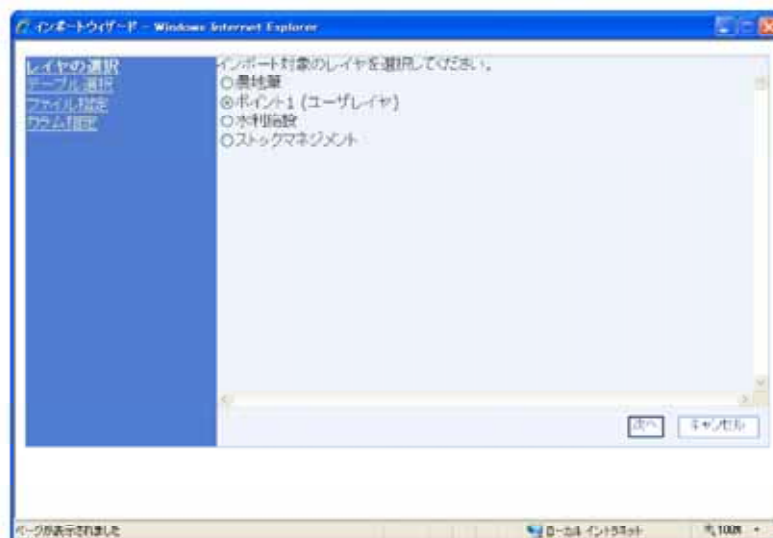
③ エクスポートウィザードが表示されます。

16. インポート

指定したファイルをデータベースに登録します。



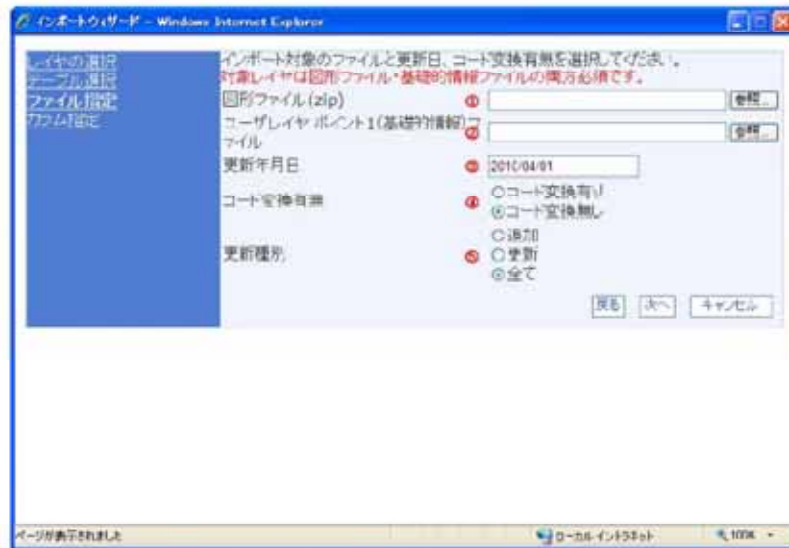
- ① 処理一覧で「対象レイヤへ属性値のインポート (CSV ファイル入力)」を選択します。
- ② 「実行」ボタンをクリックすると、外部データ登録ウィザードが表示されます。
- ③ インポートウィザードが表示されます。



- ④ 対象レイヤ選択画面が表示されます。インポート対象のレイヤを選択して「次へ」をクリックしてください。

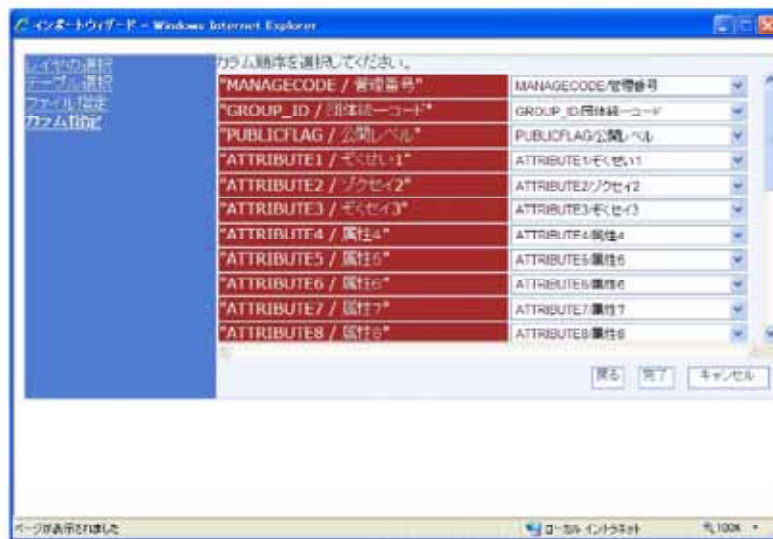


- ⑤ 対象テーブル選択画面が表示されます。インポート対象のテーブルを選択して「次へ」をクリックしてください。



⑥ ファイル指定画面が表示されます。インポート対象のファイル、更新年月日、コード変換有無、更新種別を選択して「次へ」をクリックしてください。

- | | | |
|---|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 図形ファイル | インポートするシェープファイルを指定します。シェープファイル(dbf, shp, shx ファイル)は ZIP で圧縮してください。 |
| 2 | 属性ファイル | インポートする CSV ファイルを指定します。 |
| 3 | 更新年月日 | インポートするデータがいつから有効なデータかを指定します。マスターデータに反映するときに履歴の年月日となります。 |
| 4 | コード変換有無 | インポートするファイルに値がコードで指定されている場合は「コード変換無し」、コードではなく値がそのまま格納されている場合は「コード変換有り」を指定してください。 |
| 5 | 更新種別 | <p>キーをシステムが採番するレイヤのデータの更新方法を指定します。</p> <p>追加: キーを新たに採番し、すべてのレコードを追加します。</p> <p>更新: キーとなる項目が同じ場合、更新処理を行います。</p> <p>全て: キーが同じ場合は更新、重複するキー場ない場合は追加を行います。</p> |



- ⑦ カラム順序指定画面が表示されます。入力ファイルのカラムと保存先のカラムの対応関係を指定し、「完了」をクリックしてください。



- ⑧ インポート確認画面が表示されます。実行する場合、「OK」をクリックします。



- ⑨ 完了画面が表示されます。完了結果の確認は、バッチ処理管理画面からおこなってください。バッチ処理管理画面については「20.2 バッチ処理要求管理」をご参照ください。

一度にインポートできる上限値を暫定的に10,000件に決めています。

17. 関連ファイル

関連ファイルは、作業用データには関連付けできません。

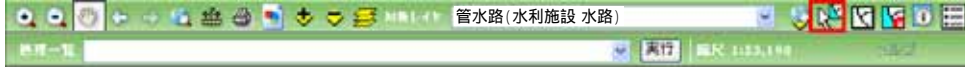
地物に登録された写真や文書等のファイルを参照・検索・編集・アップロードします。

17.1. 関連ファイルのアップロード

17.1.1. 関連ファイルアップロード画面の表示

- ① 関連ファイルをアップロードするレイヤを地図に追加します。

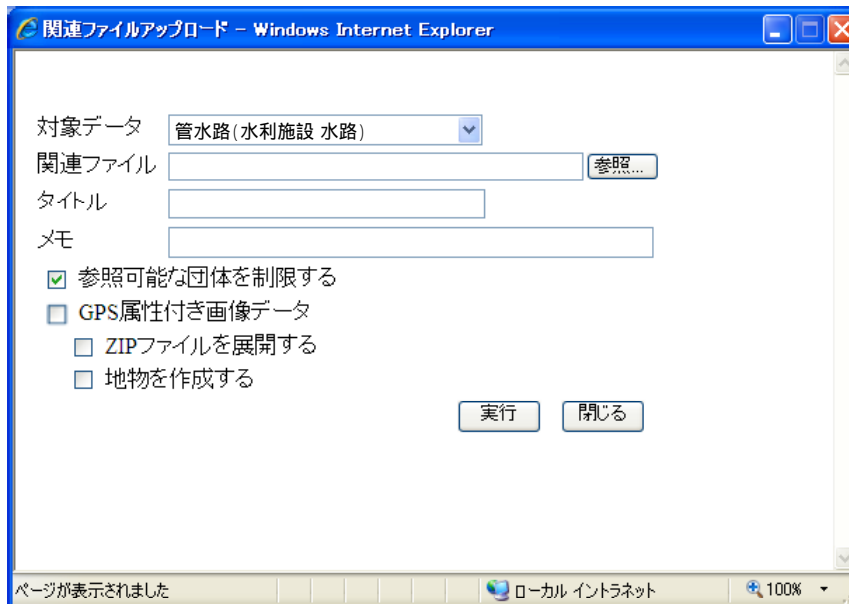
対象レイヤに「関連図」レイヤを選択した場合には、GPS属性付き画像データの地物(ポイント)を作成できます。



- ② 対象レイヤを選択後、地図操作ツールバー上の「地物選択ボタン」をクリックし、地物を選択します。

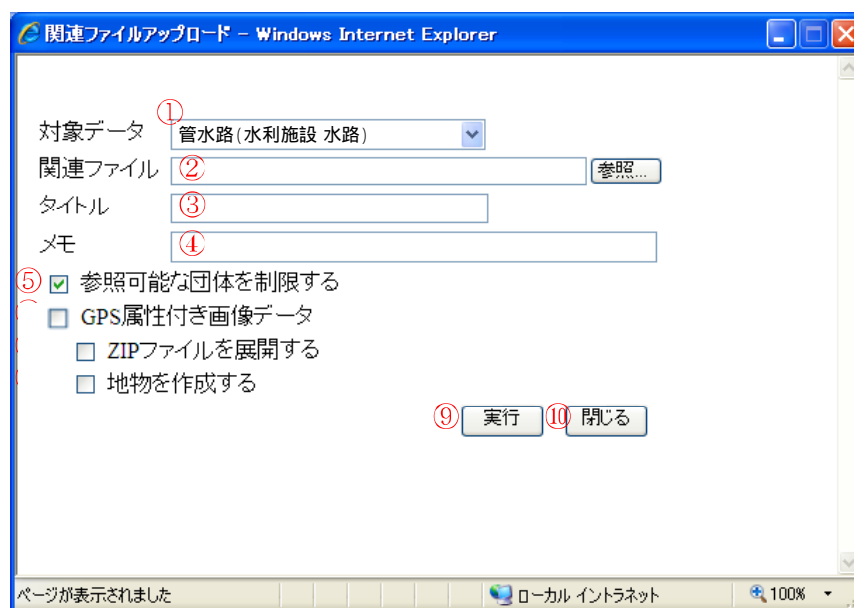


- ③ 地図操作ツールバー上の「関連ファイルアップロードボタン」をクリックします。



- ④ ブラウザの別ウィンドウで、関連ファイルアップロード画面が表示されます。

17.1.2. 画面説明



- | | | |
|----|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 対象データ | 関連ファイルを登録するレイヤを選択します。 |
| 2 | 関連ファイル入力欄 | アップロードするファイルをフルパスで指定します。 |
| 3 | タイトル入力欄 | タイトルを入力します。 |
| 4 | メモ入力欄 | メモを入力します。 |
| 5 | 参照可能団体制限チェックボックス | 関連ファイルの参照が可能な団体を制限します。 |
| 6 | GPS 属性付き画像データチェックボックス | 指定画像ファイルの GPS 属性から対象データ内の再近隣図形を検索して、その地物の関連ファイルとして登録します。 |
| 7 | ZIP ファイル展開チェックボックス | ZIP ファイルを展開し、ZIP 書庫内のファイルを関連ファイルとして登録します。
⑥にチェックを入れた場合のみ使用可能です。 |
| 8 | 地物作成チェックボックス | GPS 属性の緯度経度に地物を作成し、その地物の関連ファイルとして指定ファイルを登録します。
対象データで「関連図」を指定した場合のみ、使用可能です。 |
| 9 | 実行ボタン | 関連ファイルのアップロードを実行します。 |
| 10 | 閉じるボタン | 関連ファイルアップロード画面を閉じます。 |

17.1.3. 関連ファイルの登録

関連ファイルアップロード - Windows Internet Explorer

対象データ 管水路(水利施設 水路)

関連ファイル 参照...

タイトル

メモ

参照可能な団体を制限する

GPS属性付き画像データ

ZIPファイルを展開する

地物を作成する

実行 閉じる

ページが表示されました ローカル イン트라ネット 100%

- ① 対象データを選択します。選択地物に関連ファイルを登録する場合は選択地物のレイヤを選択します。GPS 属性付き画像データから地物を作成する場合は関連図レイヤを選択します。

関連ファイルアップロード - Windows Internet Explorer

対象データ 管水路(水利施設 水路)

関連ファイル 参照...

タイトル

メモ

参照可能な団体を制限する

GPS属性付き画像データ

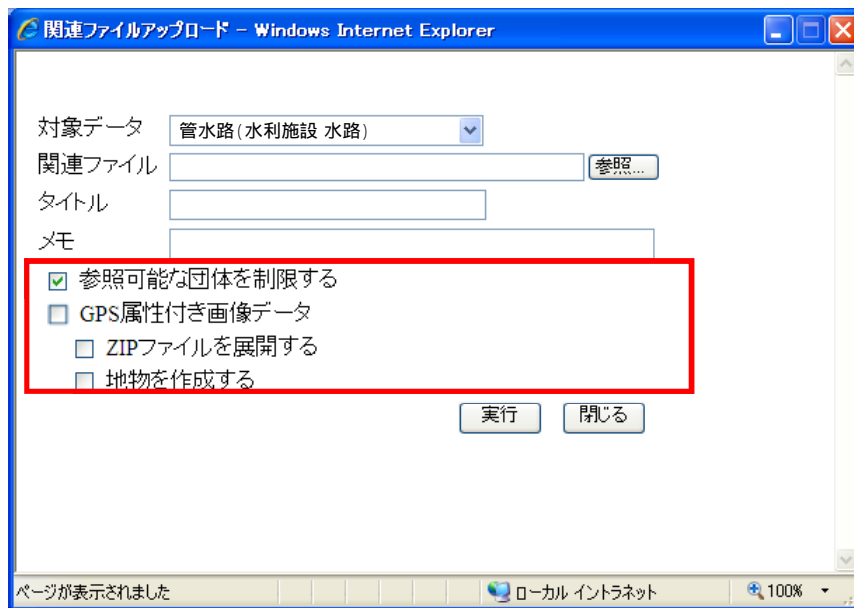
ZIPファイルを展開する

地物を作成する

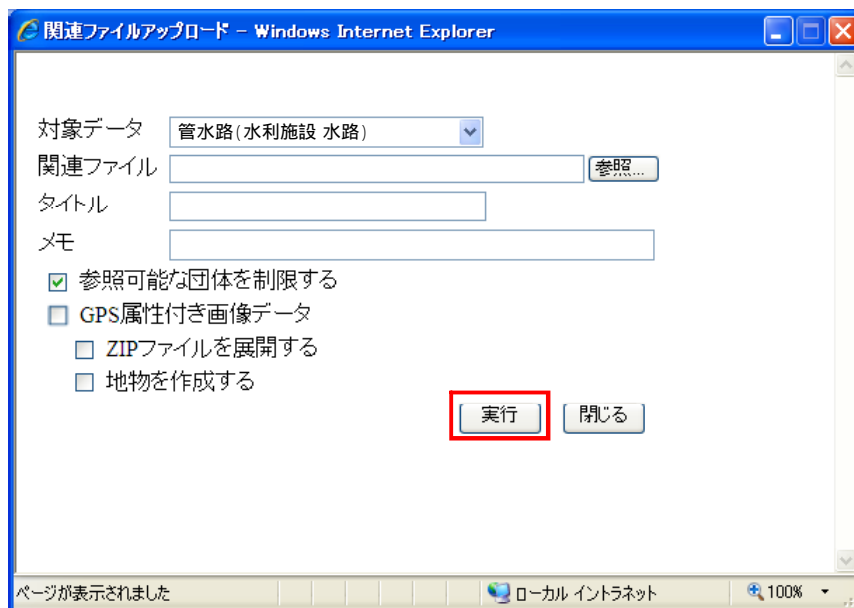
実行 閉じる

ページが表示されました ローカル イン트라ネット 100%

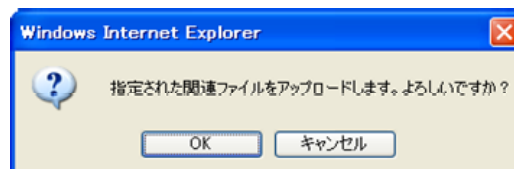
- ② 関連ファイル、タイトル、メモを選択入力します。



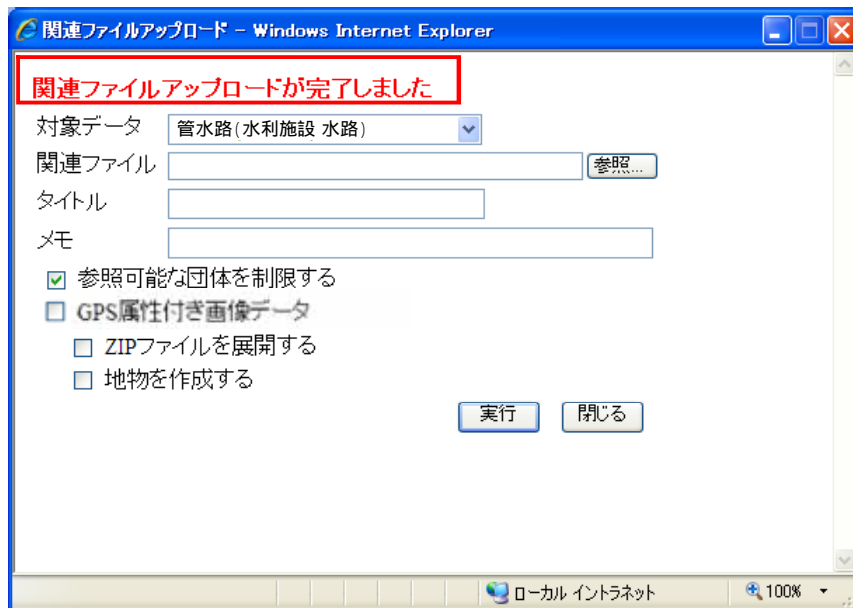
- ③ アップロードのオプションを設定します。オプション内容は 17.1.2. 画面説明 をご参照下さい。



- ④ 関連ファイルアップロード画面の「実行ボタン」をクリックします。

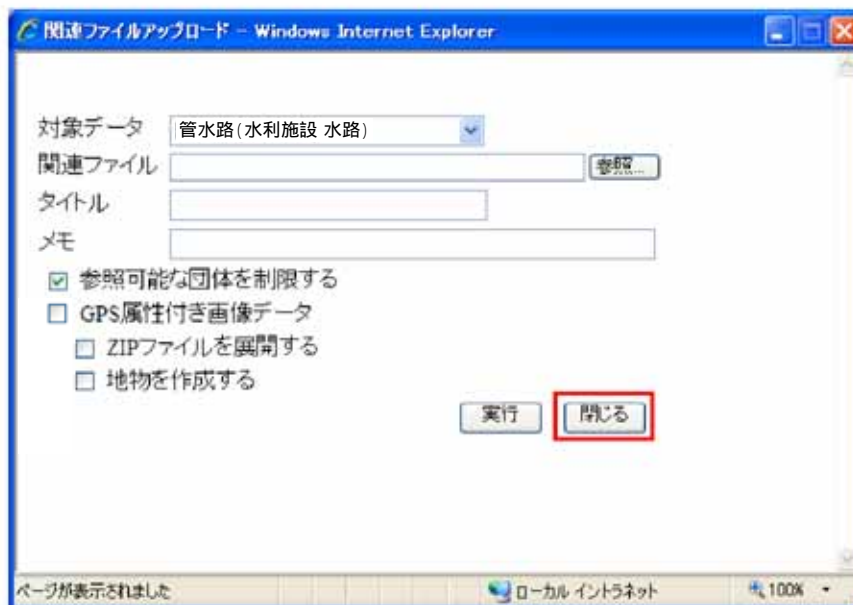


- ⑤ 関連ファイルアップロード実行確認画面が表示されますので、実行する場合「OKボタン」をクリックします。



- ⑤ アップロードが完了すると、関連ファイル入力欄の上にメッセージが表示され、関連ファイル入力欄・タイトル・メモはクリアされます。
- ⑥ 複数の地物を選択して、関連ファイルアップロードを実行すると、選択したそれぞれの地物にファイルがアップロードされます。

17.1.4. 関連ファイルアップロード画面を閉じる



- ① 「閉じるボタン」をクリックすると、関連ファイルアップロード画面が閉じられます。

17.2. 関連ファイルの参照

17.2.1. 関連ファイル参照機能の実行

- ① 参照対象の関連ファイルが存在するレイヤを地図に追加・表示します。



- ② 対象レイヤで関連ファイルを参照するレイヤを選択します。



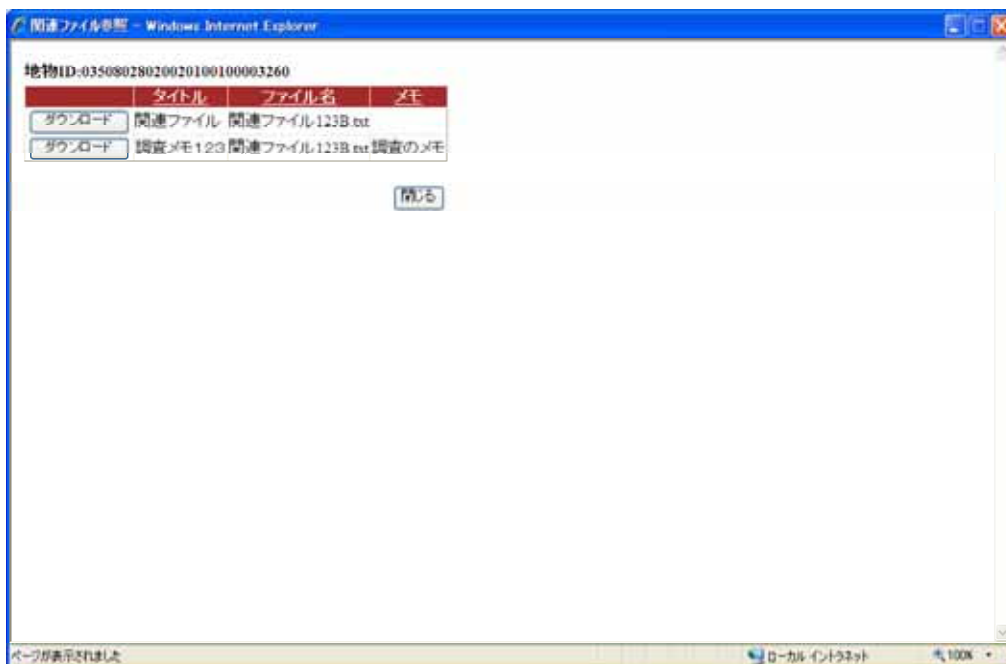
- ③ 地図操作ツールバー上の「関連ファイル参照ツールボタン」をクリックします。



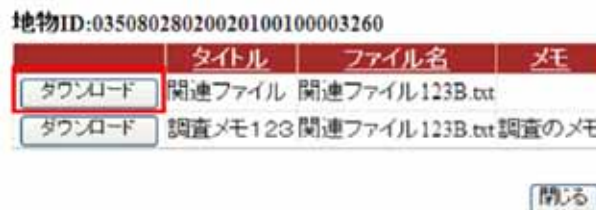
- ④ 地図上の地物を選択します。



- ⑤ 関連ファイルが 1 件登録されている場合、ファイルのダウンロードダイアログが表示されます。その場でファイルを開く場合は「開くボタン」をクリック、ファイルを保存する場合は「保存ボタン」をクリックします。



- ⑥ 関連ファイルが複数件登録されている場合、関連ファイル参照画面が表示されます。



- ⑦ 参照したいファイルの「ダウンロードボタン」をクリックするとファイルのダウンロードダイアログが表示されますので、その場でファイルを開く場合は「開くボタン」をクリック、ファイルを保存する場合は「保存ボタン」をクリックします。

17.2.2. 関連ファイル参照機能の終了



- ① 地図操作ツールバー上の、「拡大」「縮小」「パン」等他のツールを起動するボタンをクリックすると、関連ファイル参照機能は終了します。

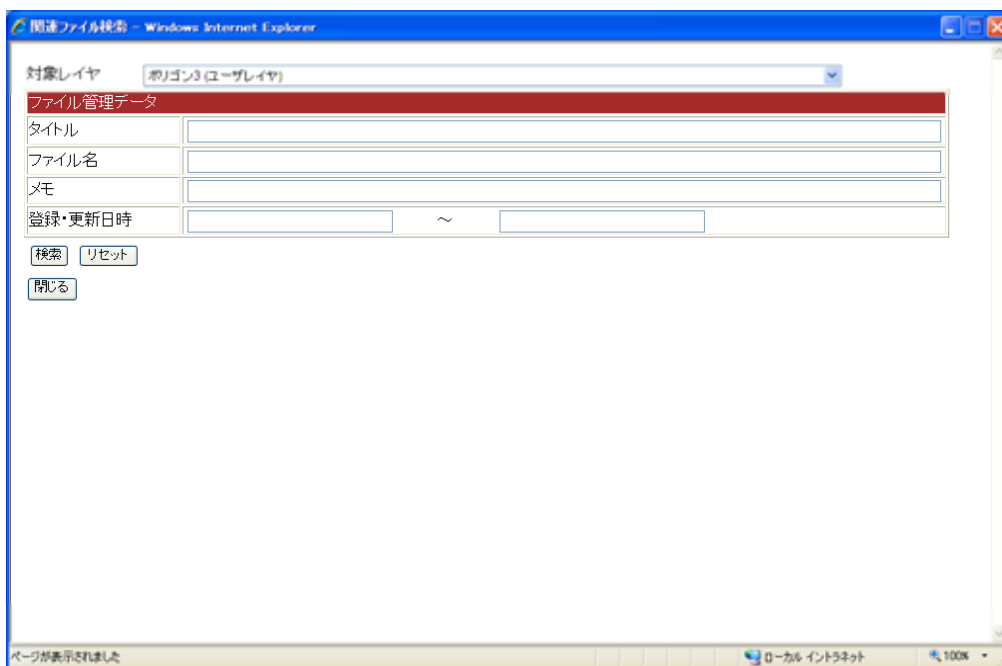
17.3. 関連ファイルの検索

17.3.1. 関連ファイル検索画面の表示

- ① 検索対象の関連ファイルが存在するレイヤを地図に追加します。



- ② 地図操作ツールバー上の「関連ファイル検索ボタン」をクリックします。



- ③ ブラウザの別ウィンドウで、関連ファイル検索画面が表示されます。

17.3.2. 画面説明

関連ファイル検索 - Windows Internet Explorer

対象レイヤ ① ポリゴン (ローグレイヤ)

ファイル管理データ

タイトル ②

ファイル名 ③

メモ ④

登録・更新日時 ⑤

⑥ 検索 リセット ⑦

閉じる ⑧

ページが表示されました ローカル イン트라ネット 100%

- | | | |
|---|-------------------|-----------------------------------------|
| 1 | 対象レイヤ選択ドロップダウンリスト | 関連ファイル検索対象のレイヤをドロップダウンリストから選択します。 |
| 2 | タイトル入力欄 | 検索条件のタイトルを入力します。入力された文字列の部分一致で検索を行います。 |
| 3 | ファイル名入力欄 | 検索条件のファイル名を入力します。入力された文字列の部分一致で検索を行います。 |
| 4 | メモ入力欄 | 検索条件のメモを入力します。入力された文字列の部分一致で検索を行います。 |
| 5 | タイムスタンプ入力欄 | 検索条件のタイムスタンプ、開始年月日と終了年月日を入力します。 |
| 6 | 検索ボタン | 検索条件に従い、関連ファイルの検索を実行します。 |
| 7 | リセットボタン | 検索条件をリセットし空白にします。 |
| 8 | 閉じるボタン | 関連ファイル検索画面を閉じます。 |

17.3.3. 関連ファイル検索の実行

対象レイヤ [ホリゴ3 (ユーザレイヤ)]

ファイル管理データ

タイトル []

ファイル名 []

メモ []

登録・更新日時 [] ~ []

[検索] [リセット]

[閉じる]

- ① 検索対象のレイヤを選択し、検索条件(タイトル・ファイル名・メモ・タイムスタンプ)を入力します。

対象レイヤ [ホリゴ3 (ユーザレイヤ)]

ファイル管理データ

タイトル []

ファイル名 []

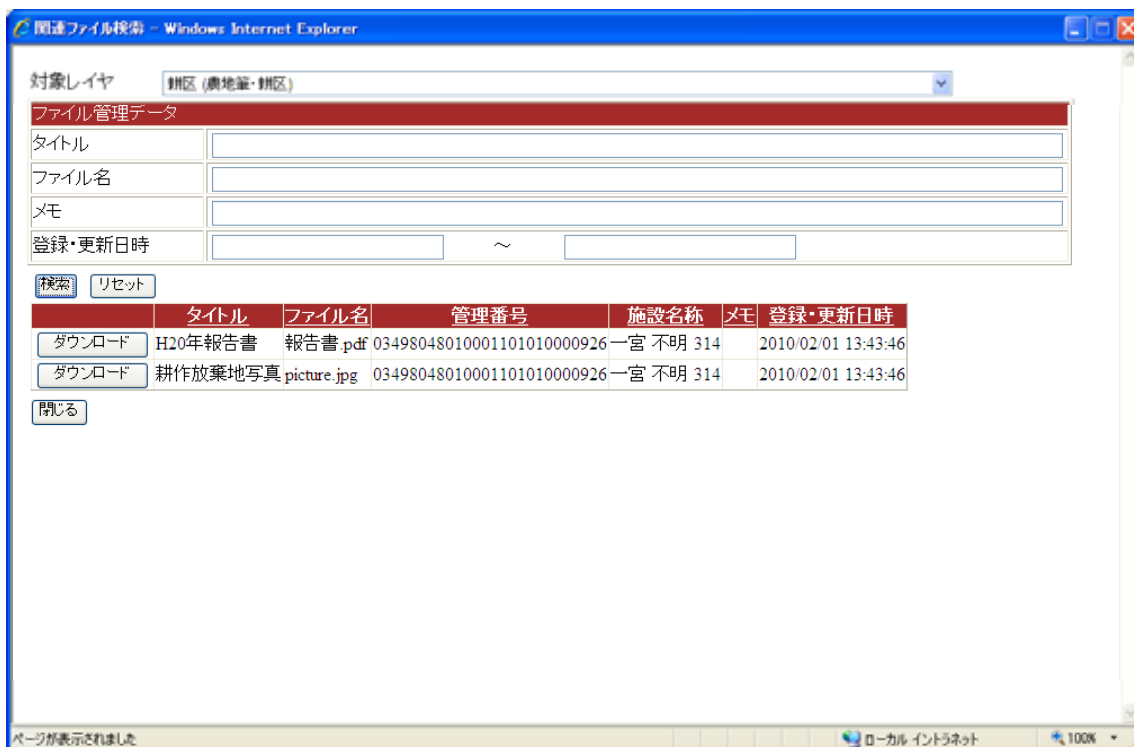
メモ []

登録・更新日時 [] ~ []

[検索] [リセット]

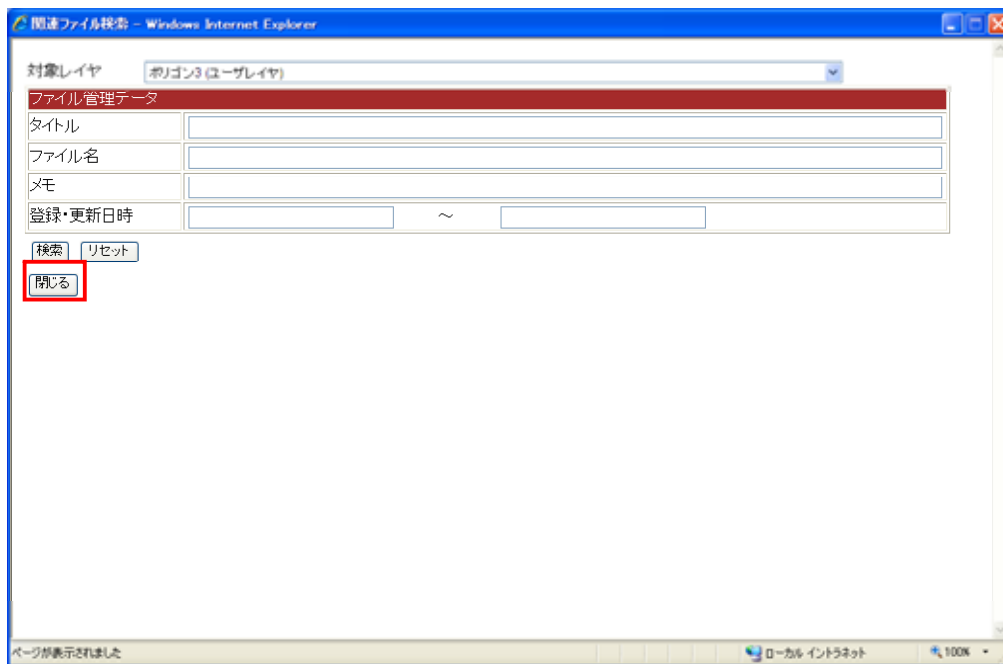
[閉じる]

- ② 関連ファイル検索画面の「検索ボタン」をクリックします。



- ③ 検索結果が「検索ボタン」の下に表示されます。
- ④ 検索結果の「ダウンロードボタン」をクリックすると、ファイルのダウンロードダイアログが表示されますので、その場でファイルを開く場合は「開くボタン」をクリック、ファイルを保存する場合は「保存ボタン」をクリックします。

17.3.4. 関連ファイル検索画面を閉じる



- ① 「閉じるボタン」をクリックすると、関連ファイル検索画面が閉じられます。

17.4. 関連ファイルの編集

17.4.1. 関連ファイル編集画面の表示

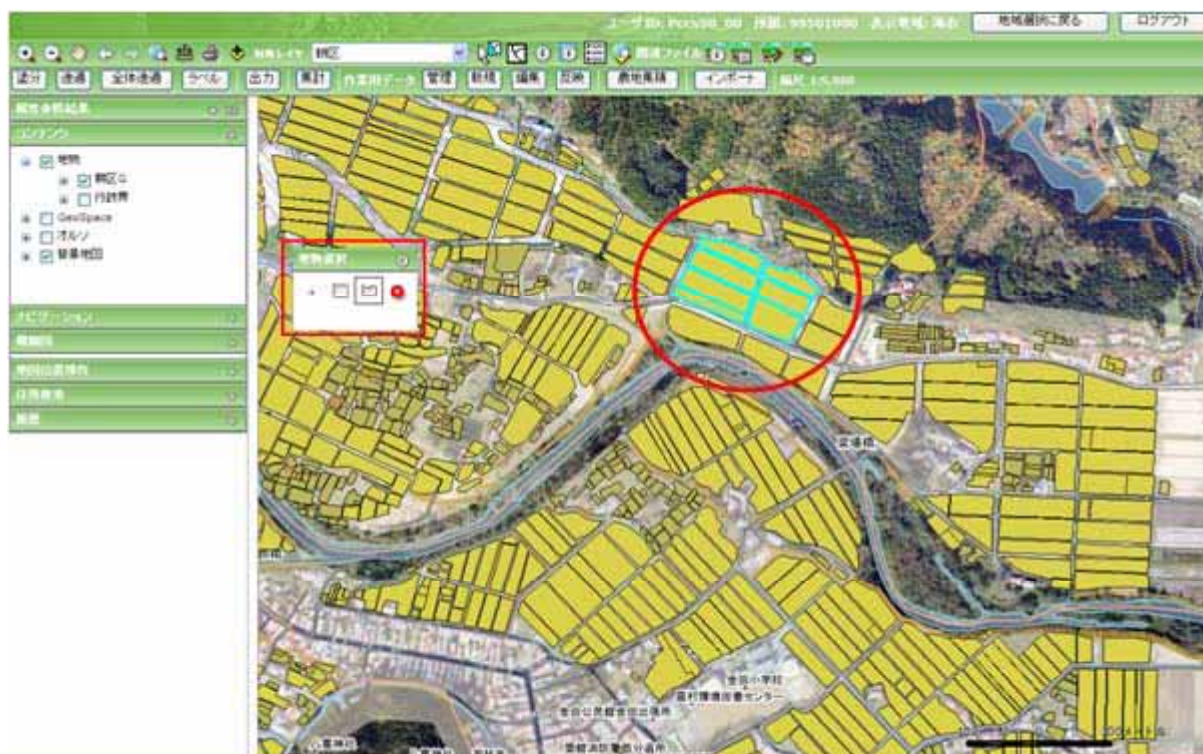
- ① 編集対象の関連ファイルが存在するレイヤを地図に追加します。



- ② 地図操作ツールバー上の「対象レイヤ選択ドロップダウンリスト」から、関連ファイルを編集するレイヤを選択します。



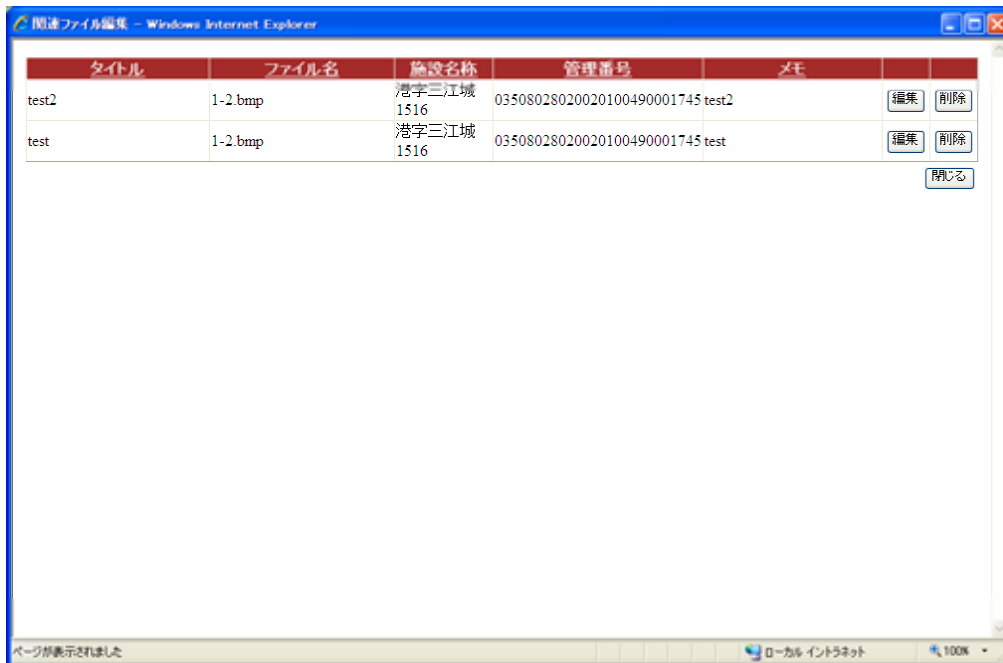
- ③ 地図操作ツールバー上の「地物選択ボタン」をクリックします。



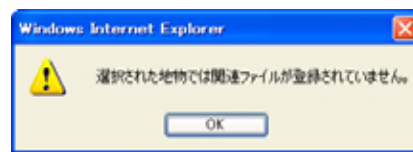
- ④ 地物選択機能を使用し、関連ファイルを編集する地物を選択します。



- ⑤ 地図操作ツールバー上の「関連ファイル編集ボタン」をクリックします。

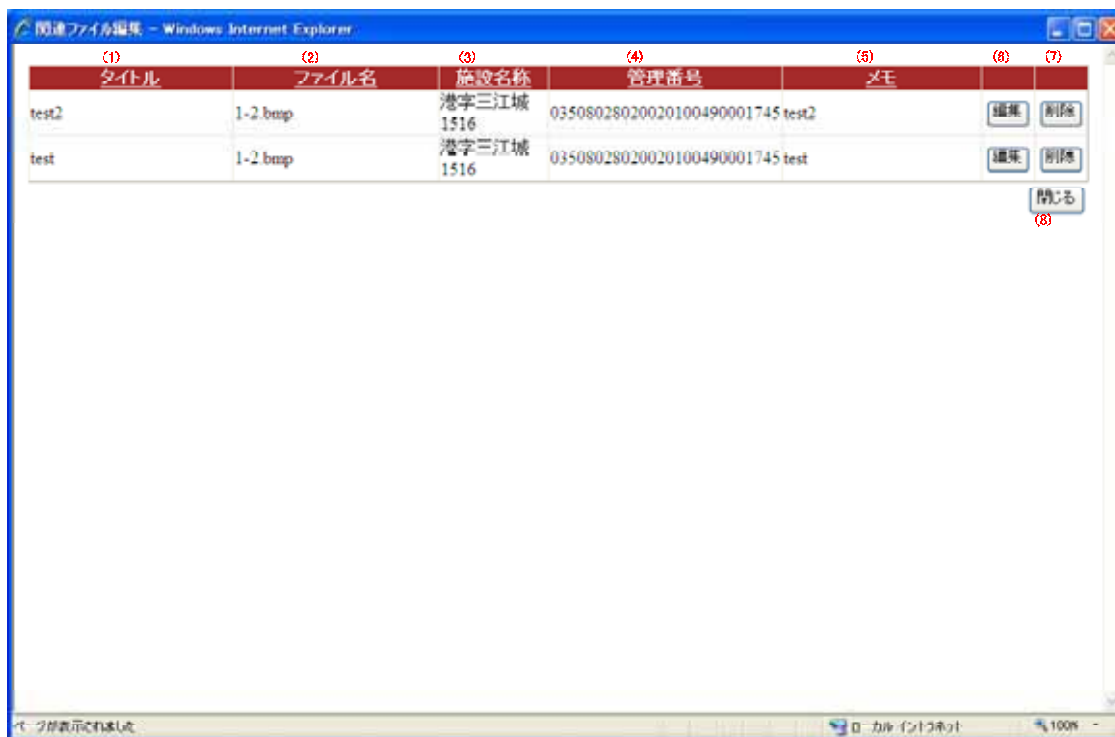


- ⑥ 選択地物が関連ファイルを持つ場合、関連ファイル編集画面が表示されます。



- ⑦ 選択地物が関連ファイルを持たない場合、上図のメッセージが表示されます。
他の地物を選択し、関連ファイル編集を実行してください。

17.4.2. 画面説明

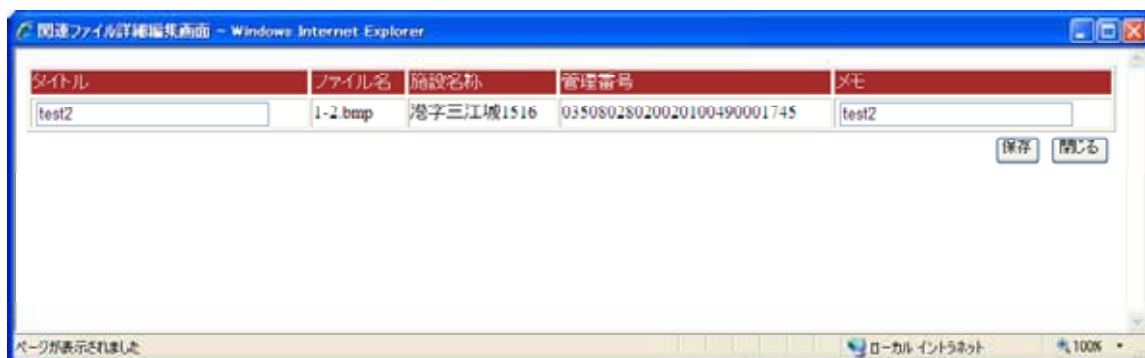


- | | | |
|---|----------|-------------------|
| 1 | タイトルリンク | タイトルを表示します。 |
| 2 | ファイル名リンク | ファイル名を表示します。 |
| 3 | 施設名称リンク | 施設名称を表示します。 |
| 4 | 管理番号リンク | 管理番号を表示します。 |
| 5 | メモリンク | メモを表示します。 |
| 6 | 編集ボタン | 対象関連ファイル情報を編集します。 |
| 7 | 削除ボタン | 対象関連ファイルを削除します。 |
| 8 | 閉じるボタン | 関連ファイル編集画面を閉じます。 |

17.4.3. 関連ファイル詳細編集画面の表示

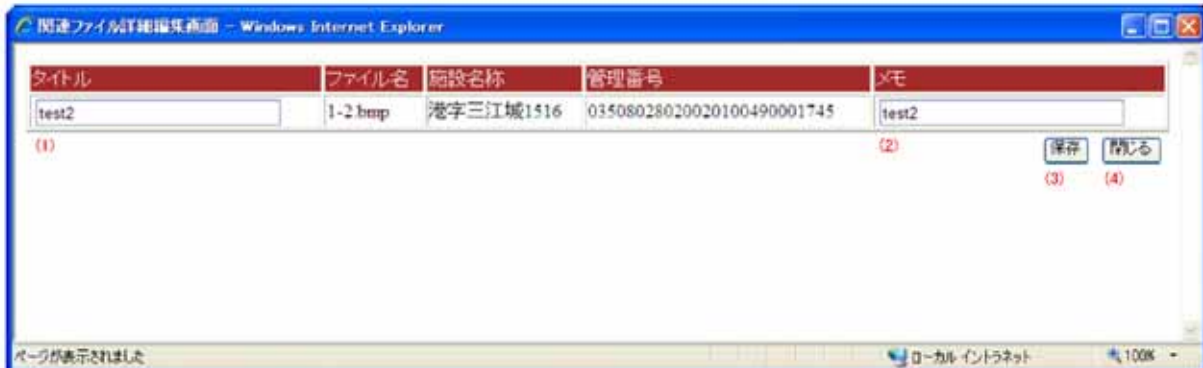
タイトル	ファイル名	施設名称	管理番号	メモ		
test2	1-2.bmp	港字三江城 1516	03508028020020100490001745	test2	<input type="button" value="編集"/>	<input type="button" value="削除"/>
test	1-2.bmp	港字三江城 1516	03508028020020100490001745	test	<input type="button" value="編集"/>	<input type="button" value="削除"/>

- ① 関連ファイル編集画面で、編集を行いたいファイルの「編集ボタン」をクリックします。



- ② 関連ファイル詳細編集画面が表示されます。

17.4.4. 画面説明



- | | | |
|---|---------|--------------------|
| 1 | タイトル入力欄 | タイトルを修正します。 |
| 2 | メモ入力欄 | メモを修正します。 |
| 3 | 保存ボタン | 修正内容を保存します。 |
| 4 | 閉じるボタン | 関連ファイル詳細編集画面を閉じます。 |

17.4.5. 関連ファイルの属性情報を編集する

タイトル	ファイル名	施設名称	管理番号	メモ	
test2	1-2.bmp	港字三江城1516	03508028020020100490001745	test2	<input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="閉じる"/>

- ① タイトル、メモの内容を修正します。

タイトル	ファイル名	施設名称	管理番号	メモ	
test3	1-2.bmp	港字三江城1516	03508028020020100490001745	test3	<input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="閉じる"/>

- ② 「保存ボタン」をクリックします。



- ③ 関連ファイル編集確認画面が表示されますので、実行する場合「OK ボタン」をクリックします。



- ④ 編集内容の保存が完了しますと、関連ファイル詳細編集画面が閉じ、関連ファイル編集完了画面が表示されますので、「OK ボタン」をクリックします。

The screenshot shows a web browser window titled "関連ファイル編集 - Windows Internet Explorer". It contains a table with the following data:

タイトル	ファイル名	施設名称	管理番号	メモ	
test3	1-2.bmp	港字三江城1516	03508028020020100490001745	test3	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>
test	1-2.bmp	港字三江城1516	03508028020020100490001745	test	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>

At the bottom right of the table area, there is a "閉じる" (Close) button. A status bar at the bottom of the browser window shows "ページが表示されました" (Page displayed) and "ローカル イン트라ネット" (Local intranet).

- ⑤ 関連ファイル編集画面に、修正内容が反映されます。

17.4.6. 関連ファイル詳細編集画面を閉じる

タイトル	ファイル名	施設名称	管理番号	メモ	
test3	1-2.bmp	港字三江城1516	03508028020020100490001745	test3	<input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="閉じる"/>

- ① 「閉じるボタン」をクリックすると、関連ファイル詳細編集画面が閉じられます。

17.4.7. 関連ファイルを削除する

タイトル	ファイル名	施設名称	管理番号	メモ		
test2	1-2.bmp	港字三江城 1516	03508028020020100490001745	test2	<input type="button" value="編集"/>	<input type="button" value="削除"/>
test	1-2.bmp	港字三江城 1516	03508028020020100490001745	test	<input type="button" value="編集"/>	<input type="button" value="削除"/>

- ① 関連ファイル編集画面で、削除したいファイルの「削除ボタン」をクリックします。



- ② 関連ファイル削除確認ダイアログが表示されますので、削除を実行する場合、「OK ボタン」をクリックします。

関連ファイルの削除が完了しました。

タイトル	ファイル名	施設名称	管理番号	メモ		
test	1-2.bmp	港字三江城 1516	03508028020020100490001745	test	<input type="button" value="編集"/>	<input type="button" value="削除"/>

- ③ 関連ファイルの削除が完了すると、関連ファイル編集画面にメッセージが表示され、一覧から削除した関連ファイルの表示が消えます。

17.4.8. 関連ファイル編集画面を閉じる

タイトル	ファイル名	施設名称	管理番号	メモ		
test2	1-2.bmp	港字三江城 1516	03508028020020100490001745	test2	<input type="button" value="編集"/>	<input type="button" value="削除"/>
test	1-2.bmp	港字三江城 1516	03508028020020100490001745	test	<input type="button" value="編集"/>	<input type="button" value="削除"/>

- ① 「閉じるボタン」をクリックすると、関連ファイル編集画面が閉じられます。

18. 担い手農地集積

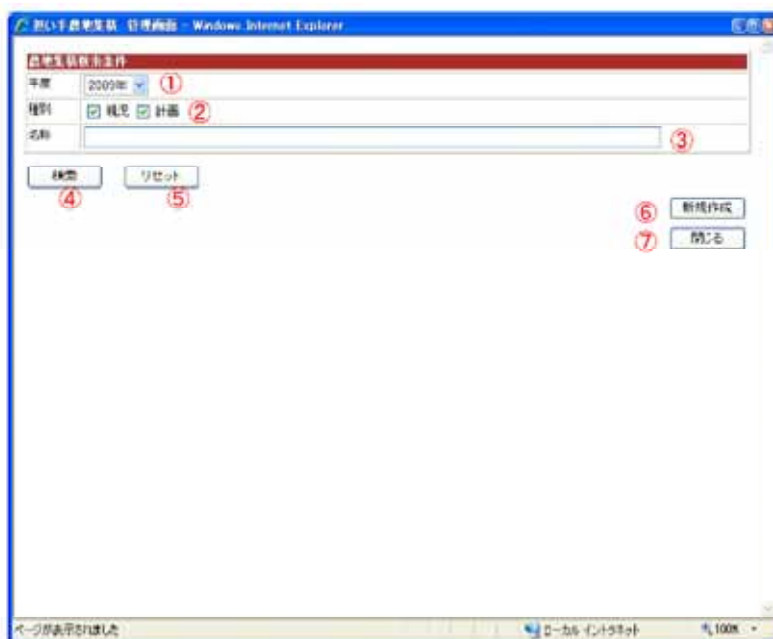
この機能は、「地域担い手協議会」ユーザーが利用できます。

農地筆のデータを元に農地集積に関するシミュレーションを行うことができます。

18.1. 担い手農地集積画面の表示



- ① 地図操作ツールバー上の処理一覧から「農地集積管理」をクリックします。



- ② ブラウザの別ウィンドウで担い手農地集積管理画面が表示されます。

(画面説明)

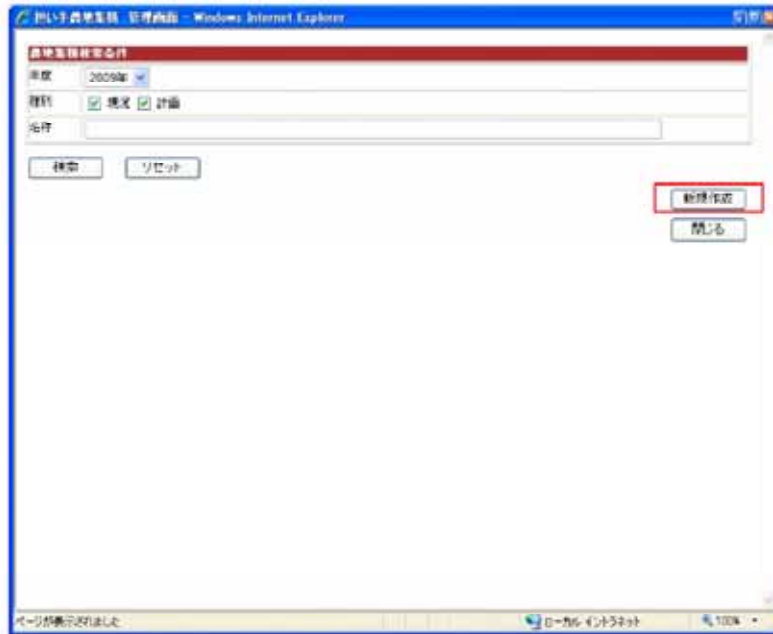
- | | | |
|---|--------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 年度選択ドロップダウンリストボックス | 検索条件の年度をドロップダウンリストボックスから選択します。 |
| 2 | 種別チェックボタン | 検索条件の種別を選択します。チェックが付いている状態が選択しています。
新規作成時の種別(現況/計画)を条件に検索を行うことができます。 |
| 3 | 名称入力欄 | 検索条件の名称を入力します。 |
| 4 | 検索ボタン | 検索を実行します。 |
| 5 | リセットボタン | 検索条件をクリアします。 |
| 6 | 新規作成ボタン | 農地集積データを新規作成します。 |
| 7 | 閉じるボタン | 担い手農地集積管理画面を閉じます。 |

18.2. 新規作成

担い手農地集積作業データを新規作成するには、農地筆レイヤを地図に追加しておく必要があります。

18.2.1. 新規作成画面表示

- ① レイヤ追加画面で農地筆レイヤ(農地筆が含まれるグループレイヤ)を地図に追加します。レイヤ追加の方法は「4.1. レイヤ追加」をご参照ください。



- ② 担い手農地集積管理画面の「新規作成ボタン」をクリックします。



- ③ 担い手農地集積作業データ作成画面が表示されます。

(画面説明)

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1 作業元データ | マスターデータと表示されます。 |
| 2 年度入力欄 | 年度を入力します。 |
| 3 種別選択ラジオボタン | 現況か計画を選択します。 |
| 4 名称入力欄 | 名称を入力します。初期値は空欄になります。 |
| 5 実行ボタン | 担い手農地集積作業データの新規作成を実行します。 |
| 6 閉じるボタン | 担い手農地集積作業データ作成画面を閉じます。 |

18.2.2. 新規作成実行



- ① 地物選択機能で、新規作成対象の地物を選択します。

- ② 担い手農地集積作業データ作成の年度・種別・名称を設定します。

- ③ 担い手農地集積作業データ作成画面にある、「実行ボタン」をクリックします。



- ④ 作業データ作成確認ダイアログが表示されますので、作成する場合、「OK ボタン」をクリックします。



- ⑤ 作成が完了すると、完了ダイアログが表示されます。「OK ボタン」をクリックして作成を完了します。作業データ作成画面も同時に閉じられます。完了結果の確認とダウンロードは、バッチ処理管理画面からおこなってください。バッチ処理管理画面については、「20.2 バッチ処理要求管理」をご参照ください。

18.3. 担い手農地集積検索

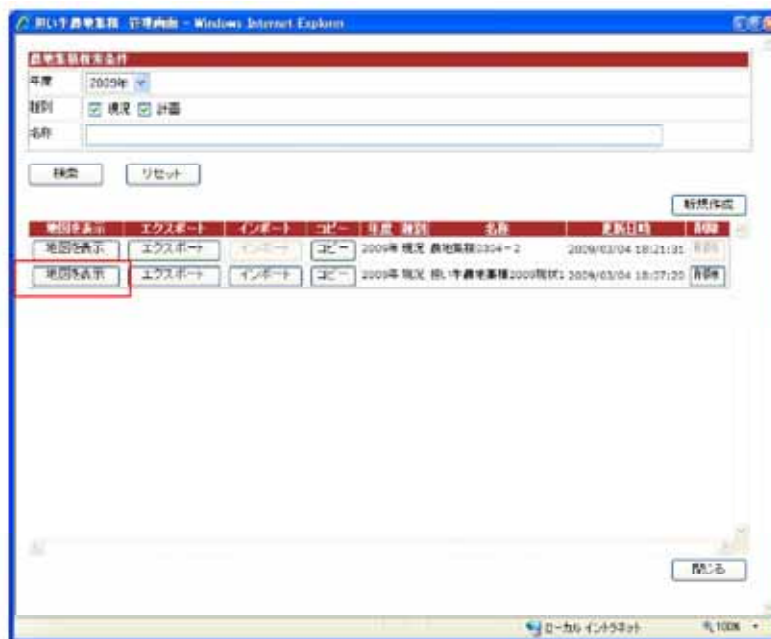
- ① 担い手農地集積管理画面の、検索条件を入力します。

- ② 担い手農地集積管理画面の「検索ボタン」をクリックします。

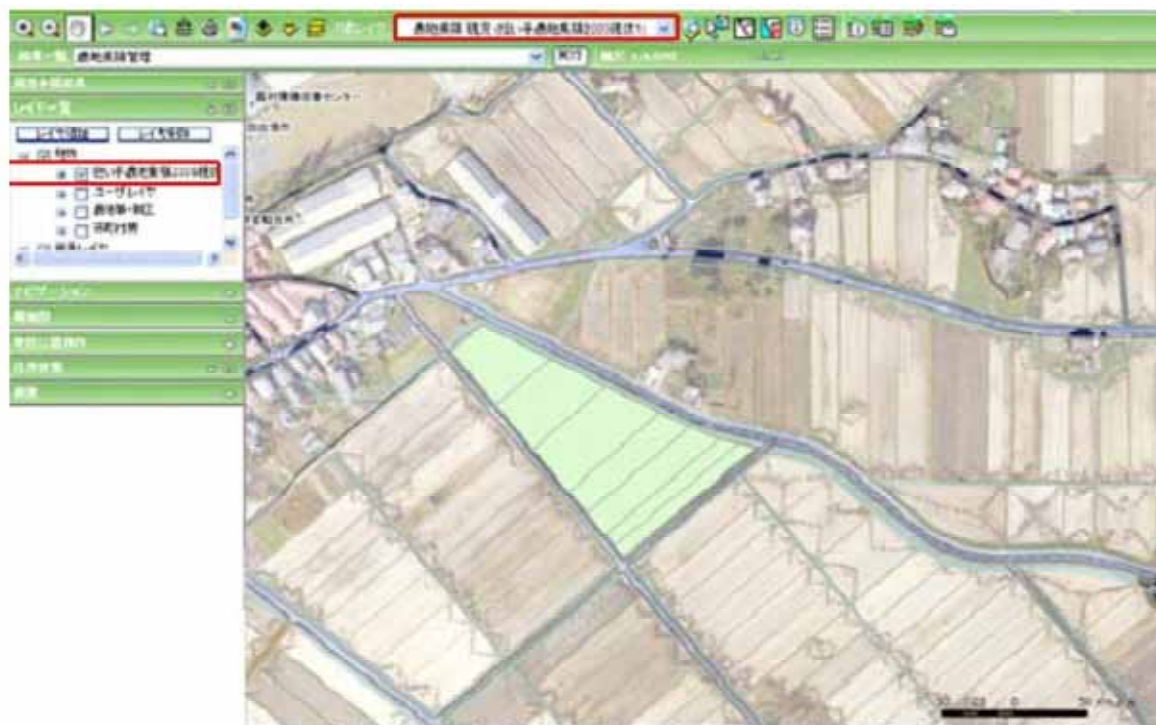
地図を表示	エクスポート	インポート	コピー	年度 種別	名称	更新日時	削除
地図を表示	エクスポート	インポート	コピー	2009年 現況	結合試験13-3-148user08-02作成	2009/03/09 13:14:39	削除
地図を表示	エクスポート	インポート	コピー	2009年 現況 A地区	2009年度現況	2009/03/09 13:00:16	削除
地図を表示	エクスポート	インポート	コピー	2009年 現況 山形地区	2009年度現況コピー	2009/03/09 12:49:47	削除
地図を表示	エクスポート	インポート	コピー	2009年 現況 山形地区	2009年度現況	2009/03/04 23:26:40	削除

- ③ 検索結果一覧が表示されます。

18.4. 地図表示

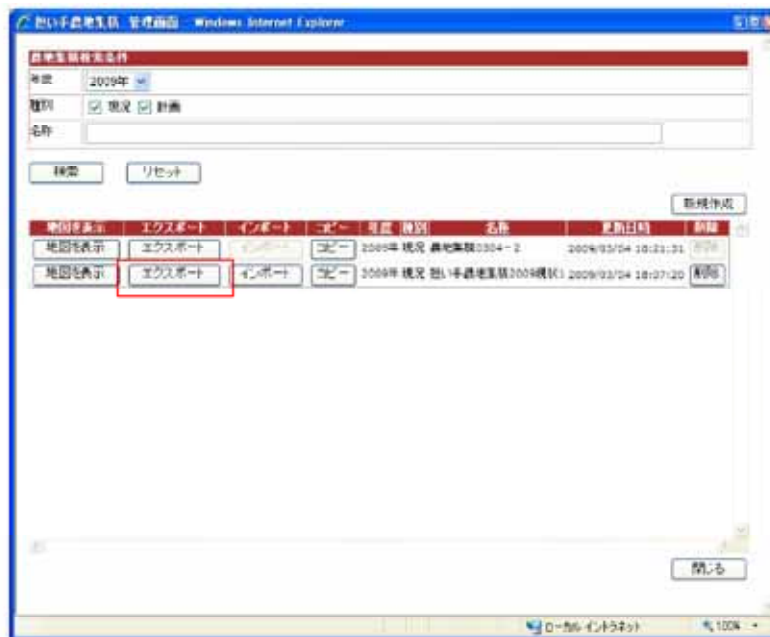


- ① 担い手農地集積管理画面の検索結果一覧にある、「地図を表示ボタン」をクリックします。



- ② 地図に作業データが追加され、レイヤー一覧及び対象レイヤに追加されます。

18.5. エクスポート



- ① 担い手農地集積管理画面の検索結果一覧にある、「エクスポートボタン」をクリックします。



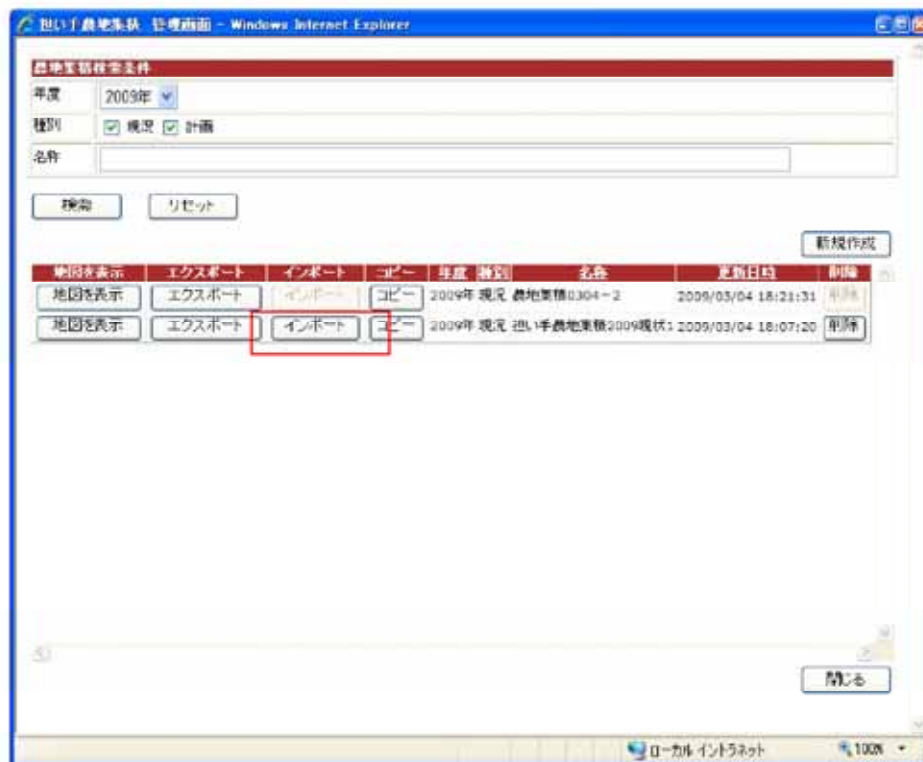
- ② エクスポート確認ダイアログが表示されますので、実行する場合、「OK ボタン」をクリックします。



- ③ 処理要求の登録が完了すると、完了画面が表示されます。完了結果の確認とダウンロードは、バッチ処理管理画面からおこなってください。バッチ処理管理画面については、「20.2 バッチ処理要求管理」をご参照ください。

18.6. インポート

18.6.1. インポート画面の表示



- ① 担い手農地集積管理画面の検索結果一覧にある、「インポートボタン」をクリックします。



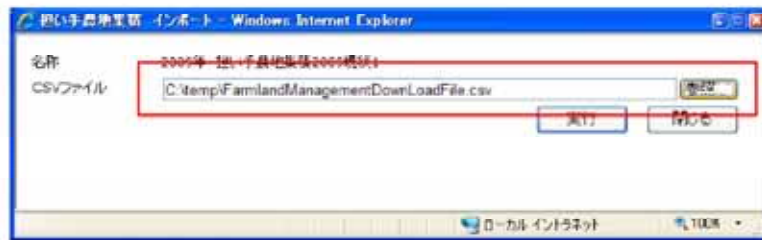
- ② 担い手農地集積インポート画面が表示されます。

※ログインユーザが作成したデータに対してのみインポート可能です。

(画面説明)

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| 1 名称 | 担い手農地集積作業データ名を表示します。 |
| 2 CSVファイル入力欄 | インポートするファイルをフルパスで指定します。 |
| 3 参照ボタン | インポートするファイルをファイル選択ダイアログから選択します。 |
| 4 実行ボタン | インポートを実行します。 |
| 5 閉じるボタン | 担い手農地集積インポート画面を閉じます。 |

18.6.2. インポート実行



- ① インポートを行う CSV ファイルを入力します。



- ③ 担い手農地集積インポート画面の「実行ボタン」をクリックします。



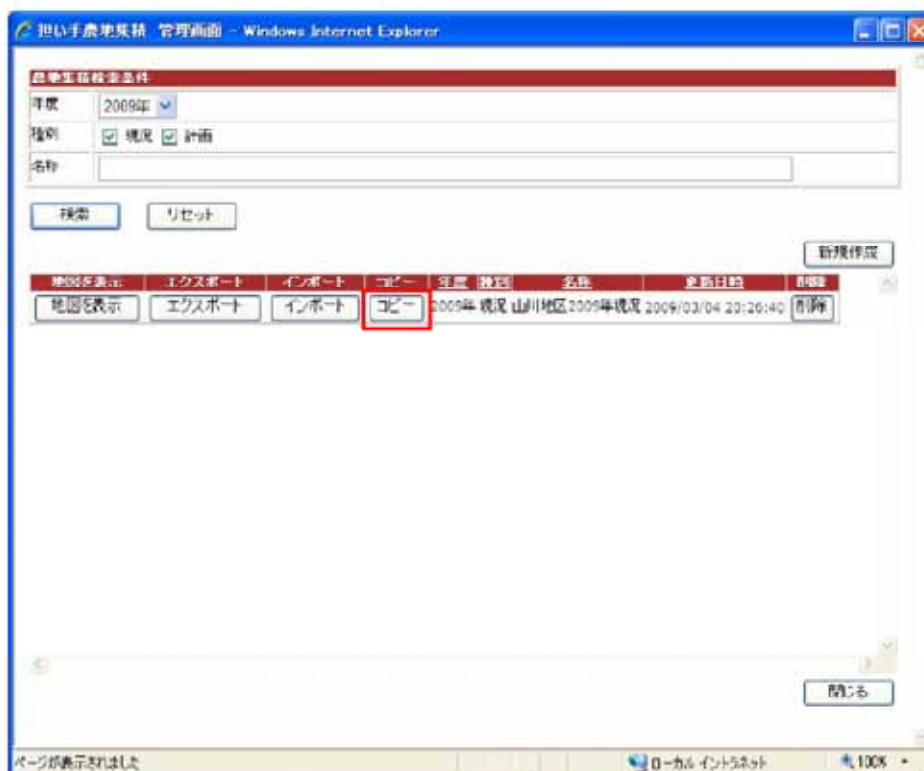
- ④ インポート確認ダイアログが表示されますので、実行する場合、「OK ボタン」をクリックします。



- ⑤ インポートが完了すると、完了ダイアログが表示されます。「OK ボタン」をクリックしてインポートを完了します。インポート画面も同時に閉じられます。

18.7. コピー

18.7.1. コピー画面の表示



- ① 担い手農地集積管理画面の検索結果一覧にある、「コピーボタン」をクリックします。



- ② 担い手農地集積作業データ作成画面が表示されます。

(画面説明)

- | | | |
|---|------------|-----------------------------------|
| 1 | 作業元データ | コピー元作業データ名が表示されます。 |
| 2 | 年度入力欄 | 年度を入力します。 |
| 3 | 種別選択ラジオボタン | 現況か計画を選択します。 |
| 4 | 名称入力欄 | 名称を入力します。初期値はコピー元作業データの名称が表示されます。 |
| 5 | 実行ボタン | 担い手農地集積作業データのコピーを実行します。 |
| 6 | 閉じるボタン | 担い手農地集積作業データ作成画面を閉じます。 |

18.7.2. コピー実行



- ① 作業データの年度・種別・名称を設定します。



- ② 担い手農地集積作業データ作成画面にある、「実行ボタン」をクリックします。



- ③ 作業データ作成確認ダイアログが表示されますので、作成する場合、「OK ボタン」をクリックします。



- ④ 処理要求の登録が完了すると、完了画面が表示されます。完了結果の確認とダウンロードは、バッチ処理管理画面からおこなってください。バッチ処理管理画面については、「20.2 バッチ処理要求管理」をご参照ください。

18.8. 削除

農地集積管理画面

年度: 2009年

種別: 現況 計画

名称: _____

検索 リセット

検索条件

地図名表示	エクスポート	インポート	コピー	年度	種別	名称	更新日時	削除
地図名表示	エクスポート	インポート	コピー	2009年	現況	担い手農地集積2009現状2	2009/03/04 19:33:09	削除
地図名表示	エクスポート	インポート	コピー	2009年	現況	農地集積0304-2	2009/03/04 18:21:31	
地図名表示	エクスポート	インポート	コピー	2009年	現況	担い手農地集積2009現状1	2009/03/04 18:07:20	削除

- ① 担い手農地集積管理画面の検索結果一覧にある、「削除ボタン」をクリックします。



- ② 削除確認ダイアログが表示されますので、削除する場合、「OK ボタン」をクリックします。

農地集積管理画面

年度: 2009年

種別: 現況 計画

名称: _____

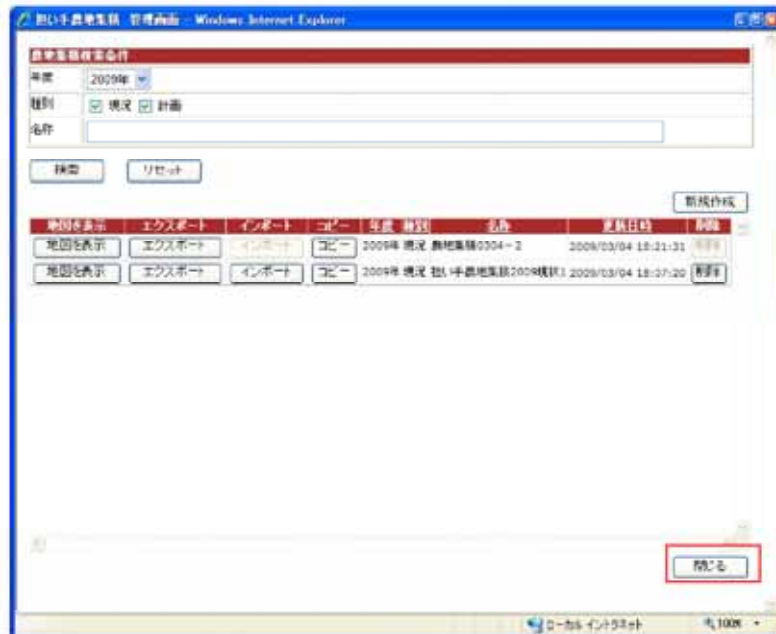
検索 リセット

検索条件

地図名表示	エクスポート	インポート	コピー	年度	種別	名称	更新日時	削除
地図名表示	エクスポート	インポート	コピー	2009年	現況	農地集積0304-2	2009/03/04 18:21:31	
地図名表示	エクスポート	インポート	コピー	2009年	現況	担い手農地集積2009現状1	2009/03/04 18:07:20	

- ③ 削除が完了すると、一覧表から削除した作業データが消えます。
※削除可能なのはログインユーザが作成したデータのみです。
※地図に追加済みのデータが削除された場合は、地図からも削除されます。

18.9. 担い手農地集積画面を閉じる



- ① 「閉じるボタン」をクリックすると、担い手農地集積管理画面が閉じられます。

19. 戸別所得補償制度帳票出力

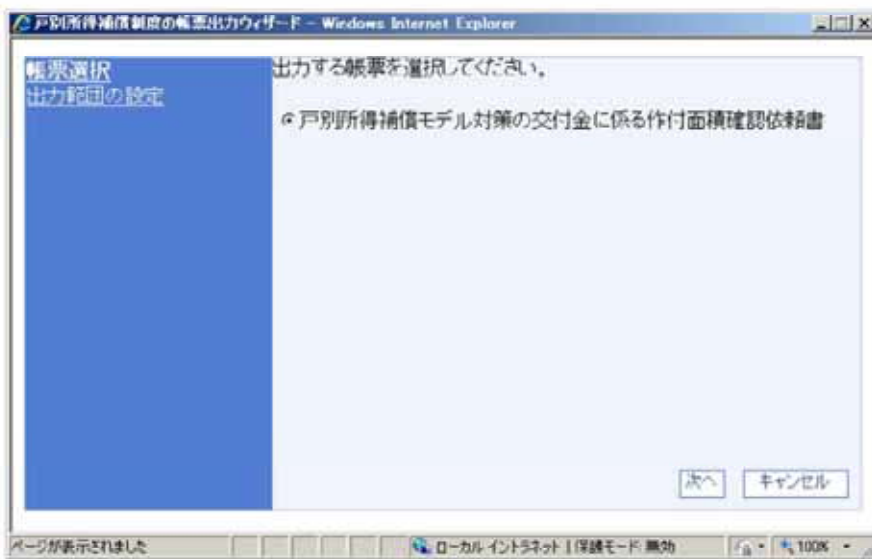
この機能は、「地域水田農業推進協議会」ユーザーが利用できます。

戸別所得補償制度の帳票出力を行います。

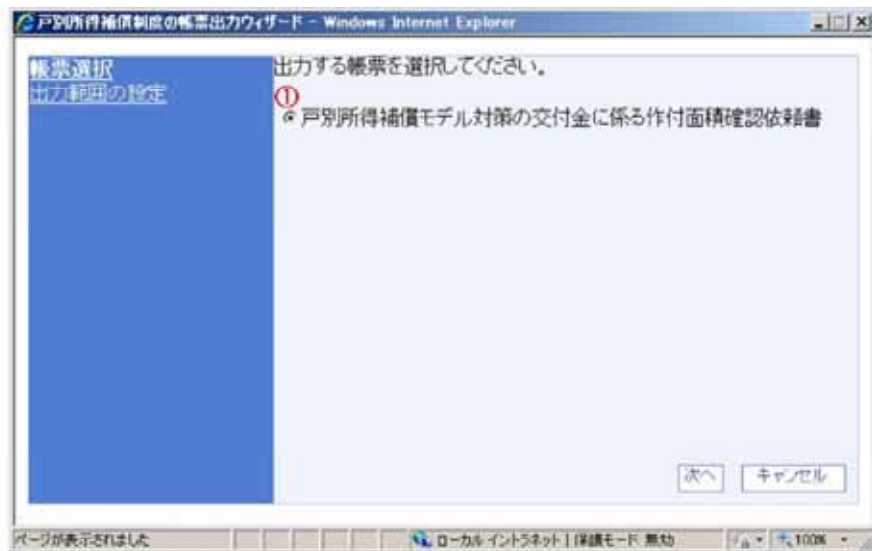
19.1. 戸別所得補償制度帳票出力ウィザード画面の表示



- ① 農地筆または耕区レイヤを選択して、処理一覧から「戸別所得補償制度帳票出力」を選択し、「実行」を押します。

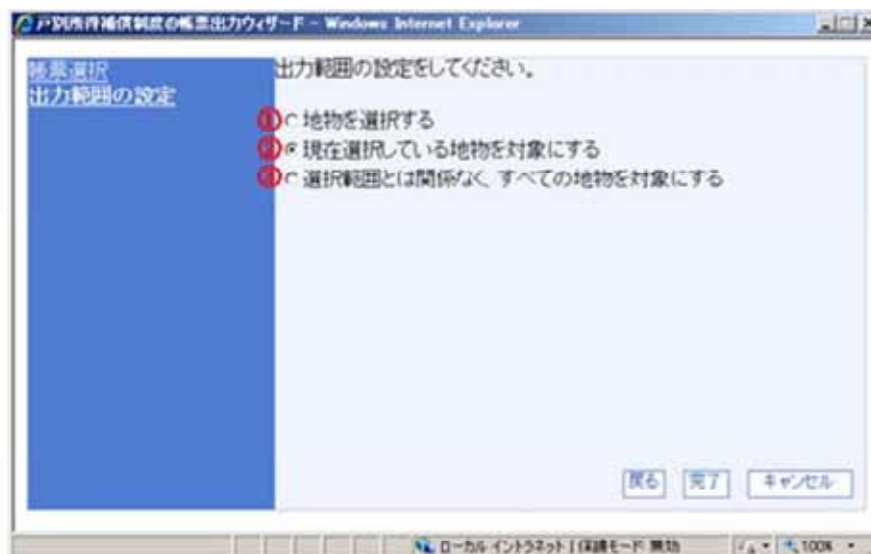


- ② ブラウザの別ウィンドウで戸別所得補償制度の帳票出力ウィザード画面が表示されます。



- 1 帳票選択ラジオボタン 出力する帳票の種類を選択します。

- ③ 出力する帳票を選択して「次へ」をクリックします。



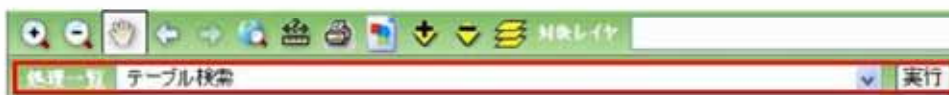
- | | | |
|---|-------------------------|---------------------------------------|
| 1 | 地物を選択する | フォーカスが地図に移動して、地図上から地物を選択することが可能となります。 |
| 2 | 現在選択している地物を対象にする | 選択済みの農地筆または耕区を出力対象とします。 |
| 3 | 選択範囲とは関係なく、すべての地物を対象にする | 選択しているレイヤの全ての農地筆または耕区を出力対象とします。 |

- ④ 出力範囲の設定を行い、「完了」ボタンをクリックします。

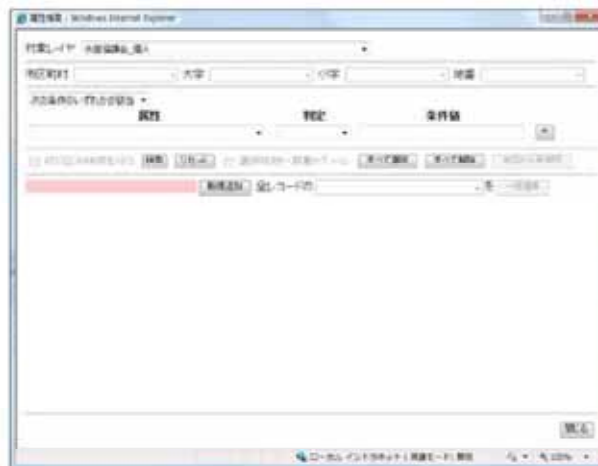


- ⑤ 完了画面が表示されます。完了結果の確認とダウンロードは、バッチ処理管理画面からおこなってください。バッチ処理管理画面については「20.2 バッチ処理要求管理」をご参照ください。

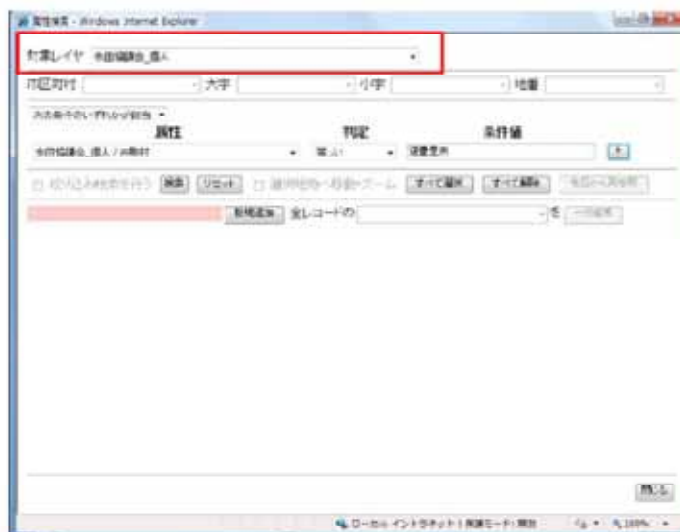
19.2. テーブル検索画面からの帳票出力



- ① 処理一覧から「テーブル検索」を選択し、「実行」を押します。



- ② ブラウザの別ウィンドウでテーブル検索画面が表示されます。



- ③ 対象レイヤで「水田協議会_個人」を選択し、検索条件を設定後「検索」ボタンをクリックします。



- ④ 検索結果の詳細「表示」ボタンをクリックすると、属性詳細表示画面が別ウィンドウで表示されます。



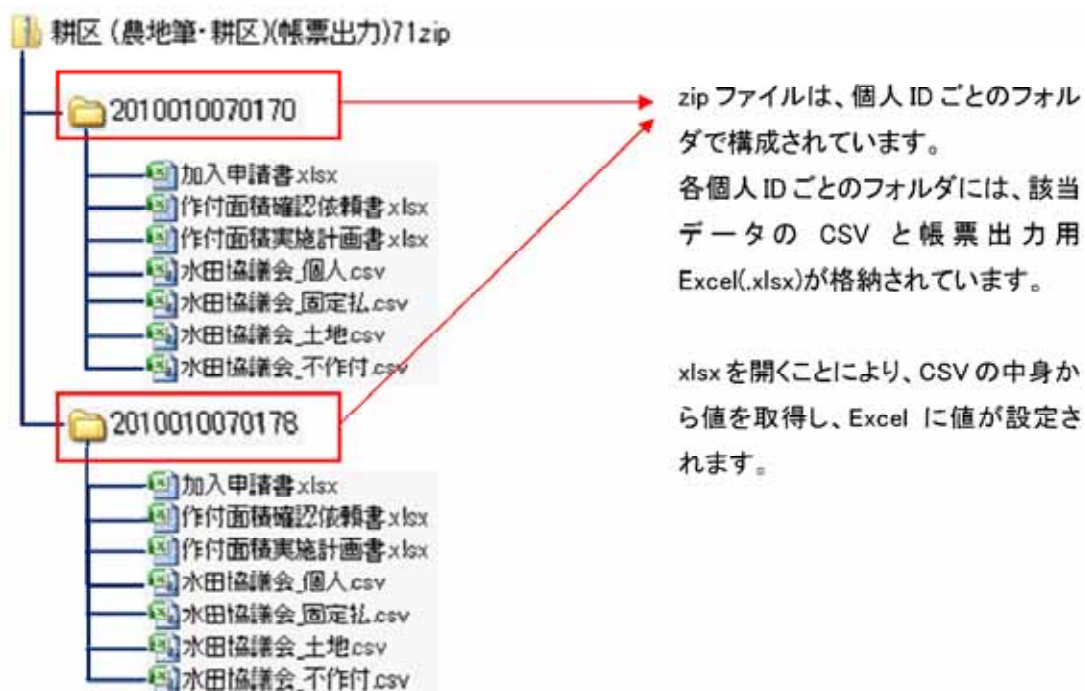
- ⑤ 属性詳細表示画面の「帳票ダウンロード」ボタンをクリックします。
帳票ダウンロードボタンは、以下の場合のみ表示されます。
- ・水田協議会のユーザでログインしている場合
 - ・テーブル検索から農地筆または耕区の属性詳細表示画面を開いている場合
(属性検索や属性参照では表示されません)
 - ・農地筆・耕区レイヤの「エクスポート」権限を持つ場合



- ⑥ 処理要求の登録が完了すると、完了画面が表示されます。完了結果の確認とダウンロードは、バッチ処理管理画面からおこなってください。バッチ処理管理画面については、「20.2 バッチ処理要求管理」をご参照ください。

19.3. 帳票出力ファイルの格納形式

バッチ処理管理画面から、ダウンロードした zip ファイルは、以下の構成となっています。



20. その他

20.1. 集計

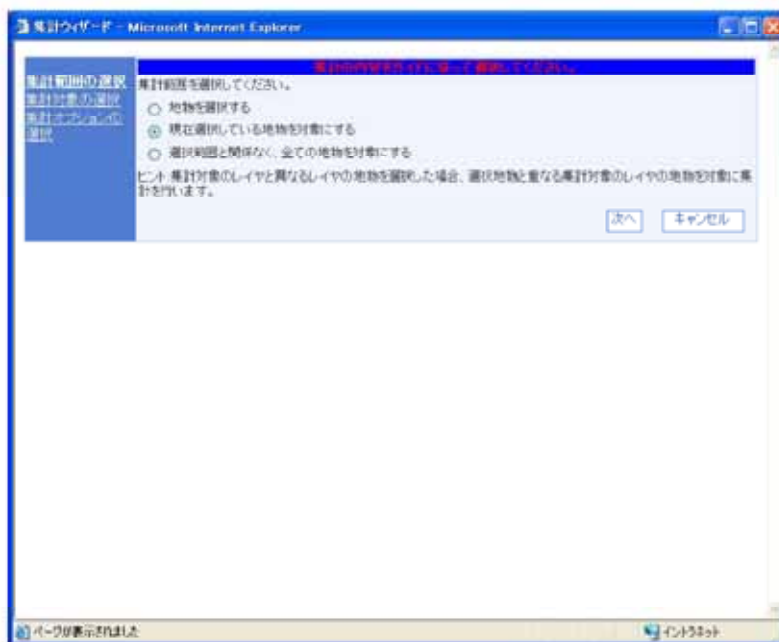
対象データの数値を集計し、一覧表示します。

20.1.1. 集計画面の表示

- ① 集計対象のレイヤを地図に追加します。



- ② 地図操作ツールバー上の処理一覧から「対象レイヤの集計」を選択し「実行」をクリックします。

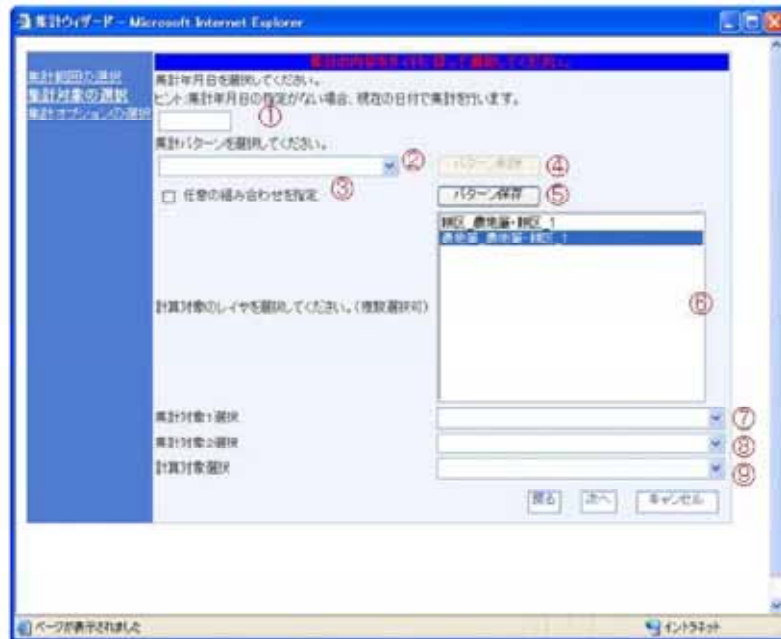


- ③ 集計ウィザードが表示されます。集計範囲を選択し、「次へ」をクリックします。

地物を選択する: 地物選択ツールが起動します。地図から地物を選択してください。

現在選択している地物を対象にする: 地図上で選択状態の地物(または関連するレコード)で集計します

選択範囲とは関係なく、すべての地物を対象とする: レイヤ内の全レコードを使用して集計を行います。



- ④ 集計対象の選択画面が表示されます。集計パターン、もしくは任意の集計対象を指定します。任意の組み合わせを指定した場合、計算対象レイヤ、集計対象 1,2、計算対象を選択します。

- | | | |
|---|-----------------------|---------------------------------------------------------|
| 1 | 集計年月日 | 開始日時／終了日時を持つ団体個別属性で集計を行う場合、集計に使用する属性に日時の条件を指定することができます。 |
| 2 | 集計パターン | 保存されている集計パターンを読み込みます。 |
| 3 | 任意の組み合わせを指定 | 集積パターンを指定する場合にチェックします。 |
| 4 | パターン削除ボタン | 選択されている集計パターンを削除します。 |
| 5 | パターン保存ボタン | 指定した集計パターンに名前を付けて保存します。 |
| 6 | 対象レイヤ | 集計を行う対象レイヤを選択します。 |
| 7 | 集計対象1選択
ドロップダウンリスト | 集計対象のカラムを選択します。集計のデータ単位(グループ)を指定します。 |
| 8 | 集計対象2選択
ドロップダウンリスト | 集計対象のカラムを選択します。集計のデータ単位(グループ)を指定します。 |
| 9 | 計算対象選択 | 集計の計算対象のカラムを選択します。 |



- ⑤ 集計オプションの選択画面が表示されます。以下の指定を行い、「集計実施」ボタンをクリックします。

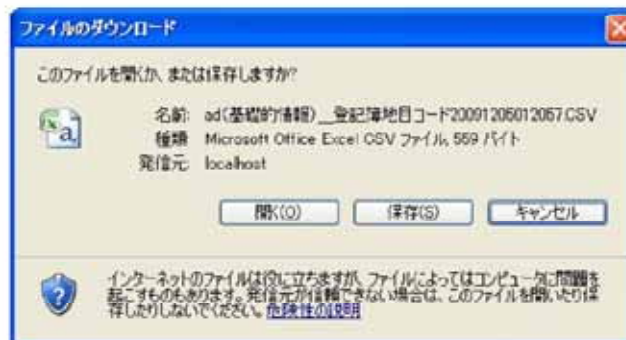
- ・集計をバッチ処理で実行するか否か
- ・コードのまま表示するかコードを値に変換するか
- ・単位を出力するか否か

※集計画面を表示する場合には、「集計をバッチ処理で実行する」にチェックを入れず、「集計実施」ボタンをクリックしてください。



- ⑥ 集計が実行され集計結果画面が表示されます。計算対象が数値型の場合、合計・最大・最小・平均・件数が表示されます。計算対象が文字列型・日付型の場合、件数が表示されます。

- ⑦ 集計結果をエクスポートする場合は「エクスポート」ボタンをクリックします。



- ⑧ ダウンロードダイアログが表示され、保存することができます。

20.1.1.2. 集計画面を閉じる



- ① 「閉じるボタン」をクリックすると、集計画面が閉じられます。

20.1.3. 集計をバッチ処理で実行



- ① 集計オプションの選択画面で「集計をバッチ処理で実行する」にチェックを入れ、「集計実施」ボタンをクリックします。



- ② 完了画面が表示されます。完了結果の確認とダウンロードは、バッチ処理管理画面からおこなってください。バッチ処理管理画面については「20.2 バッチ処理要求管理」をご参照ください。

20.2. バッチ処理要求管理

バッチ処理要求した処理(印刷 / 集計 / エクスポート / 作業データ作成 / マスタ反映 / インポート)の一覧、ステータスを表示します。

20.2.1. バッチ要求管理画面表示



- ① 処理一覧で「バッチ処理要求管理画面の表示」を選択します。
- ② 「実行」ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web browser window titled 'バッチ要求管理 - Microsoft Internet Explorer'. The page displays a table with the following data:

No	種別	実行日時	ファイル/処理レイヤ	ステータス	ダウンロード	印刷	削除
1	インポート	2008/12/03 18:55:45	標準帳_品地帯_標準_1	処理待ち		印刷	削除
2	印刷	2008/12/03 18:43:45	test	処理済み		印刷	削除
3	作業データ作成	2008/12/02 13:14:39	test-master 野水池 091202 shada	成功		印刷	削除
4	作業データ作成	2008/12/02 13:51:50	test-master 野水池 091202 shada	成功		印刷	削除
5	作業データ作成	2008/12/01 23:34:52	test-master 野水池 091201 shada	成功		印刷	削除
6	作業データ作成	2008/12/01 23:25:37	test-master 野水池 091201 shada	成功		印刷	削除
7	オム/出力	2008/11/28 19:23:41	オム/出力	成功	ダウンロード	印刷	削除
8	オム/出力	2008/11/28 20:25:25	オム/出力	成功	ダウンロード	印刷	削除
9	オム/出力	2008/11/28 19:58:41	オム/出力	成功	ダウンロード	印刷	削除
10	オム/出力	2008/11/28 19:46:05	オム/出力	成功	ダウンロード	印刷	削除
11	オム/出力	2008/11/28 19:48:01	オム/出力	成功	ダウンロード	印刷	削除
12	オム/出力	2008/11/28 19:47:55	オム/出力	成功	ダウンロード	印刷	削除
13	印刷	2008/11/26 20:08:53	shada	成功		印刷	削除

- ③ 「バッチ要求管理」画面に、バッチ処理を実行した結果が表示されます。

20.2.2. 画面説明

No.	種別	実行日時	実行マシン名	ステータス	ダウンロード	削除	確認
1	エクスポート	2009/12/03 16:05:46	轟地蔵_農地簿-別区_1	処理待ち			
2	印刷	2009/12/03 16:42:45	test	処理待ち			
3	作業データ作成	2009/12/02 13:14:38	test master 持水池 091202 knada	成功			
4	作業データ作成	2009/12/02 13:01:50	test master 持水池 091202 knada	成功			
5	作業データ作成	2009/12/01 23:34:52	test master 持水池 091201 knada	成功			
6	作業データ作成	2009/12/01 23:25:52	test master 備置 091201 knada	成功			
7	オソ出力	2009/11/30 19:22:41	オソ出力	成功	ダウンロード		
8	オソ出力	2009/11/28 20:25:25	オソ出力	成功	ダウンロード		
9	オソ出力	2009/11/28 19:56:41	オソ出力	成功	ダウンロード		
10	オソ出力	2009/11/28 19:46:05	オソ出力	成功	ダウンロード		
11	オソ出力	2009/11/28 19:40:01	オソ出力	成功	ダウンロード		
12	オソ出力	2009/11/28 18:47:56	オソ出力	成功	ダウンロード		
13	印刷	2009/11/26 20:08:53	knada	失敗			

- | | | |
|---|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 確認済を除外
チェックボックス | チェックを入れると、確認済みステータスの要求を非表示にします。 |
| 2 | 要求削除ボタン | 処理待ちステータスのバッチ要求を削除します。 |
| 3 | ダウンロードボタン | 印刷/集計/オソ出力/エクスポートの結果ファイルをダウンロードします。
また、マスタ反映/インポート時の失敗メッセージファイルをダウンロードします。 |
| 4 | 確認ボタン | 各機能のバッチ要求情報を確認済みステータスに設定します。
確認済みの要求は、ジョブにより一定期間後にデータベースから削除されます。 |

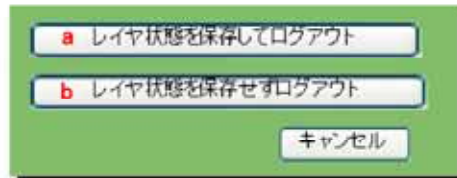
20.2.3. バッチ要求管理画面を閉じる

「閉じる」ボタンをクリックすると、バッチ要求管理画面が終了します。

21. ログアウト



- ① 地図操作ツールバー上の「ログアウトボタン」をクリックします。



- ② レイヤ状態保存確認画面が表示されます。

a: ユーザの作業状態(追加レイヤ・レイヤ順序)を保存して、システムを終了しログイン画面に戻ります。

※ユーザの作業状態は、データベースにユーザ単位で保存されます。

b: ユーザの作業状態(追加レイヤ・レイヤ順序)を保存せずに、システムを終了しログイン画面に戻ります



ログイン画面が表示されます。Windowsの「×閉じる」ボタンで画面を閉じます。

【 水土里情報システムに関するお問合せ 】

【 問合せ時間 】

土日祝祭日および 12月29日から 1月 3日および本会が定める
臨時休日を除く、月曜日から金曜日の 9：00から18：00まで

【 問合せ方法 】

原則として、下記のメールまたはFAXによるものとする



水土里ネット愛知
(愛知県土地改良事業団体連合会)
計画部 調査課

TEL (052) 551-3618

FAX (052) 551-3631

E-mail aichi-midori@aichi-doren.or.jp

別紙 - 1

水土里情報システム

問合せ依頼書

日 付 平成 年 月 日

宛 先
愛知県土地改良事業団体連合会 計画部調査課 水土里情報システム 問合せ依頼書 窓口 FAX : 052 - 551 - 3631 TEL : 052 - 551 - 3618 E-mail aichi-midori@aichi-doren.or.jp

利用機関名			
所属部署名			フリガナ
			氏名
連絡先	TEL :		FAX :
ブラウザ	IE6 IE7 IE8 その他 ()	OS	XP SP1 Vista XP SP2 Windows7 XP SP3 その他 ()
	CPU GHZ メモリ GB		
内容			
添付資料 :	総ページ数 :		

